

令和6年度 事業実績報告



(自) 令和6年4月 1日

(至) 令和7年3月31日



沖縄県宜野湾市赤道2丁目7番1号

社会福祉法人

宜野湾市社会福祉協議会

＝ 目 次 ＝

1. みんなで支える地域共生社会づくり

(1) 地域で支え合う仕組みづくり

1) 「市民主体の支え合いの場」の充実

①あいさつでつながる地域づくり ······	P 1
②「地域支え合い活動委員会」の取り組みの充実 ······	2-5
③地域支え合い活動委員会の周知 ······	6-7
④地域支え合い活動の課題解決に向けた取り組み ······	8
⑤見守り支援活動の充実 ······	9-12
⑥生活支援体制整備事業の推進等による中学校区圏域での活動支援 ······	13-22

2) 地域福祉コーディネーターの活動充実

①地域福祉コーディネーターの配置と活動の充実 ······	23
②地域との協働による問題解決に向けた取り組みの実施 ······	24-25
③地域福祉コーディネーターの資質向上 ······	26-28
④保健師の配置 ······	29

(2) 地域活動の活性化

1) チュイシージーセンターの周知・活用促進

①自治会加入促進活動への参加 ······	30
②福祉団体と各種地域資源との連携・情報共有支援 ······	31
③福祉活動の活動資金確保に向けた研究実施 ······	32

2) 地域での居場所・活動の場の充実

①市民の交流・活動の場の充実 ······	33-35
②「交流施設」の整備に向けた取り組みの推進 ······	36-37
③宜野湾市社会福祉センターの運営管理及び機能移転に向けた調整実施 ······	38-39
④ひきこもりがちな市民等が社会とつながり・交流できる場の確保・充実 ······	40

(3) 地域で取り組む防犯・防災対策の充実

1) 防犯・防災対策を通した地域づくりの推進

①宜野湾市地域防災計画の推進 ······	41
-----------------------	----

2) 避難行動要支援者に対する支援の充実

①避難行動要支援者に対する日常的な見守り支援体制の充実 ······	42-43
------------------------------------	-------

(4) 生活困窮者自立支援対策の推進

1) 生活困窮者の自立促進や住居の確保に向けた支援

①生活福祉資金貸付事業の周知・利用促進 ······	44-47
----------------------------	-------

2) 生活に対する支援の実施

①福祉金庫貸付事業の周知・利用促進 ······	48
--------------------------	----

②緊急一時支援（法外援護）による援助実施	4 9
③歳末たすけあい募金の効果的な活用	5 0-5 1
④フードドライブ活動の普及	5 2-5 3
(5) 子どもの貧困対策の充実	
1) 貧困の連鎖を断ち切るための包括的な支援	
①子どもの貧困対策に向けた行政との連携・体制の整備	5 4
(6) その他（計画外）	
1) 児童発達支援事業所愛育園の運営	
①児童発達支援事業所愛育園の運営	5 5-5 9

2. 福祉を担う心豊かな人づくり

(1) 担い手の育成	
1) 福祉教育の充実	
①福祉教育の推進	6 1-6 6
②地域での実践から学ぶ福祉意識づくり	6 7
2) 地域を担う人材・資源の掘り起こし・育成	
①地域の担い手（キーパーソン）の発掘・育成	6 8-6 9
②企業等に対する働きかけの実施	7 0
3) 民生委員・児童委員や健康福祉サポート人材の養成・支援	
①民生委員・児童委員活動への支援・充実	7 1-7 2
②福祉団体や当事者団体の活動支援（母子寡婦福祉会・手をつなぐ育成会等）	7 3-7 4
(2) ボランティアの育成・活用	
1) ボランティア活動の促進	
①ボランティアセンター機能の活用促進及び今後のあり方の検討	7 5-7 7
②ボランティア同士の連携促進	7 8
③大学・専門学校等の連携による学生ボランティアの活動の促進	7 9
④企業等の地域貢献の促進	8 0-8 1
⑤災害ボランティアの体制構築	8 2-8 3
⑥NPO法人や市民活動団体との連携・協働の充実	8 4
⑦社会福祉法人等による多様な福祉課題・生活課題への対応	8 5-8 7
2) ボランティアコーディネート機能の充実	
①ボランティア育成・活用の充実	8 8-8 9

3. すべての人にやさしい福祉のまちづくり

(1) 包括的な相談支援・情報提供体制の強化	
1) 包括的な相談支援体制の充実	
①相談窓口の設置・充実	9 1-9 3
②民生委員・児童委員の相談機能の充実	9 4

2) 誰もが必要な情報を入手できる仕組みづくり・サービスの質の向上	
①情報提供の充実	95-96
②視覚障がい者・聴覚障がい者への情報提供・意思疎通支援	97-99
③第三者委員会の設置	100
(2) バリアフリーのまちづくり	
1) 外出・移動支援の推進	
①重度身体障害者移動支援の推進	101
②身体障がい者自動車運転免許取得事業・身体障がい者用自動車改造助成事業	102
③車いす貸し出し	103
④福祉バスの貸し出し	104
(3) 権利擁護の仕組みの充実	
1) 成年後見制度の利用促進	
①成年後見制度の普及・利用促進等に向けた関係機関との連携	105
2) 福祉サービス利用援助事業等の充実促進	
①福祉サービス利用援助事業等の普及・利用促進	106-108
②「宜野湾市権利擁護支援センターうるる」の充実	109-111
③「通帳等一時預かり事業」の実施	112
3) 擁護を必要としている市民の発見・支援	
①権利侵害や虐待防止に向けた連携	113-114

4. 組織強化に努めます

(1) 宜野湾市社会福祉協議会 組織体制強化	
1) 理事・評議員会の体制強化	
①理事会及び評議員会の委員選任について	115
②法人事業への参画が実施しやすい会運営及び説明について	116-118
2) 監査体制強化	
①監査体制における指摘事項の徹底	119
②経営管理（ガバナンス）の強化	120-121
3) 事務局運営の強化	
①係体制の見直し並びに適正な組織運営	122
②受託・委託事業等の精査	123
③広報の充実に向けた検討について	124-125
④新職員・中堅職員・管理職の研修会の創出について	126-133
⑤ワークライフバランスの充実	134-135
⑥人事評価制度の実施（職員理想像到達度評価制度）	136

5. 財政基盤強化に努めます

(1) 宜野湾市社会福祉協議会 財政基盤強化

1) 自主財源の確保について

- ①社会福祉法人資金造成運営委員会の取り組み ······ 137-138
- ②寄付金の推進 ······ 139-140
- ③基金の運用並びに積み立てのあり方について ······ 141

2) 社協会費について

- ①社協会費の有効的な活用について検討 ······ 142
- ②企業への協力依頼強化について ······ 143
- ③広報並びに使途の透明性について ······ 144
- ④クレジットカード決済の導入 ······ 145

3) 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動について

- ①宜野湾市共同募金運営委員会の効果的な会運営について ······ 146-149
- ②企業への協力依頼強化について ······ 150-151
- ③歳末たすけあい募金の効果的な活用方法について ······ 152-153
- ④使途を明確にし、可視化出来る仕組みづくりについて ······ 154

4) 中期財政プランについて

- ①財政基盤強化計画の推進 ······ 155-156

目標 1

みんなで支える地域共生社会づくり

(1)地域で支え合う仕組みづくり 1)「市民主体の支え合いの場」の充実

(1)1)-①あいさつでつながる地域づくり

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (1)地域で支え合う仕組みづくり 1)「市民主体の支え合いの場」の充実 市民同士が日常生活での不安や困りごとについて、地域で解決していくことができるよう、支え合いを実践するための組織づくりや、そのサポート体制の構築、連携の仕組みづくりを行います。 ①あいさつでつながる地域づくり あいさつを交わすことにより、住民同士が繋がり合い声をかけあう地域を目指して、「まちでニッコリ(*^__^*)あいさつ・声かけ運動」の推進に努めます。</p>		
事業開始年度	平成20年~	事業種別	受託事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	1. まちニコソングの普及 2. 「ちびっこ・あいさつ声かけひろめ隊」の任命 3. 「あいさつ・声かけ広め隊」認定団体への活動推進
---------	---

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
「あいさつ声かけひろめ隊」の任命	延べ数	7,580名	7,756名	7,756名	7,756名
	任命数	年226名	年176名	0名	0名
「あいさつ・声かけ広め隊」認定団体	認定数	107団体	107団体	107団体	107団体
まちニコ推進委員会の開催	開催回数	3回	1回	※令和3年度をもって終了	
	参加者数	26名	9名		
まちニコデイの実施	開催数	-	-	※令和3年度より自主活動として定着	
	参加者数	-	-		

4. その他、実績等

(1)住民主体によるあいさつ・声かけ運動の継続と定着

1)まちニコデー(毎月25日)実施状況

民生委員を中心に市内の小学校9校、中学校4校にて毎月実施

2)あいさつ・声かけ運動の定着

民生委員、交通安全指導員、地域ボランティアが市内小中学校の校門前及び通学路にて毎朝実施

3)ちびっこ・あいさつ声かけひろめ隊の任命(まちニコシールの贈呈)

市内小学校(9校)1年生1,061名へまちニコシールを配布



(1)(1)-② 「地域支え合い活動委員会」の取り組みの充実

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
事業開始年度	平成18年~	事業種別	受託事業
<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり</p> <p>(1)地域で支え合う仕組みづくり</p> <p>1)「市民主体の支え合いの場」の充実</p> <p>市民同士が日常生活での不安や困りごとについて、地域で解決していくことができるよう、支え合いを実践するための組織づくりや、そのサポート体制の構築、連携の仕組みづくりを行います。</p> <p>②「地域支え合い活動委員会」の取り組みの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メンバー間での積極的な意見交換を促進し、活動の考え方や内容・方法について意識の共有化を図ることにより、更なる取り組みの充実に努めます。そうした中で、地域づくり活動と併せ、地域の実情に合わせた個別支援活動の展開を促進していきます。 ・困りごとを抱えている方や潜在的な相談者を発見し、地域人材・資源等と連携して支援を図っていくことができるよう、地域支え合い活動委員会に対して必要な支援に努めます。 ・見守りおかえり支援などの取組みを行う中で地域の企業を巻き込んだ展開を促進します。 ・必要に応じ、研修会や勉強会などの情報提供に努めるなど、活動の側面的な支援を図ります。 			
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容			

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 地域支え合い活動委員会の充実(23自治会) イ. 個別支援活動の推進とサポート ウ. 研修会及び勉強会等の開催
---------	--

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
地域支え合い活動委員会の開催	23自治会	23自治会	23自治会	23自治会	23自治会
	1,220名	1,202名	2,453名	2,337名	2,256名
個別支援活動の取り組み	-	-	499回	571回	1,276
研修会及び勉強会等の開催 (受け入れ研修等含む)	2回	0回	17回	13回	26回

4. その他、実績等

(1)研修会及び勉強会の開催

1)野嵩1区地域支え合い活動委員会

①見守り活動における熱中症予防に関する勉強会

開催日:令和6年8月7日(水) 参加者:6名 講師:地域活動支援センターTAPIC

2)野嵩2区地域支え合い活動委員会

①名護防災センター見学体験研修及び北中城村大城区まちづくり視察

開催日:令和6年9月20日(金) 参加者:10名

3)普天間1区地域支え合い活動委員会

①一緒に始めたくなる終活(勉強会)

開催日:令和6年8月7日(水) 参加者:9名 講師:松岡 巧 氏

4)普天間3区地域支え合い活動委員会

①見守り活動における認知症への気づきと対応について(研修会)

開催日:令和6年5月16日(木) 参加者:9名 講師:沖縄リハビリテーション病院

5)喜友名区地域支え合い活動委員会

①足元から考える地域防災(地域住民参加型研修会)

開催日:令和6年7月28日(日) 参加者:約60名 講師:防災士/稻垣 晓 氏

②上大謝名、伊佐区地域支え合い活動委員会との意見交換会及び視察研修

開催日:令和7年2月26日(水) 参加者:14名

内容:活動に関する情報交換、伊佐区ふんしんせせらぎ通り視察

6)新城区地域支え合い活動委員会

①北谷町栄口自治会視察研修(栄口商店)

開催日:令和6年6月21日(金) 参加者:14名

7)伊佐区地域支え合い活動委員会

①空き家問題を考える(勉強会、意見交換会)

開催日:令和6年7月10日(水) 参加者:8名 講師:かね屋(不動産業)

②高齢者詐欺被害防止について(勉強会)

開催日:令和6年8月14日(水) 参加者:9名

8)大山区地域支え合い活動委員会

①困窮者自立支援事業について(勉強会)

開催日:令和6年6月17日(月) 参加者:7名 講師:福祉総務課生活支援係

②空き家問題を考える(勉強会)

開催日:令和6年7月22日(月) 参加者:7名

③高齢者詐欺被害防止について(勉強会)

開催日:令和6年8月19日(月) 参加者:6名

④高齢者の金融トラブル防止について(ミニディ利用者合同勉強会)

開催日:令和7年3月5日(水) 参加者:25名 講師:SMBCコンシューマーファイナンス

9)大謝名区地域支え合い活動委員会

①認知症講座

開催日:令和6年12月9日(月) 参加者:8名 講師:社協保健師

10)上大謝名地域支え合い活動委員会

- ①高齢者の金融トラブル防止について(勉強会)

開催日:令和7年3月18日(火) 参加者:14名 講師:SMBCコンシューマーファイナンス

11)真栄原区地域支え合い活動委員会

- ①スマホ勉強会「災害時の備えと防災アプリの活用法」

開催日:令和6年7月18日(木) 参加者:12名 講師:ソフトバンク

- ②高齢者詐欺被害防止について(勉強会)

開催日:令和6年8月15日(木) 参加者:5名

- ③救急救命講習会

開催日:令和6年11月21日(木) 参加者:7名 講師:宜野湾消防署

12)我如古区地域支え合い活動委員会

- ①真栄原区地域支え合い活動委員との交流勉強会

開催日:令和6年8月20日(火) 参加者:10名 講師:仲宗根清茂 氏(真栄原区)

13)長田区地域支え合い活動委員会

- ①困窮者自立支援事業について(勉強会)

開催日:令和6年4月8日(月) 参加者:9名 講師:福祉総務課生活支援係

- ②地域資源把握と交流視察研修

開催日:令和6年7月30日(火) 参加者:11名 研修先:蒼生学園

- ③地域資源把握と交流視察研修

開催日:令和6年11月12日(火) 参加者:8名 研修先:居宅介護支援事業所ふれあい

14)愛知区地域支え合い活動委員会

- ①救急救命講習会

開催日:令和6年8月22日(木) 参加者:13名 講師:宜野湾消防署

- ②見守り活動における健康状態のチェックポイントと脱水症状について

開催日:令和6年9月26日(木) 参加者:11名 講師:社協保健師

- ③オレオレ詐欺被害防止について(勉強会)

開催日:令和6年11月28日(木) 参加者:10名 講師:宜野湾警察署

15)中原区地域支え合い活動委員会

- ①高齢者疑似体験及び福祉用具見学

開催日:令和6年7月30日(火) 参加者:11名 研修先:沖縄県社会福祉協議会

(2)地域支え合い活動委員会の活動状況

NO	自治会名	開催数	延べ参加者数	主な活動
1	野嵩1区自治会	12回	65名	高齢者等見守り活動、子どもの居場所づくり
2	野嵩2区自治会	9回	72名	美化活動、高齢者等の見守り活動
3	野嵩3区自治会	11回	108名	高齢者等の見守り活動、草刈りゴミ出し支援
4	普天間1区自治会	11回	126名	高齢者等の見守り活動、草刈りゴミ出し支援
5	普天間2区自治会	11回	60名	高齢者等の見守り活動
6	普天間3区自治会	9回	67名	高齢者等の見守り活動、居場所づくり
7	新城区自治会	12回	106名	高齢者等の見守り活動、買い物支援、居場所づくり
8	喜友名区自治会	12回	148名	美化活動、高齢者等の見守り活動
9	伊佐区自治会	12回	90名	高齢者等の見守り活動、草刈り支援、美化活動
10	大山区自治会	12回	78名	つながり活動、子どもの居場所づくり
11	宇地泊区自治会	12回	82名	高齢者等の見守り活動、花いっぱい運動
12	大謝名自治会	12回	80名	高齢者等の見守り活動、交通安全指導
13	真栄原区自治会	10回	86名	美化清掃活動、高齢者等の見守り活動
14	我如古区自治会	10回	108名	美化活動、気になる世帯の見守り訪問
15	長田区自治会	12回	94名	高齢者等の見守り活動、通学路の見守り声かけ
16	宜野湾区自治会	11回	82名	高齢者等の見守り活動、通学路の見守り、美化活動
17	愛知区自治会	11回	139名	高齢者等の見守り活動、美化清掃活動
18	中原区自治会	12回	131名	高齢者等の見守り活動、美化活動
19	大謝名団地自治会	8回	104名	自主防災活動、高齢者等の見守り活動
20	嘉数ハイツ自治会	12回	111名	美化活動、健康づくり推進活動、見守り活動
21	上大謝名自治会	12回	188名	高齢者等見守り活動、防災活動、人財バンク
22	真志喜区自治会 (小委員会)	12回	15名	美化活動、高齢者等の見守り活動
23	嘉数区自治会	12回	116名	高齢者等の見守り活動、美化活動

※定例会／小委員会含　※委員のみの参加数

(1)①-③地域支え合い活動委員会の周知

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (1)地域で支え合う仕組みづくり 1)「市民主体の支え合いの場」の充実 市民同士が日常生活での不安や困りごとについて、地域で解決していくことができるよう、支え合いを実践するための組織づくりや、そのサポート体制の構築、連携の仕組みづくりを行います。 ③地域支え合い活動委員会の周知 ・社協だよりをはじめ、本会ホームページやコミュニティFM、ささえ合い通信といった各種の広報媒体を用い、引き続き、地域支え合い活動委員会の周知を図ります。 ・地域の取組み等をタイムリーに発信するとともに、若者世代への情報発信の強化等を図るため、SNS等を利用した情報発信について検討していきます。</p>		
事業開始年度	平成18年~	事業種別	受託事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. ささえあい通信の発行 イ. SNSやメディアを活用した情報の発信
---------	--

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
支え合いだより(ささえあい通信) の発行	6回	10回	7回	5回	12回
SNSやメディアを活用した情報の 発信	-	-	50回	132回	82回

4. その他、実績等

(1)地域支え合い活動委員会の周知

1)社協ホームページ・宜野湾市役所ホームページ・市役所職員ポータル内での事業紹介

①地域支え合い活動委員会が実施する活動紹介(23地域)

②ささえあい通信の発行(12回)

内容:地域情報、福祉情報、地域及び社協の取り組み等を発信

2)社協公式X(旧Twitter)での活動紹介(46回)

①地域活動(花植え活動、清掃活動、見守り活動、イベント等の開催案内と報告)を隨時発信

②地域見守り活動に貢献された企業や個人の紹介及び寄贈品の使途報告を隨時発信

③ボランティア団体の活動を隨時発信

3)社協だよりでの広報

- ①3月号「地域支え合い活動委員会 報告会及び研修会」
～住みたいまちってどんなまち？ できることから始めよう！～

4)活動報告会の開催及び新聞記事掲載による広報

- ①報告会の開催 令和6年度 地域支え合い活動委員会 報告会及び研修会
- 日 時:令和7年2月14日(木) 13:30～16:00
- 場 所:社会福祉センター 2階ホール
- テーマ:住みたいまちってどんなまち？できることから始めよう！
- 講 師:特定非営利法人 まちなか研究所わくわく 代表理事・事務局長 宮道喜一 氏
- 参加者:地域支え合い活動委員、自治会長、行政(福祉総務課・市民生活課・市民協働推進課)
地域包括支援センター、地域活動支援センターTAPIC
- 参加人数:76名
- 事例発表:2件
- 真栄原区:「佐真下酒場」の地域貢献活動～さましたカレー 誰でもお腹いっぱいプロジェクト～
- 新城区:「みんなの居場所 新城ゆんたくまちやぐわー」
- ②新聞記事による広報
- 琉球新報「新城区ゆんたくまちやぐわー」(令和7年1月15日掲載)
- 琉球新報 地域支え合い活動委員会報告会「支え合いが地域の力に」(令和7年2月23日掲載)
- 沖縄タイムス 新城区ゆんたくまちやぐわー「新装開店祝う」(令和7年1月20日掲載)

(1)(1)-④地域支え合い活動の課題解決に向けた取り組み

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (1)地域で支え合う仕組みづくり 1)「市民主体の支え合いの場」の充実 市民同士が日常生活での不安や困りごとについて、地域で解決していくことができるよう、支え合いを実践するための組織づくりや、そのサポート体制の構築、連携の仕組みづくりを行います。</p> <p>④地域支え合い活動の課題解決に向けた取り組み ・地域支え合い活動委員会の活動から挙がる地域課題について、地域福祉コーディネーター間で共有を行い、行政の地域福祉コーディネーターと連携し行政各課や関係機関と解決に向けた協議や調整を行います。</p>		
事業開始年度	平成18年~	事業種別	受託事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. コーディネーター定例会の開催(年12回) イ. 行政及び関係機関との調整会議の開催
---------	---

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
コーディネーター定例会の開催	9回	12回	12回	12回	12回
行政及び関係機関との調整会議 の開催	-	-	11回	10回	12回

4. その他、実績等

(1)行政及び福祉関係者と連携した取り組みについて

1)地域で支え合う避難行動要支援体制の構築(平常時)について

宜野湾市福祉総務課より、地域支え合い活動委員会(8地域)へ取り組みの説明

2)居住支援、身元保証問題等検討会議

「住まい確保に必要な身元保証問題等を考える会」

日 時:令和6年7月5日

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階ホール

参加者:社協職員8名、行政4名、不動産6社、身元保証事業者2社

(1) (1)-⑤見守り支援活動の充実

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (1)地域で支え合う仕組みづくり 1)「市民主体の支え合いの場」の充実 市民同士が日常生活での不安や困りごとについて、地域で解決していくことができるよう、支え合いを実践するための組織づくりや、そのサポート体制の構築、連携の仕組みづくりを行います。</p> <p>⑤見守り支援活動の充実 ・住み慣れた地域で安心して暮らしていくよう、地域支え合い活動委員会での見守り活動の充実や一人暮らし高齢者等保健飲料給付事業、見守り活動助成事業等を通して企業・関係機関との協働・連携を推進し、支援体制の構築を図っていきます。</p>		
事業開始年度	平成18年~	事業種別	補助事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 見守り活動の推進と運営継続のサポート イ. 企業等への周知と協働・連携の強化 ウ. 見守り活動助成事業による見守り支援体制の構築
---------	---

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
見守りおかえりサポーターの認定	55団体	56団体	60団体	62団体	62団体
※日常的見守り活動の実施	助成件数	7件	6件	6件	
	対象者数	164名	126名	141名	
	延べ訪問者数	1,449回	2,408回	3,558回	
	延べ支援者数	768名	1,992名	1,011名	
※食事宅配による見守り活動の実施	助成件数	7件	10件	10件	
	実施回数	679名	1,492名	1,733名	
	延べ件数	2,536回	1,710回	1,446回	
保健飲料給付事業	利用登録者数	42人	37人	31人	25人
	利用者延べ人数	1,574人	1,765人	1,454人	1,128人
軽度生活援助事業	利用登録者数	13人	2名	2名	事業終了
	利用者述べ人数	661人	391人	5人	

※令和4年度をもって、軽度生活支援援助事業は事業終了。

※令和5年度より、見守り活動実施に関する項目は下表の通り変更します。

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
日常的見守り活動の実施	助成金活用地域				5地域
	助成金額				184,000円
	対象者数				129名
食事宅配による見守り活動の実施	助成金活用地域				13地域
	助成金額				806,765円
	対象者数				45名

4. その他、実績等

(1)見守り活動構築に向けた取り組み

1)住民主体による見守り訪問活動の実施

①助成金を活用した日常的見守り活動

活動地域: 6自治会

野嵩2区、野嵩3区、普天間3区、伊佐区、大謝名区、真栄原区

助成金額: 133,000円

②助成金を活用した食事宅配による見守り活動

活動地域: 12自治会

野嵩2区、野嵩3区、普天間1区、普天間3区、喜友名区、伊佐区、宇地泊区、大謝名団地

大謝名区、嘉数区、宜野湾区、上大謝名

助成金額: 952,000円

③地域支え合い活動委員による見守り活動、つながり活動

活動地域: 23地域(自治会)

2)地域住民、コーディネーター及び保健師による個別支援

①訪問: 758件

②安否確認: 29件

③発見(救急搬送): 0件

④発見(死亡通報): 0件

⑤清掃・片付け・草刈り: 4件

4)見守り活動/つながり活動協力企業(※敬称省略)

	企業名(氏名)	寄贈品	用途
1	沖縄ヤクルト(株)	ヤクルト、ヨーグルト、清涼飲料水	
2	なごみキッチン	お弁当	
3	ゆがふ弁当	お弁当	
4	OLY CAFE(オリーカフェ)	ドーナツ	
5	おかしランド	焼き菓子類	
6	(株)かねや	エチケット袋、その他雑貨類	
7	ファイミール	お弁当	・高齢者世帯、ひとり親世帯、困窮世帯の見守り活動
8	宜野湾市管工事協同組合	市指定ゴミ袋	・子どもの居場所支援
9	リフォームサイエンス(株)	ポケットティッシュ、カレンダー等	
10	のだけ弁当	お弁当	
11	SIUNAUS SWEETS	ドーナツ	
12	光南建設	クリスマスケーキ	
13	琉球うりづん物産	ジーマミー豆腐	
14	又吉 康	野菜類	
15	津波吉 和也	じゃがいも	

5)ひとり親世帯等への支援(※敬称省略)

	企業名	支援内容
1	就労継続支援B型事業所INFIT	夕食の提供(継続的な個別支援)
2	沖縄プリンスホテル	ランチビュッフェへの招待
3	ブエノチキン	ランチビュッフェへのチキンの提供
4	佐真下酒場	カレーの無料配食
5	子ども食堂かなとん家	居場所と昼食の提供

6)企業等との協働連携(※敬称省略)

	企業名	支援内容
1	美容室 粋	高齢者のヘアカット(出張カット)
2	ソフトバンク	スマートフォン活用に関する勉強会(出張講座)
3	SMBCコンシューマーファイナンス	詐欺被害等に関する勉強会(出前講座)



(2) 保健飲料給付事業の取り組み

1) 保健飲料給付事業実績内訳

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用登録数	24人	27人	27人	26人	27人	27人
利用延べ人数	79人	79人	78人	80人	81人	75人
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用登録数	28人	28人	29人	29人	27人	26人
利用延べ人数	84人	87人	100人	98人	98人	98人
			利用延べ人数合計			1,037人

※新規決定者は、利用登録者数、利用延べ人数ともに含まれます。

2) 事業所連絡会の開催

日 時: 令和7年3月17日(月)

場 所: 沖縄ヤクルト株式会社

内 容: 気になる利用者世帯の情報共有・対応策についての検討

参 加 者: 保健飲料給付事業委託事業所2名・本会職員2名

3) 事業の広報活動

①社協だよりへの掲載(11月発行 1回)

4) 事業所からの安否確認や情報提供等

①情報提供: 10件 (訪問時・電話時に不在、安否確認が出来ない、変わった様子がある等)

②対応状況: 10件 (電話確認 10件、訪問 0件、緊急搬送 0件)

5) 民生委員の定期的な見守り依頼件数16件

6) 審査会の実施

①新規利用審査の実施

内 容: 利用申請に基づく新規利用者の審査 年度内を通し実施

開催件数: 6回

申請件数: 24件

決定状況: 決定 19件、却下3件、保留 1件、取下2件

②更新調査の実施

日 付: 令和6年9月17日(火)～令和7年1月21日(火)

内 容: 申請後の利用者の実態把握および利用状況の見直しを目的とした自宅訪問調査

対 象 者: 本事業利用開始から概ね1年以上経過している利用者

訪問調査: 22件

調査結果: 繼続11件、廃止10件、保留1件

*①及び②については、今後の地域活動への繋がりを強化するため、民生委員や地域福祉コーディネーター等と同行訪問を実施

(1)①-⑥生活支援体制整備事業の推進等による中学校区圏域での活動支援

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (1)地域で支え合う仕組みづくり 1)「市民主体の支え合いの場」の充実 市民同士が日常生活での不安や困りごとについて、地域で解決していくことができるよう、支え合いを実践するための組織づくりや、そのサポート体制の構築、連携の仕組みづくりを行います。</p> <p>⑥生活支援体制整備事業の推進等による中学校区圏域での活動支援 ・地域福祉サービスや住民同士の集いの場、地域ニーズ等の地域資源の把握・充実・開発を行います。 ・第2層協議体(中学校区圏域)については、地域実情や地域状況に応じた活動展開を図り、住民主体を基本とする協議体運営を行っていきます。 なお、高齢者以外の幅広い対象者への支援等、地域の抱える多様な課題への対応を検討していくことができるよう、行政と連携しながら体制充実に努めます。</p>		
事業開始年度	平成28年~	事業種別	受託事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. お宝講座・発表会の開催 イ. 第2層協議体の開催	ウ. 社会資源マップ等情報提供の在り方検討 エ. 生活支援コーディネーター定例会の開催
---------	--------------------------------	--

3. 活動結果

活動名	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
社会資源マップの作成	-	第1版作成	更新なし	第2版発刊	1部更新
第2層協議体の開催	0回	0回	0回	8回	16回

4. その他、実績等

(1)第2層協議体の開催

1)真志喜中学校区 第2層協議体(上大謝名)の開催

①第1回 協議体

日 時:令和6年4月16日(火)

場 所:上大謝名公民館

内 容:社会福祉とフードロス削減に向けた取組み

ア.フードドライブの取り組みについて(現時点での取り組み状況の確認)

イ.グループワーク(意見交換)

提供いただいた食糧(インスタントラーメン等)を活用したイベントの開催に向けた話し合い

ウ.各グループ発表・まとめ

参加者:22名



②第2回 協議体

日 時:令和6年5月21日(火)

場 所:上大謝名公民館

内 容:社会福祉とフードロス削減に向けた取組み

ア.フードドライブイベントの取り組みについて

実施要項を作成し、具体的実施内容、方法等について意見交換

参加者:23名

③第3回 協議体

日 時:令和6年6月18日(火)

場 所:上大謝名公民館

内 容:社会福祉とフードロス削減に向けた取組み

ア.フードドライブイベントの取り組みについて ※前回のふりかえりを行い開催案を提示し検討

イ.グループワーク(意見交換)

提供するメニュー、映画上映会の内容、広報について等

ウ.発表・まとめ

参加者:18名

④第4回 協議体

日 時:令和6年7月16日(火)

場 所:上大謝名公民館

内 容:社会福祉とフードロス削減に向けた取組み

ア.フードドライブイベントの取り組みについて ※前回のふりかえりを行い開催案を提示し検討

イ.グループワーク(意見交換)

提供するメニュー、映画上映会の内容、広報、当時の準備等について等最終確認

ウ.発表・まとめ

参加者:22名

⑤第5回 協議体

日 時:令和6年8月20日(火)

場 所:上大謝名公民館

内 容:社会福祉とフードロス削減に向けた取組み

ア.フードドライブイベント「上おおじやな夕涼み会」開催のふりかえり ※報告

イ.グループワーク(意見交換)

イベントを開催し良かったこと、気になったこと、今後、行ってみたいことなどについて点検

ウ.発表・まとめ

参加者:29名

⑥協議体開催に向けた地域との調整会議等 7回

⑦協議体企画によるイベント等の開催

ア. 上おおじやな夕涼み会 ~上おおじやなキッチン・アニメ上映会~(地域イベント)

日 時:令和6年7月20日(日)

場 所:上大謝名公民館、さくら公園

内 容:地域支え合い活動委員会で取り組む「社会福祉とフードロス削減」の一環として

フードドライブの広報周知を兼ねた区民がつながるイベントの開催

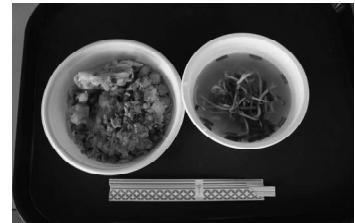
ア.上おおじやなキッチンの取り組み

フードドライブで提供いただいた食材を活用した食事の提供

イ.アニメ上映会

さくら公園にて子どもから大人まで楽しめるアニメを上映し交流

参加者:約170名



2)普天間中学校区 第2層協議体(新城区)の開催

①第1回 協議体

日 時:令和6年5月13日(月)

場 所:新城区公民館

内 容:新城区にお住いの方の買い物について

ア.協議体の説明

イ.グループワーク(意見交換)

地域情報の整理他

ウ.各グループ発表・まとめ

参加者:14名



②第2回 協議体

日 時:令和6年6月10日(月)

場 所:新城区公民館

内 容:新城区にお住いの方の買い物について

ア.グループワーク(意見交換)

新城買い物のマップを作成し情報の共有を行う。

イ.新城商店(仮)の目的確認

参加者:13名

③第3回 協議体

日 時:令和6年7月8日(月)

場 所:新城区公民館

内 容:新城区にお住いの方の買い物について

ア.えぐち商店視察研修のふりかえり

北谷町栄口区の買い物支援の取り組みについての視察研修

参加者:13名

④第4回 協議体

日 時:令和6年8月5日(月)

場 所:新城区公民館

内 容:新城区にお住いの方の買い物について

ア.開催日、出店内容の確認等(意見交換)

どのようなお店が必要なのか?いつ開催等、開催方法についての意見交換

参加者:12名

⑤第5回 協議体

日 時:令和6年9月9日(月)

場 所:新城区公民館

内 容:新城区にお住いの方の買い物について

ア.えぐちカフェ視察の報告と意見交換

視察の報告を通し、区民が参加しやすい場づくりに向けた意見交換

参加者:14名

⑥第6回 協議体

日 時:令和6年10月7日(月)

場 所:新城区公民館

内 容:新城区にお住いの方の買い物について

ア.居場所の展開について(意見交換)

買い物支援と併せて実施する居場所(ゆんたくの場等)をどう行うか

参加者:14名

⑦第7回 協議体

日 時:令和6年11月11日(月)

場 所:新城区公民館

内 容:新城区にお住いの方の買い物について

ア.プレオープンのふりかえり

イ.今後の開催について(意見交換)

プレオープンを通して見えてきたことを確認し、グランドオープンに向けた意見交換

参加者:15名

⑧第8回 協議体

日 時:令和6年12月9日(月)

場 所:新城区公民館

内 容:新城区にお住いの方の買い物について

ア.グランドオープンに向けた意見交換

グランドオープンに向けたセレモニー、開催方法などの最終確認・意見交換

参加者:14名

⑨第9回 協議体

日 時:令和7年1月20日(月)

場 所:新城区公民館

内 容:新城区にお住いの方の買い物について

ア.グランドオープンを終えてのふりかえり

話し合いの場、視察研修、プレオープン、グランドオープン/セレモニーを終えてのふりかえり

参加者:12名

⑩協議体開催に向けた地域との調整会議等 13回

⑪協議体企画による研修・イベント等の開催

ア. 研修会の開催

I.新城商店(仮)実施に向けた研修1

研修名:えぐち商店視察研修

内 容:新城商店(仮)開催に向けた、先進地視察

日 時:令和6年8月5日(月)

場 所:北谷町栄口区自治会/公民館

参加者:14名



II.新城商店(仮)実施に向けた研修2

研修名:えぐちカフェ視察

内 容:新城商店(仮)開催に向けた、先進地視察

日 時:令和6年8月5日(月)

場 所:北谷町栄口区自治会/公民館

参加者:5名



イ. 新城商店(仮)プレオープンによる開催

I.第1回の開催

日 時:令和6年12月3日(火)

場 所:新城区公民館

参加者:約40名



II. 第2回の開催

日 時: 令和6年12月17日(火)
場 所: 新城区公民館
参加者: 約40名



ウ. 新城ゆんたくまちやぐわーグランドオープン

I. オープニングセレモニー

日 時: 令和7年1月7日(火)
場 所: 新城区公民館
参加者: 約70名



3) お宝講座の開催

① 真志喜区お宝講座(真志喜中学校区)

日 時: 令和6年12月2日 13:30~15:30

内 容: 日常にある地域の大切さ(お宝/自然に行われている支え合い活動)の

再発見の場として、CLCより講師を迎えて「お宝講座」を開催

ア. 地域のお宝講座(ワークショップ)

イ. 地域のお宝事例紹介

参加者: 17名

② ゆい8フティーマ(普天間中学校区)お宝講座

※普天間中学校区=野嵩1区・2区・3区、普天間1区・2区・3区、新城区、喜友名区(8自治会)

日 時: 令和7年2月5日 10:00~12:00

場 所: 野嵩三区公民館

内 容: 日常にある地域の大切さ(お宝/自然に行われている支え合い活動)の

再発見の場として、CLCより講師を迎えて「お宝講座」を開催。

ア. 地域のお宝講座(ワークショップ)

イ. 地域のお宝事例紹介

参加者: 45名 ※市外より参加者(見学)含

見学受入: 13名 ※沖縄市、うるま市の行政、社協職員等



4) 地域支え合い報告会の開催

① 地域支え合い活動委員会報告会及び研修会

※地域づくりの視点から生活支援の取り組み報告も兼ねた合同報告会

日 時: 令和7年2月14日 13:30~16:00

場 所: 宜野湾市社会福祉センター 2階ホール

内 容: ア. 事例発表

Ⅰ. 飲食店の地域貢献 さましたカレー誰でもお腹いっぱいプロジェクト

Ⅱ. みんなの居場所 新城ゆんたくまちやぐわー

イ. グループワーク「住みたいまちでどんなまち?出来ることから始めよう」

参加者: 76名

(2) 通いの場・居場所づくりについて

1) 介護予防サークルへの参加・支援 (市内14カ所)

① 普天間中学校区

すみれ体操(普天間二区)・きらきら体操クラブ(普天間一区)
スマイルマンデークラブ(新城区)



②真志喜中学校区

上大謝名とくら体操サークル・大謝名いきいきクラブ
ターシャクラブ・OP会・宇地泊はつらつクラブ
健康づくりサークル(大山区)
えいちゃん体操サークル(伊佐老人センター)



③嘉数中学校区

平松体操サークル(我如古)・嘉数はつらつクラブ
若作り健康サークル(真栄原)



④宜野湾中学校区

長田さわやかクラブ

- 2)ゆんたくサロンへの参加
- 3)地域づくりに関する講演会や研修会への参加
- 4)通いの場の再開・立ち上げ支援
新規1カ所、再開1カ所他、意見交換など行い調整中

5)通いの場の支援に関する意見交換会(包括・社協・介護長寿課) 4回

①普天間中学校区

日 時: 令和6年9月10日(火)
場 所: 宜野湾市社会福祉センター
参加者: 8名 ※包括2名、社協2名、介護長寿課4名

②真志喜中学校区

日 時: 令和6年9月15日(火)
場 所: 宜野湾市社会福祉センター
参加者: 9名 ※包括2名、社協2名、介護長寿課4名、健康増進課1名

③嘉数中学校区

日 時: 令和6年10月22日(火)
場 所: 宜野湾市社会福祉センター
参加者: 9名 ※包括2名、社協2名、介護長寿課4名、健康増進課1名

④宜野湾中学校区

日 時: 令和6年10月16日(水)
場 所: 宜野湾市社会福祉センター
参加者: 9名 ※包括2名、社協2名、介護長寿課4名、健康増進課1名

(3)ニーズにすること

- 1)各地域の通いの場、ミニデイ、老人会等への参加 (地域住民のニーズに関する調査・見守り活動)
- 2)自立支援型地域ケア会議(5回)
 - ①市内の買い物ニーズの情報提供
 - ②地域貢献に関心のある企業の情報提供
 - ③有償サービスの取り組みを行っている団体の情報提供
 - ④自治会、老人会等の地域活動の情報提供
 - ⑤地域の体操サークルの紹介
 - ⑥サービス終了後に通える場所の情報提供

3)ミニディと通いの場で活用できるオリジナル体操DVDの配布

配布物:さんぽっぷ体操DVD(オリジナル)

内 容:さんぽっぷ体操DVD(オリジナル)を活用することでフレイル予防

配布方法:問い合わせ等により随時配布

4)通いの場の地域調査

実施期間:令和6年4月～随時

内 容:今後の通いの場の支援について検討を行うため訪問。通いの場の支援に関する意見交換会。地域で支え合う仕組みづくり等に情報を活用。

5)CLCとの情報交換 年2回

内 容:地域お宝講座開催に併せ情報交換。本市の取り組みや他県の活動事例について情報を収集し意見交換。

参加者:全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)、市介護長寿課、社協

6)自立支援型地域ケア会議への参加 年5回

内 容:通所サービスCに参加する事業対象者の評価及び今後の方針検討会議

日 時:令和6年8月1日(木)、22日(木)、29日(木)、9月3日(火)、12日(木)

場 所:宜野湾市役所並びにめぶき

参加者:生活支援コーディネーター

7)居住支援・身元保証問題などを考える会の開催

内 容:高齢者等の住まい、保証人確保などの事例を通した意見交換会

日 時:令和6年7月5日(金)

場 所:宜野湾市社会福祉センター2階ホール

参加者:20名 ※身元保証業者、不動産業者、行政、社協

(4)ネットワークづくりに関するこ

1)地域支え合い活動委員会の協働企画

①上大謝名フードバンクの取り組み

②新城ゆんたくまちやぐわーの取り組み

(5)通いの場・ミニディ・老人会を通しての住民との信頼関係づくり・ニーズ調査

1)内容

通いの場・ミニディ・老人会の活動と一緒に参加し、住民の方とコミュニケーションをとる中で信頼関係づくり・ニーズの調査を行う

2)通いの場・ミニディ・老人会への参加 (合計301回参加)

①普天間中校区:105回参加(1,185名)

②真志喜中校区:100回参加(982名)

③嘉数中校区:59回参加(673名)

④宜野湾中校区:33回参加(252名)

⑤市全域の活動等:4回(170名)

(6)生活支援サービスに関するこ

1)ゆいペイフォワードの活動支援 ※設立日:令和3年3月30日

目 的:なごみキッチン・ゆがふ弁当の賛同のもと、販売で残ったお弁当を地域の見守り活動に活かして行きたいという思いに、賛同した参加団体にて相互で連携を取り合いながら見守りが必要な世帯や活動に等に対して各自治会より配布。

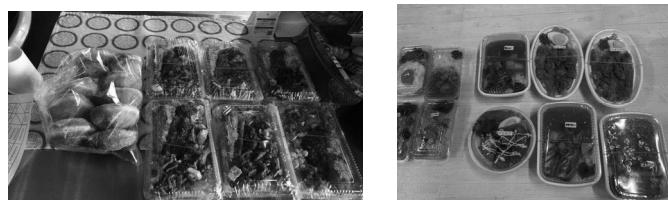
参加団体: 15団体

普天間中学校区自治会(野嵩2区、野嵩3区、普天間1区、普天間3区、新城区、喜友名
なごみキッチン、ゆがふ弁当、のだけ弁当、OLYCAFE、おかしランド、SIUNASU SWEET
包括ふてんま、社協

提供数: お弁当等(なごみキッチン・ゆがふ弁当、のだけ弁当、OLYCOFE) 921個

ドーナツ・シュークリーム(OLYCAFE、おかしランド、SIUNASU SWEETS) 10,753個

合計11,656個 ※令和6年4月1日～令和7年3月31日まで



2) 資源マップ第2版の発刊・配布

内 容: 高齢者が気軽にいろんな場所へ参加し、フレイル予防、認知症予防等を図り、健康の保持と増進に役立て、健康でいきいきした生活が送れるよう情報誌「暮らしイキイキのわん資源マップ」を令和6年3月に発刊。令和6年4月より配布。

配布先: 23区自治会、単位民生児童委員協議会、居宅介護支援事業所、デイサービス、デイケア
包括支援センター、介護長寿課、その他掲載団体等

情報の更新: 情報変更による修正 令和7年2月版発刊

(7) 情報の見える化の取り組み

- 1) 資源マップ第2版の発刊・配布
- 2) 社協だよりでの広報 ※全世帯配布
- 3) 支え合い通信の発行 年12回 ※月1回発行、各自治会へ配布、HP掲載
- 4) 福祉センター内への地域情報版の設置及び通いの場等の情報掲示
- 5) SNSでの情報発信
- 6) 福祉センター内、地域情報掲示板への通いの場(体操サークル)の情報掲示等
- 7) コザ信金宜野湾支店での社協事業紹介 ※通いの場・生活支援体制整備事業の紹介
- 8) 介護長寿課との情報の見える化について意見交換
- 9) 支え合い報告会での地域で支える仕組み活動の報告
- 10) その他、新聞等マスコミを活用した地域情報の見える化



(8) 企業の地域(社会)貢献活動の取り組み等の支援

- 1) 物品提供等の取り組み
 - ①(株)沖縄ヤクルト 地域での高齢者の見守り活動、居場所、通いの場へのヤクルト等の提供
 - ②(株)光南建設 クリスマスケーキの提供 生活支援が必要な世帯等への提供
 - ③(株)琉球うりづん物産 ジーマーミ豆腐の提供 高齢者の見守り、居場所、通いの場への提供
- 2) ゆいペイフォワード協力事業所との連携
- 3) 就労継続支援B型事業所 INFIT 生活支援が必要な世帯への配食支援のコーディネート
- 4) 新城区ゆんたくまちやぐわー出店事業所等の連携
 - ①とくし丸(移動スパー)②池田豆腐(移動販売)③はごろも福祉会(パン販売)
 - ④OLYCAFE(ドーナツ販売) ⑤SIUNASU SWEETS(ドーナツ販売)⑥自治会での野菜販売
 - ⑦その他、個人、事業所の食料品などの販売
- 5) 宜野湾・中城地区宅地建物取引業者会との連携



(9)研修会への参加

1)令和6年度沖縄県生活支援コーディネーター養成研修

日 時:令和6年6月14日(金)

場 所:沖縄コンベンションセンター会議棟B

主 催:特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)

内 容:基礎研修「生活支援コーディネート初任研修」

参加者:3名

2)生活支援コーディネーター養成オンライン研修

日 時:令和6年8月23日(金)

場 所:オンライン研修

主 催:特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)

内 容:【応用研修3】住民とともにつくる～地域が元気になる協議体の進め方～

参加者:3名

3)令和6年度沖縄県委託「地域包括ケアシステム深化・推進支援事業」

『地域包括ケアシステム総論セミナー』

日 時:令和6年8月26日(月)

場 所:オンライン研修

主 催:沖縄県(受託事業者:三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社)

内 容:地域ケアシステム総論/在宅医療・介護連携推進事業/包括ケアと地域づくり

参加者:1名

4)生活支援コーディネーター養成オンライン研修

日 時:令和6年9月20日(金)

場 所:オンライン研修

主 催:特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)

内 容:【応用研修6】地域活動をより良く魅せる記録の書き方について

参加者1名

5)中部地区社会福祉協議会地域福祉推進部会研修会

日 時:令和6年11月20日(水)

場 所:宜野湾社会福祉センター2階一ホール

主 催:中部地区社会福祉協議会地域福祉推進部会

内 容:ファシリテーション技術と板書の技術

参加者:1名

6)令和6年度健康まちづくり宿泊セミナー

日 時:令和7年1月9日(木)

場 所:南城市 ユンイチホテル

主 催:沖縄県社会福祉協議会

内 容:ぎのわな健康プロジェクトの取り組み ※新城事例

参加者:5名

7)企業団体の地域貢献活動推進セミナー

日 時:令和7年2月10日(月)

場 所:沖縄県産業支援センター 展示場

主 催:沖縄県社会福祉協議会

内 容:企業団体と地域が連携した活動の事例発表等

参加者4名

(10) 講師対応等

1) 令和6年度健康まちづくり宿泊セミナー

日 時: 令和7年1月9日(木)

場 所: 南城市 ユンイチホテル

主 催: 沖縄県社会福祉協議会

内 容: ぎのわな健康プロジェクト研修会にて、新城ゆんたくまちやぐわー(買い物支援)の取り
について、新城自治会長のサポート報告

報告者: 1名

(11) 社協内での連携に関すること

1) コーディネーター職の連携

2) 地域課題、地域ニーズにおける情報共有

(12) その他(協議体に関する調整会議、意見交換会等)

1) 宜野湾市介護長寿課との調整会議

2) 生活支援CD連絡会への参加 (12回)

3) 自立支援ケア会議への参加(5回)

4) 地域福祉CDとの定例会議(12回)

5) 普天間三区地域及びCOCOふていーま商店周辺における路上飲酒対策検討会への参加及び
巡回活動への参加(3回)

6) ゆいペイフォワードに関する意見交換(3回)

7) CLCとの情報交換(2回)

8) 包括社協連絡会への参加(12回)

9) 地域での話し合いの場での大学生の受け入れ等

10) その他各地域課題に関する話し合いや調整

(1)地域で支え合う仕組みづくり 2)地域福祉コーディネーターの活動充実

(1)2)-①地域福祉コーディネーターの配置と活動の充実

《令和6年度》

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (1)地域で支え合う仕組みづくり (2)地域福祉コーディネーターの活動の充実 地域課題に対して、地域住民と協働で解決に向けた支援を行います。地域福祉コーディネーターは、地域と関係機関との連携をサポートするコーディネーター及びコミュニティソーシャルワーク機能を担います。</p> <p>①地域福祉コーディネーターの配置と活動の充実 ・本会に配置されている地域福祉コーディネーターについて、4名配置体制の継続を図ります。 ・地域福祉コーディネーターは、「地域支え合い活動委員会」との協働・連携を図るとともに、地域と関係機関との連携をサポートするコーディネーター及びコミュニティソーシャルワーク機能を担うものとし、活動の充実に努めます。 ・行政に配置されている地域福祉コーディネーターとの連携を密にし、課題の共有化を図ります。 ・行政と連携し、地域福祉コーディネーターを中心に、前述した「相談支援包括化推進会議(仮称)」の運営・コーディネートを行う事務局としての役割を持ち、体制や活動内容の充実強化を検討していきます。</p>		
事業開始年度	平成18年~	事業種別	受託事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. コミュニティソーシャルワーク機能を用いた地域福祉活動の展開 イ. 行政との情報共有を密にし、地域課題の共有を図る
---------	--

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
「相談支援包括化推進会議(仮称)」の運営	-	-	検討中	検討中	検討中

4. その他、実績等

(1)地域福祉コーディネーターの配置 4名

(1)(2)-②地域との協働による問題解決に向けた取り組みの実施

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (1)地域で支え合う仕組みづくり 2)地域福祉コーディネーターの活動の充実 地域課題に対して、地域住民と協働で解決に向けた支援を行います。地域福祉コーディネーターは、地域と関係機関との連携をサポートするコーディネーター及びコミュニティソーシャルワーク機能を担います。 ②地域との協働による問題解決に向けた取り組みの実施 -地域福祉コーディネーターは、地域の自主性を尊重し、地域と協働して問題解決に取り組んでいくものとし、住民に対し適切な情報提供を図るなど、地域福祉活動に参加できるようサポートしていきます。 -地域支え合い活動委員会等に対し専門的立場から様々な地域活動を促進していくため、必要に応じて地域の担い手(キーパーソン)となる人材の発掘や育成、講演会の開催に向けた企画づくりの支援等を行います。 -地域づくり活動について、見守り活動や地域の現状・課題の把握につながるよう働きかけていくことにより、問題解決につながる取り組み実施を促進します。</p>		
事業開始年度	平成18年~	事業種別	受託事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 地域支え合い活動委員会等で福祉や地域情報を発信 イ. 相談受付システムを導入し、個別支援へ対応 ウ. 小地域ふれあい事業(地域づくり/住民交流助成事業)の実施
---------	--

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
福祉や地域情報の発信	- 回	- 回	9 回	132 回	82 回
個別支援の対応	- 回	- 回	449 回	650 回	1,276 回
小地域ふれあい事業の実施	-	-	21自治会	21自治会	21自治会

4. その他、実績等

(1)地域との協働による問題解決に向けた取り組みについて

1)地域型フードドライブ

内 容:個人や地域の弁当屋から出るフードロスに着目し、公民館にフードバンクBOXを設置

集まったフードを活用し、見守り訪問の手土産や地域交流の場で活用

協働者:上大謝名地域支え合い活動委員会、上大謝名自治会、婦人会、老人会、
 ミニデイボランティア等

2) 地域資源「佐真下酒場」と協働によるカレーの無料配布

内 容: 子ども食堂へ行けない児童や世帯、独居高齢者等へ、毎月第1日曜日にカレーの無料配布を実施

協働者: 佐真下酒場、常連客(ボランティア)、真栄原区地域支え合い活動委員
真栄原区民生委員

3) 「新城区ゆんたくまちやぐわー」のオープン

内 容: 地域に大型スーパーがないことや坂道が多いことから買い物が困難な高齢者等の課題を緩和するために毎月第1第3火曜日に公民館で「まちやぐわー」を開催

協働者: 新城区地域支え合い活動委員会、新城区自治会、民生委員、婦人会、老人会
ミニデイボランティア、移動スーパーとくしま、池田屋(豆腐屋)、
はごろも福祉会(就労支援事業所)等

4) 地域資源「自立・就労センターINFIT」による個別支援

内 容: ひとり親世帯へ継続的な食事支援を実施(週に3回程度世帯人数分の夕食を配食)

5) 小地域ふれあい事業の実施(地域づくり/住民交流助成事業)

目的: 地域住民の交流を活性化、連帯意識をつくりあげ、たすけあいのネットワークの充実を図る
対象: 市内23自治会

期間: 令和6年7月1日～令和7年1月31日 ※申請: 令和6年5月1日～6月7日

助成: 申請23件/決定22件/助成21件

金額: 630,000円 ※1自治会30,000円を上限

(1)(2)-③地域福祉コーディネーターの資質向上

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (1)地域で支え合う仕組みづくり (2)地域福祉コーディネーターの活動の充実 地域課題に対して、地域住民と協働で解決に向けた支援を行います。地域福祉コーディネーターは、地域と関係機関との連携をサポートするコーディネーター及びコミュニティソーシャルワーク機能を担います。 (3)地域福祉コーディネーターの資質向上 ・地域福祉コーディネーターのスキルアップを図るため、コミュニティソーシャルワークに関する技術論や技術実習等、資質向上に資する各種研修への参加促進を図ります。</p>		
事業開始年度	平成18年~	事業種別	受託事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. スキルアップを図るため、各種研修への参加 イ. 職員間の連携及び情報共有の強化
---------	---

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
各種研修会への参加及び 視察研修受け入れ	2回	0回	5回	7回	11回

4. その他、実績等

(1)研修会への参加

1)中部地区ひきこもり連絡協議会

日 時:令和6年7月26日

場 所:沖縄県中部合同庁舎

主 催:沖縄県ひきこもり専門支援センター

内 容:ひきこもり支援について(情報共有等)

参加者:2名(保健師、他1名)

2)ぎのわん地域づくり塾2024公開講座 誰でも使える公民館の在り方を考える

日 時:令和6年8月12日

場 所:宜野湾市社会福祉センター

主 催:宜野湾市/宜野湾市教育委員会

内 容:宜野湾小学校区の今後の地域づくりのために新しい人材と公民館が
どうつながり、どう協働するのか。

参加者:20名

3)生活支援コーディネーター養成研修

日 時:令和6年8月23日

場 所:宜野湾市社会福祉協議会(オンライン研修)

主 催:全国コミュニティーライフサポートセンター

内 容:住民と共にくる ~地域が元気になる協議体の進め方~

参加者:3名

4)あきらめない支援、住民力を高める取り組みについて

日 時:令和6年10月31日

場 所:北中城村総合福祉センター

主 催:中部地区社協連絡協議会

内 容:ひきこもり状態にある本人や家族を孤立させないための支援、連携のあり方について

参加者:2名(保健師、他1名)

5)ファシリテーター研修

日 時:令和6年11月20日

場 所:宜野湾市社会福祉センター

主 催:中部地区社協連絡協議会 福祉推進部会

内 容:効果的な意見の取りまとめ方について

参加者:1名

6)引きこもり相談窓口周知研修会

日 時:令和6年11月26日

場 所:宜野湾市役所

主 催:宜野湾市役所 福祉総務課生活支援係

内 容:相談窓口の共有と相談支援の流れ等について

参加者:2名(保健師、他1名)

7)THANKS(サンクス)運動推進セミナー

日 時:令和6年11月6日

場 所:沖縄県総合福祉センター

主 催:沖縄県社会福祉協議会

内 容:支え合いの本質を知り地域のお宝を活かす地域づくり

参加者:2名

8)企業・団体の地域貢献活動推進セミナー

日 時:令和7年2月10日

場 所:沖縄産業支援センター

主 催:沖縄県社会福祉協議会

内 容:A&W、沖縄紙業、沖縄ヤクルトによる実践報告

参加者:5名

9)令和6年度 ゲートキーパー養成講座

日 時:令和7年2月25日

場 所:宜野湾市男女共同支援センターふくふく

主 催:宜野湾市障がい福祉課

内 容:ゲートキーパー基礎地域の習得と寄り添う支援について

参加者:2名(保健師、他1名)

(2)研修会及び講座の開催

1)沖縄国際大学 学生向け認知症サポーター養成講座

日 時:令和6年7月24日

場 所:沖縄国際大学

内 容:認知症ってなあに?(福祉教育)

講 師:保健師

参加者:9名

2)中部商業高校 生徒向け認知症サポーター養成講座

日 時:令和6年11月6日

場 所:中部商業高校

内 容:認知症ってなあに?(福祉教育)

講 師:保健師

参加者:体育科(1~3年約90名)

3)令和6年度 地域支え合い活動委員会 報告会及び研修会

日 時:令和7年2月14日

場 所:宜野湾市社会福祉センター

内 容:実践報告2件(真栄原区、新城区)とグループワーク

(テーマ)住みたいまちってどんなまち?できることから始めよう!

~“ひとりの困り事”から考える地域支え合い~

講 師:特定非営利法人 まちなか研究所わくわく 代表 宮道喜一 氏

参加者:76名

(1)(2)-④保健師の配置

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (1)地域で支え合う仕組みづくり (2)地域福祉コーディネーターの活動の充実 地域課題に対して、地域住民と協働で解決に向けた支援を行います。地域福祉コーディネーターは、地域と関係機関との連携をサポートするコーディネーター及びコミュニティソーシャルワーク機能を担います。 ④保健師の配置 ・地域づくり活動等を通し、地域の医療・保健に関する課題への対応を図るために、保健師の配置を継続します。</p>		
事業開始年度	平成26年度～配置	事業種別	受託事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 個別支援から上がってくる医療・保健に関する課題解決に向けた連携 イ. 医療・保健相談への対応
---------	--

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
保健師の配置	1名	1名	1名	1名	1名

4. その他、実績等

(1) 保健師のケース対応:430件

(訪問:209件、電話:89件、安否確認15件、食料支援42件、ケース会議:5件、連絡調整:46件、その他:24件)

(2) 地域住民への保健指導等

①沖縄国際大学 ゼミ生向け 認知症講座(7月24日)

対象:大学生 参加者:9名

②見守り訪問で活かす「熱中症予防について」(8月7日)

対象:野嵩1区地域支え合い活動委員会 参加者:8名

③見守り訪問で活かす「健康状態のチェックポイントと脱水症状について」(9月26日)

対象:愛知区地域支え合い活動委員会 参加者:11名

④中部商業高校 高校生向け 認知症講座(11月6日)

対象:中部商業高校体育科1～3年 約90名

⑤見守り訪問で活かす「認知症講座」(12月9日)

対象:大謝名区地域支え合い活動委員会 参加者:8名

(3) その他、研修会・会議等への参加 21回

(2)地域活動の活性化 1)チュイシージーセンターの周知・活用促進

(2)1)-①自治会加入促進活動への参加

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (2)地域活動の活性化 支援自治会区域での活動や福祉活動を活性化させていくために、自治会や福祉団体の活性化を図ります。</p> <p>1)自治会・福祉団体等の活性化 住み良いまちづくりやきめ細かな支え合い活動を展開するためにも、地域の自治会の活性化が不可欠です。自治会の活性化に向けて、加入促進の取り組みを継続していくとともに、市民にとって関心の高い内容(防犯・防災、健康づくり、子育て支援、環境)について自治会を中心とした勉強会や研修会の開催を促進し、自治会加入につなげていきます。また、各種福祉団体の活性化を図るため、福祉団体と福祉施設、事業所、NPO、ボランティア団体との連携・情報共有を図るための支援を行います。</p> <p>①自治会加入促進活動への参加 ・自治会加入促進強化事業への参加協力を実施していくとともに、地域支え合い活動委員会等の地域福祉活動を通した自治会加入促進に向けた取り組みを行っていきます。</p>		
事業開始年度	平成19年～平成22年(受託事業) 平成23年～ 市民生活課にて	事業種別	その他

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア.「自治会への加入促進に関する基本協定」に基づく自治会加入促進に対する支援活動
---------	--

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
「自治会加入促進強化事業」 実施協力	-	-	1回	-回	1回

4. その他、実績等

(1)自治会加入促進活動への参加

1)自治会加入促進月間団結式

開催日:令和6年6月3日(月)

場 所:宜野湾市役所 多目的会議室

2)自治会加入促進月間パネル展

期 間:令和6年6月3日(月)～28日(金)

場 所:宜野湾市役所 2階渡り廊下



(2)①-②福祉団体と各種地域資源との連携・情報共有支援

《令和6年度》

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (2)地域活動の活性化 支援自治会区域での活動や福祉活動を活性化させていくために、自治会や福祉団体の活性化を図ります。</p> <p>1)自治会・福祉団体等の活性化 住み良いまちづくりやきめ細かな支え合い活動を展開するためにも、地域の自治会の活性化が不可欠です。自治会の活性化に向けて、加入促進の取り組みを継続していくとともに、市民にとって関心の高い内容(防犯・防災、健康づくり、子育て支援、環境)について自治会を中心とした勉強会や研修会の開催を促進し、自治会加入につなげていきます。また、各種福祉団体の活性化を図るため、福祉団体と福祉施設、事業所、NPO、ボランティア団体との連携・情報共有を図るための支援を行います。</p> <p>②福祉団体と各種地域資源との連携・情報共有支援 ・市内の福祉団体と福祉施設、事業所、NPO、ボランティア団体等の把握を行うとともに、相互交流・情報交換の機会創出に努める中で、連携・情報共有を促進し活動の活性化を図ります。</p>		
事業開始年度	平成18年～	事業種別	受託事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 福祉団体等の情報提供及び情報共有
---------	---------------------

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
福祉団体等の情報提供及び 情報共有	-	-	-	-	-

4. その他、実績等

(2)①-③福祉活動の活動資金確保に向けた研究実施

《令和6年度》

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (2)地域活動の活性化 支援自治会区域での活動や福祉活動を活性化させていくために、自治会や福祉団体の活性化を図ります。</p> <p>1)自治会・福祉団体等の活性化 住み良いまちづくりやきめ細かな支え合い活動を展開するためにも、地域の自治会の活性化が不可欠です。自治会の活性化に向けて、加入促進の取り組みを継続していくとともに、市民にとって関心の高い内容(防犯・防災、健康づくり、子育て支援、環境)について自治会を中心とした勉強会や研修会の開催を促進し、自治会加入につなげていきます。また、各種福祉団体の活性化を図るため、福祉団体と福祉施設、事業所、NPO、ボランティア団体との連携・情報共有を図るための支援を行います。</p> <p>③福祉活動の活動資金確保に向けた研究実施 ・社会的課題の解決に向けて取り組んでいるNPO等と連携し、多様な手法を用いてその実践・普及に努めます。</p>		
事業開始年度	平成18年～	事業種別	受託事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 福祉団体等の活性化及び活動資金確保に向けた研究
---------	----------------------------

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
福祉活動の活動資金確保に 向けた研究の実施	-	-	-	-	-

4. その他、実績等

(2)地域活動の活性化 2)地域での居場所・活動の場の充実

(2)2)-①市民の交流・活動の場の充実

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (2)地域活動の活性化 支援自治会区域での活動や福祉活動を活性化させていくために、自治会や福祉団体の活性化を図ります。</p> <p>2)地域での居場所・活動の場の充実 地域で市民同士が出会い、交流し、仲間づくりを行っていくためには、誰もが気軽に利用できる居場所・活動の場が必要です。そのため、地域において市民の支え合い活動や多様な交流機会の創出を図ります。また、多様な福祉団体の活動や保健活動の充実を図るため、福祉や健康増進機能等を備えた交流施設((仮)総合保健福祉センター)の整備に向けた取り組みを進めます。</p> <p>①市民の交流・活動の場の充実 ・自治会でのミニデイサービス事業(あしび村や一デイサービス)や子育てサロン等、市民に身近な公共施設や民間施設で行われている支え合いの取り組みや各種交流事業について、内容の充実に努め、市民への周知や参加促進を図ります。併せて、高齢者を支える地域の支え合いの体制づくりを推進していきます。</p>		
事業開始年度	平成18年~	事業種別	補助/自主事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ミニデイサービス事業の実施および活動内容の充実
---------	-------------------------

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
ミニデイサービス (あしび村や一デイサービス)事業の実施・開催	開催場所	23 力所	23 力所	24 力所	24 力所
	登録ボランティア	561 人	585 人	553 人	449 人
	利用者数	374 人	333 人	394 人	606 人
子育てサロン事業の実施・開催	延べ利用者数	7,662 人	4,984 人	14,452 人	16,642 人
	設置個所	6 力所	6 力所	6 力所	0 力所
	実施回数	- 回	- 回	- 回	- 回
	延べ利用者数	- 人	- 人	- 人	- 人

4. その他、実績報告

(1)子育てサロン事業終了について

内 容:検討会議を重ねた結果、開催状況、市内の子育て支援事業拡充していることを踏まえ
子育てサロン助成事業を廃止とする。

(2) デイサービス実施団体連絡会の開催(1回)

令和6年度デイサービス予算に関する連絡会(1回)

1) 第1回連絡会

日 時: 令和6年9月27日(金)

場 所: 宜野湾市社会福祉センター2階ホール

参加者: 52名

内 容: 令和6年度予算・事業内容について

(3) ミニデイサービス活動中の事故発生状況

1) 事故発生状況 6件 ※ボランティア保険該当1件

① 事故の内訳

ア. ボランティアの事故 1件 【骨折1件】

イ. 利用者の事故 5件 【打撲1件、裂傷・打撲1件、外傷2件、骨折1件】

(4) 事業所の協力

医療法人タピック、よなみね内科、統合医療センターさんだん花、訪問看護ステーションかいほうぎのわんおもと園、宜野湾記念病院、訪問看護ステーションぎのわん、医療法人アガペ会
宜野湾整形外科、訪問看護ステーション桃の花、小規模ホームこすもす
沖縄ヤカルト株式会社、宜野湾保健相談センター、介護長寿課、宜野湾市健康増進課

(5) 活動の様子



愛知区 若松の会
地域児童生徒とゲーム合戦に
大盛り上がり



長田区 なかよし会
出張講座受講、最初は引っ越し思案な皆さんも
徐々に打ち解け、楽しみながら真剣に参加



嘉数区 ゆうゆうの会
いつも身体をほぐす体操からスタート
立ち上がって大きく体操する方も
いれば……



座っていても
しっかりゆっくりハツラツ
体操♪



音楽に合わせて自然と
手が動いて踊る踊る、楽しい♪



大謝名区 HAPPYの会

塗り絵のあとは皆でトランプゲーム
こーんなに大きなトランプで
どきどきスリルも楽しみも倍増

(6)実施状況^{※1}

実施団体	実施場所	実施日	時間	看護師派遣状況
野嵩1区 野嵩遊びなー	野嵩1区公民館	火曜日	12:00~15:00	医療法人タピック
野嵩2区 うりづんの会	野嵩2区公民館	火曜日	11:00~14:00	ボランティア
野嵩3区 がじまるの会	野嵩3区公民館	火曜日	11:00~14:00	ボランティア
普天間1区 にこにこの会	普天間1区公民館	火曜日	11:00~14:00	医療法人タピック
普天間2区 たんぽぽの会	普天間2区公民館	火曜日	11:00~14:00	ボランティア
普天間3区 さわやかの会	普天間3区公民館	火曜日	10:00~14:00	医療法人タピック
新城区 かりゆしの会	新城区公民館 ^{※2}	水曜日	10:00~12:30	ボランティア
喜友名区 喜友会	喜友名区公民館	火曜日	10:30~14:00	ボランティア
伊佐区 がんじゅうの会	伊佐区公民館	水曜日	10:00~13:00	ボランティア
大山区 よんそりークラブ	大山区公民館	水曜日 1-3週のみ	13:00~15:00	統合医療センターさんだん花
真志喜区 森川の会	真志喜区公民館	火曜日	10:00~14:00	訪問看護ステーションかいほう
宇地泊区 マサグ会	宇地泊区公民館	火曜日	10:00~14:00	ボランティア
大謝名区 HAPPYの会	大謝名区公民館	火曜日	10:00~13:00	訪問看護ステーション桃の花
嘉数区 ゆうゆうの会	嘉数区公民館	火曜日	10:00~13:00	ぎのわんおもと園小規模ホームこすもす
真栄原区 ゆいまーるの会	真栄原区公民館	火曜日	10:30~14:00	ボランティア
我如古区 平松の会	我如古区公民館	火曜日	11:00~14:00	ボランティア
長田区 なかよしの会	長田区公民館	火曜日	10:00~13:00	ボランティア
宜野湾区 じのーん並松の会	宜野湾区公民館	火曜日	13:00~15:00	宜野湾記念病院・ 訪問看護ステーションぎのわん
愛知区 若松の会	愛知区公民館	火曜日	10:30~14:00	ボランティア
中原区 和の会	中原区公民館	火曜日	10:30~14:00	特定医療法人アガペ会・ボランティア
大謝名団地 しあわせの会	大謝名団地集会所	水曜日	12:00~15:00	ボランティア
嘉数ハイツ ひまわりの会	嘉数ハイツ公民館	木曜日	10:00~14:00	宜野湾整形外科・ボランティア
上大謝名 こがね会	上大謝名公民館	火曜日	11:00~14:00	ボランティア
県営愛知高層住宅 愛知の里	愛知高層住宅集会所	水曜日	13:00~15:00	ボランティア

(2)2)-② 「交流施設」の整備に向けた取り組みの推進

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (2)地域活動の活性化 支援自治会区域での活動や福祉活動を活性化させていくために、自治会や福祉団体の活性化を図ります。</p> <p>2)地域での居場所・活動の場の充実 地域で市民同士が出会い、交流し、仲間づくりを行っていくためには、誰もが気軽に利用できる居場所・活動の場が必要です。そのため、地域において市民の支え合い活動や多様な交流機会の創出を図ります。また、多様な福祉団体の活動や保健活動の充実を図るため、福祉や健康増進機能等を備えた交流施設((仮)総合保健福祉センター)の整備に向けた取り組みを進めます。</p> <p>②「交流施設」の整備に向けた取り組みの推進 ・真栄原地区において予定している“交流施設”の整備に向け、宜野湾市担当課と連携していきます。</p>		
事業開始年度	平成18年~	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係	総務・相談支援係
-----	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	<p>ア. 新社会福祉センター移設の基本設計に係る事務所機能に関する調整・要望</p> <p>イ. 新社会福祉センター活用(会議室・研修室)に関する担当部署との話し合い</p>
---------	--

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
「交流施設」移転に向けた調整会議等	-	-	3回	0回	0回

4. その他、実績等

(1)新センター建設に伴う団体室の説明について

日 時: 令和6年9月6日(金)午後2時~

内 容: 社会福祉センターに事務所を構えている団体に対し、団体室の規模等について説明。

参加団体: 宜野湾市民児連協、手をつなぐ育成会 *母子会欠席

(2)新センター移転に向けた現場調査について

日 時: 令和6年10月7日(月)午後2時~

内 容: 社協事務所機能の設置に際し、必要物品や規模等について現場調査

参加者: 社協、福祉総務課、建築課、工事担当者

(3) チャリティーボウリング大会の開催

1) 福祉活動資金造成運営委員会の開催

日 時: 令和6年6月19日(水) 午後2時30分～

場 所: 宜野湾市社会福祉センター2階ホール

内 容: 令和6年度チャリティーボウリング大会実施要項(案)について

参加者: 9名

2) 「職場・団体対抗戦」の開催

日 時: 令和6年8月10日(土) 午後5時00分～

場 所: ギノワンボウル

参加団体: 沖縄国際大学、沖縄銀行、大同火災、宜野湾ガス、宜野湾はごろもライオンズクラブ

宜野湾市民児協、地活TAPIC、一般社団法人ごやすけ、沖縄綜合警備保障、

宜野湾市社協

3) 事業報告

開催期間: 令和6年8月1日～10月31日

収 益: 543,664円(社会福祉センター移転等への費用として基金へ積立)



(2)2)-③宜野湾市社会福祉センターの運営管理及び機能移転に向けた調整実施

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (2)地域活動の活性化 支援自治会区域での活動や福祉活動を活性化させていくために、自治会や福祉団体の活性化を図ります。</p> <p>2)地域での居場所・活動の場の充実 地域で市民同士が出会い、交流し、仲間づくりを行っていくためには、誰もが気軽に利用できる居場所・活動の場が必要です。そのため、地域において市民の支え合い活動や多様な交流機会の創出を図ります。また、多様な福祉団体の活動や保健活動の充実を図るために、福祉や健康増進機能等を備えた交流施設((仮)総合保健福祉センター)の整備に向けた取り組みを進めます。</p> <p>③宜野湾市社会福祉センターの運営管理及び機能移転に向けた調整実施 ・地域住民の福祉推進と地域福祉活動の育成を図ることを目的として整備された宜野湾市社会福祉センターの運営管理を継続し、福祉・ボランティア団体の活動拠点になるようセンター機能の充実に努めます。 ・老朽化のみられる社会福祉センターについて、危険個所の速やかな改善を図り、安全性に充分配慮しながら運営を図るとともに、真栄原地区に整備される「交流施設」への機能移転に向け、各種調整等を図ります。</p>		
事業開始年度	平成18年~	事業種別	補助事業

1. 事業実施体制

担当係	総務・相談支援係
-----	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 社会福祉センターの安全点検 イ. 現センター危険個所の修繕、機能維持に向けて行政との調整
---------	--

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
社会福祉センター 貸出	2階ホール	325 回	303 回	459 回	526 回
	ボランティア サロン	106 回	96 回	231 回	253 回
	団体室	226 回	248 回	222 回	263 回
危険個所の改善・修理	- 力所	10 力所	7 力所	10 力所	5 力所

4. その他、実績等

(1) 宜野湾市社会福祉センターの修繕及び工事

- 1) 2階クーラー 機器修繕工事
- 2) 1階・2階ホール軒下工事
- 3) 昇降機設置工事(昇降機設置)
- 4) トイレ配管交換工事

(2) 宜野湾市社会福祉センター火災避難訓練の実施

1) 第1回 火災避難訓練

日 時: 令和6年10月28日(月)午前10時45分～11時15分

内 容: 総合避難訓練(通報・消火・避難誘導)

参加者: 職員、愛育園親子、当日借用団体

2) 第2回 火災避難訓練

日 時: 令和7年2月25日(火)午前10時45分～11時15分

内 容: 総合避難訓練(通報・消火・避難誘導)/指揮系統の確認

参加者: 職員、愛育園親子、当日借用団体

(3) 施設内清掃活動(草刈り清掃)

1) 施設内清掃

実施日時: 令和6年6月23日(日)、令和7年3月20日(木)

内 容: 施設内(駐車場草刈り清掃等)

対応団体: 野嵩3区自治会、普天間1区自治会

(2)2)-④ ひきこもりがちな市民等が社会とつながり・交流できる場の確保・充実

《令和6年度》

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (2)地域活動の活性化 支援自治会区域での活動や福祉活動を活性化させていくために、自治会や福祉団体の活性化を図ります。</p> <p>2)地域での居場所・活動の場の充実 地域で市民同士が出会い、交流し、仲間づくりを行っていくためには、誰もが気軽に利用できる居場所・活動の場が必要です。そのため、地域において市民の支え合い活動や多様な交流機会の創出を図ります。また、多様な福祉団体の活動や保健活動の充実を図るため、福祉や健康増進機能等を備えた交流施設((仮)総合保健福祉センター)の整備に向けた取り組みを進めます。</p> <p>④ひきこもりがちな市民等が社会とつながり・交流できる場の確保・充実 これまで居場所へ足を運ばなかった市民も参加しやすい地域の居場所等の整備や、その参加を促す仕組みを宜野湾市や関係機関と検討します。</p>		
事業開始年度	平成18年～	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係／総務・相談支援係
-----	------------------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 人と人とのつながり、交流できる場づくり実施検討 イ. 関係機関との協働推進
---------	---

3. 活動結果

活動名	年度				
	平成2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
交流の場づくり実施検討	-	-	-	-	4回

4. その他、実績等

(1) 通いの場の支援に関する意見交換会(包括・社協・介護長寿課) 4回 ※4中学校区毎に開催

内容: 通いの場の活動や立ち上げ等についての意見交換の場。

※「通いの場」は、介護予防やフレイル予防などを目的とした活動を行う場であり、住民同士のふれあいを通して、生きがいづくり・仲間づくりの輪を広げて、地域の介護予防の拠点となる場。気軽に立ち寄れる場所やともに活動できる仲間をつくることで、自宅以外の自分の居場所ができるため、閉じこもり防止につながる。また、仲間同士でお互いに気を掛け合うようになれば、見守りとしての効果も期待できる。

※目標1(1)1)-⑥生活支援体制整備事業の推進による中学校区圏域での活動支援 P13参照

(3) 地域で取り組む防犯・防災対策の充実 1) 防犯・防災対策を通じた地域づくりの推進

(3) 1)-① 宜野湾市地域防災計画の推進

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (3)地域で取り組む防犯・防災対策の充実 防犯や防災に対する市民の意識啓発を行うとともに、事件・事故が起こりにくい地域づくりや、災害被害を最小限に防げる地域づくり等、安全と安心のある地域づくりの支援をします。</p> <p>1)防犯・防災対策を通じた地域づくりの推進 互いに助け合い、地域の安全は地域で守り、安心して生活できる地域づくりのために、子ども達や地域住民に対する防犯・防災教育の充実や、市民自らが考え参画する取り組みを推進します。</p> <p>①宜野湾市地域防災計画の推進 ・本会の事業を通し、民生委員・児童委員、ボランティア、避難行動要支援者等に向けて宜野湾市地域防災計画の周知を図るとともに、災害情報を伝達するネットワークの構築や避難場所の周知を図ります。 ・地域支え合い活動委員会等で避難行動要支援者の支援体制の構築に向けた防災学習を実施していく中で津波一時避難ビルや避難所・福祉避難所の確認・周知を図ります。</p>		
事業開始年度	－	事業種別	その他

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 宜野湾市地域防災計画の周知協力
---------	--------------------

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
「宜野湾市避難行動要支援者支援計画」策定会議への参加	－	－	3回	－回	－回
宜野湾市避難行動要支援者支援計画推進会議への参加	－	－	－	1回	2回

4. その他、実績等

(1) 令和6年度 第1回 宜野湾市避難行動要支援者支援計画推進協議会

日 時: 令和6年5月16日

参加者: 事務局長・地域福祉推進係長

令和6年度 第2回 宜野湾市避難行動要支援者支援計画推進協議会

日 時: 令和6年12月26日

参加者: 事務局長・地域福祉推進係長

(3)地域で取り組む防犯・防災対策の充実 2)避難行動要支援者に対する支援の充実

(3)2)-①避難行動要支援者に対する日常的な見守り支援体制の充実

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (3)地域で取り組む防犯・防災対策の充実 防犯や防災に対する市民の意識啓発を行うとともに、事件・事故が起こりにくい地域づくりや、災害被害を最小限に防げる地域づくり等、安全と安心のある地域づくりの支援をします。</p> <p>2)避難行動要支援者に対する支援の充実 災害時に避難行動要支援者を適切に支援していくことができるよう、名簿の充実や関係機関の連携を図ります。また、地域での平時からの見守りを行っていくための取り組み等を推進します。</p> <p>①避難行動要支援者に対する日常的な見守り支援体制の充実 ・宜野湾市担当課や民生委員・児童委員、自治会(自主防災組織)等、様々な地域団体と連携し、日常的な見守り活動を含め、災害時に対応できる体制づくりに努めます。</p>		
事業開始年度	平成17年～ 令和元年に行政移管	事業種別	-

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 日常的な見守り活動を含め、地域で支え合う避難支援体制の構築(平常時)
---------	---------------------------------------

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
地域支え合い活動委員会での 防災学習 (見守り支援体制構築に向けた)	-	-	1回	2回	13回

4. その他、実績等

1)防災学習

①伊佐区地域支え合い活動委員会

避難行動要支援者名簿の更新作業等

開催日:令和6年5月8日(水)、10月9日(水)、令和7年1月8日(水)

参加者:支え合い活動委員、地域包括支援センターかいほう、地域活動支援センターTAPIC

②大山区地域支え合い活動委員会

「災害時の避難行動に関する情報交換会(大山区×大山高層住宅×大山小学校PTA)」

開催日:令和6年5月20日(月)

参加者:大山区地域支え合い活動委員7名、他5名

2)宜野湾市避難行動要支援者支援計画の説明及び情報交換

説明:宜野湾市福祉総務課

対象:地域支え合い活動委員会

実施件数:8地域

野嵩2区、普天間3区、真栄原区、我如古区、宜野湾区、愛知区、上大謝名、嘉数区

(4)生活困窮者自立支援対策の推進

1)生活困窮者の自立促進や住居の確保に向けた支援

(4)①生活福祉資金貸付事業の周知・利用促進

《令和6年度》

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (4)生活困窮者自立支援対策の推進 生活困窮者の自立支援に向けて、相談や住居の確保、一時生活の支援等を行います。</p> <p>1)生活困窮者の自立促進や住居の確保に向けた支援 市民意識調査において悩みや不安を尋ねたところ、20代から50代では「経済的な問題」が最も多く、「あなたが住む地域で困難を抱えているが相談先につながっていない方」について尋ねた設問でも、「経済的な困窮」が最多となっています。</p> <p>複合的な課題を抱えた生活困窮者の自立促進に向け、包括的・継続的な支援や、暮らしの基盤である住居の確保に向けて、給付金による経済支援を行います。</p> <p>また、支援が必要な方に情報等が行き届くよう、分かりやすい周知に努めます。</p> <p>①生活福祉資金貸付事業の周知・利用促進 ・沖縄県社会福祉協議会が実施する生活福祉資金貸付事業の相談窓口として地域住民からの相談を受け、世帯の自立に向けた支援を行っていきます。</p>		
事業開始年度	事業種別		受託事業

1. 事業実施体制

担当係	総務・相談支援係
-----	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア.「生活福祉資金貸付事業」(特例貸付含)の相談・申請対応 イ.コロナウイルス感染拡大に伴う「特例貸付」償還の相談・免除申請対応
---------	---

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
生活福祉資金 相談件数	8792件	5790件	2780件	3,185 件	3,455 件
生活福祉資金 申込件数(本則)	23件	27件	35件	36 件	25 件
生活福祉資金 決定件数(本則)	23件	27件	32件	36 件	25 件

※注)生活福祉資金相談件数は、特例貸付相談件数(貸付・猶予・免除等)も含まれます

4. その他、実績等

(1) 生活福祉資金 相談状況

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総合支援資金	4,400 件	3,481 件	661 件	282 件	128 件
※その内の新型コロナ関連の特例	4,303 件	3,258 件	362 件	0 件	0 件
福祉資金(緊急小口資金)	4,192 件	1,524 件	685 件	274 件	219 件
※その内の新型コロナ関連の特例	4,069 件	1,365 件	428 件	0 件	0 件
福祉資金(福祉費)	52 件	183 件	292 件	181 件	257 件
福祉資金 (福祉費/生活復興支援金)	0 件	0 件	0 件	5 件	0 件
教育支援資金	82 件	126 件	172 件	233 件	405 件
不動産担保型生活福祉資金	15 件	30 件	8 件	6 件	9 件
臨時特例つなぎ資金	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
償還	7 件	187 件	604 件	1,719 件	1,977 件
該当なし	44 件	259 件	358 件	485 件	460 件
合計	8,792 件	5,790 件	2,780 件	3,185 件	3,455 件

(2) 生活福祉資金 資金別貸付状況

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総合支援資金	2 件	9 件	10 件	9 件	1 件
福祉資金福祉費	5 件	3 件	4 件	4 件	5 件
緊急小口資金	10 件	6 件	10 件	10 件	3 件
教育支援資金	6 件	9 件	8 件	13 件	16 件
不動産担保型生活資金	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
臨時特例つなぎ資金	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
特例緊急小口資金	2,620 件	1,067 件	280 件	終了	終了
特例総合支援資金	2,206 件	1,013 件	248 件	終了	終了
特例総合延長	954 件	569 件	－ 件	終了	終了
特例再貸付	309 件	1,249 件	－ 件	終了	終了

(3)生活福祉資金特例貸付(コロナウィルスの影響による生活費貸付支援)の対応

新型コロナウィルス感染拡大の影響を受け、休業又は失業等により生活資金として支援が必要な世帯への貸付

1)特例貸付決定状況

資金の種類		件数	金額	備考
生活福祉資金 【特例貸付】	緊急小口資金	- 件	- 円	終了
	総合支援資金	- 件	- 円	終了
	総合支援資金(延長)	- 件	- 円	終了
	再貸付	- 件	- 円	終了
合計		0 件	0 円	

※令和4年度は、緊急小口、総合支援資金のみ貸付、令和4年9月30日貸付申請終了

2)特例貸付免除決定状況

資金の種類		件数	金額	備考
生活福祉資金 【特例貸付免除】	緊急小口資金	256 件	41,252,760 円	
	総合支援資金	237 件	115,882,700 円	
	総合支援資金(延長)	150 件	77,521,250 円	
	再貸付	647 件	348,479,250 円	
合計		1,290 件	583,135,960 円	

※令和5年度は、緊急小口、総合支援資金のみ免除申請対象

※申請対象世帯は、非課税世帯で減収が続く世帯

(4)研修会への参加

1)令和6年度 生活福祉資金貸付事業 新任職員研修会

日 時:令和6年4月24日(水)10時～16時30分

場 所:沖縄県総合福祉センター 東棟1階 ゆいホール

参加者:2名

2) 令和6年度 生活福祉資金特例貸付 償還免除等に関するオンライン研修会

日 時:令和6年5月28日(火)14時～16時

場 所:オンライン

参加者:5名

3) 令和6年度 生活福祉資金貸付事業 担当職員研修会

「やさしい日本語」で話そう

日 時:令和6年6月11日(火)14時～16時40分

場 所:沖縄県総合福祉センター 東棟1階 ゆいホール

参加者:1名

4)令和6年度中部地区ひきこもり支援地域連絡協議会

日 時:令和6年7月26日(金)13時～16時

場 所:沖縄県中部合同庁舎 4階 第3・4会議室

参加者:1名

5)令和6年度 生活福祉資金特例貸付

「償還開始のお知らせ」及び「償還業務等に関するオンライン説明会」

日 時:令和6年10月22日(火)14時～15時30分

場 所:オンライン

参加者:4名

6)令和6年度 生活福祉資金貸付事業 償還担当職員研修会

日 時:令和6年11月22日(金)13時30分～

場 所:県総合福祉センター ゆいホール

参加者:2名

7)ひきこもり相談窓口周知研修会

日 時:令和6年11月26日(火)

場 所:宜野湾市役所 多目的会議室A・B

参加者:1名

8)令和6年度 沖縄県ひとり親家庭相談関係職員研修会

日 時:令和7年1月17日(金)14時～16時

場 所:うるま市健康福祉センターうるみん3F視聴覚室

参加者:1名

9)令和6年度 生活困窮者自立支援研究協議会

日 時:令和7年2月13日(木)13時20分～17時

場 所:沖縄県総合福祉センター 東棟1階ゆいホール

参加者:2名

10)令和6年度 ゲートキーパー養成講座

日 時:令和7年2月25日(火)14時～16時

場 所:宜野湾市男女共同参画支援センターふくふく講堂

参加者:1名

(4)生活困窮者自立支援対策の推進 2)生活に対する支援の実施

(4)2)-① 福祉金庫貸付事業の周知・利用促進

《令和6年度》

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (4)生活困窮者自立支援対策の推進 　生活困窮者の自立支援に向けて、相談や住居の確保、一時生活の支援等を行います。</p> <p>2)生活に対する支援の実施 　居住や生活が安定していない方への生活支援をはじめ、関係機関との連携により就労支援を行うなど、生活の安定に向けた支援を行います。</p> <p>①福祉金庫貸付事業の周知・利用促進 ・本会独自の事業として、一時的に生活が厳しくなった世帯等に対して小口資金の貸付を行い、生活の維持を図るとともに、関係機関との連携を図りながら自立に向けた支援を行います。</p>		
事業開始年度	昭和50年	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係	総務・相談支援係
-----	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 生計に関する相談対応による、一時的な「小口資金の貸付」の実施
---------	-----------------------------------

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
福祉金庫(小口資金)の貸付	60 件 1,241,940 円	66 件 1,296,550 円	76 件 1,354,550 円	74 件 1,380,550 円	51 件 776,500 円

4. その他、実績等

(1)滞納者への償還対応

・年間を通じて滞納世帯への郵送での督促及び電話、訪問対応。

(2)福祉金庫免除委員会開催(令和6年11月15日) 免除決定 17名 322,000円

(4)②緊急一時支援(法外援護)による援助実施

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (4)生活困窮者自立支援対策の推進 　生活困窮者の自立支援に向けて、相談や住居の確保、一時生活の支援等を行います。</p> <p>2)生活に対する支援の実施 　居住や生活が安定していない方への生活支援をはじめ、関係機関との連携により就労支援を行うなど、生活の安定に向けた支援を行います。</p> <p>②緊急一時支援(法外援護)による援助実施 ・自然災害等による被災や緊急援助を必要とする世帯への一時的な支援(金品や生活物資等による支援)を行います。また、関係機関等との連携を図り、生活状況の改善に向けた支援を行います。</p>		
事業開始年度	昭和50年度	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係	総務・相談支援係
-----	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 法外援護費による支援(緊急一時、火災、水害等の被災者支援等) イ. 「輝け子ども夢希望応援助成」の実施 ウ. 低所得世帯支援事業の実施
---------	--

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
法外援護費(現金)の支給 ※輝け子ども夢希望応援助成含	5 件 75,000 円	14 件 124,000 円	31 件 287,249 円	16 件 129,628 円	6 件 60,000 円
物品の支給(食料・日用品等)	177 件	63 件	383 件	485 件	854 件

4. その他、実績等

(1)法外援護費による支援(緊急一時、火災、水害等の被災者支援等)

支給件数: 1件 支給金額: 10,000円

(2)「輝け子ども夢希望応援助成」の実施

支給件数: 5件 支給金額: 50,000円

※歳末配分「新入学用品等準備支援事業」対象外世帯で支援が必要な世帯を対象に実施

(3)低所得世帯支援事業の実施(市補助事業)

支給金額: 2,827,000円

※歳末見舞金と併せ実施し、低所得世帯を支援する事業。

(4)2)-③歳末たすけあい募金の効果的な活用

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (4)生活困窮者自立支援対策の推進 生活困窮者の自立支援に向けて、相談や住居の確保、一時生活の支援等を行います。</p> <p>2)生活に対する支援の実施 居住や生活が安定していない方への生活支援をはじめ、関係機関との連携により就労支援を行うなど、生活の安定に向けた支援を行います。</p> <p>③歳末たすけあい募金の効果的な活用 ・困窮状況にある世帯が明るい正月を迎えるよう、歳末たすけあい募金(一部)を活用し、見舞金の支給による支援を実施します。</p>		
事業開始年度	昭和47年度	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係	総務・相談支援係
-----	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 困窮世帯への「見舞金支給事業」の実施
---------	-----------------------

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
歳末見舞金支給事業	217 件 2,393,000 円	201 件 2,141,000 円	191 件 2,475,000 円	210 件 2,718,000 円	178 件 2,827,000 円
新入学用品準備等準備支援事業 (キラキラ新入学基金)	45 件 450,000 円	100 件 1,000,000 円	86 件 860,000 円	76 件 760,000 円	66 件 660,000 円

4. その他、実績等

(1)歳末たすけあい募金

1)運動期間:令和6年12月1日～12月31日

2)配分内容:困窮世帯見舞金支給事業 178世帯

新入学用品等準備支援助成事業 66名(キラキラ新入学基金)

※小・中学校入学生対象(非課税世帯)

※対象外世帯で、支援が必要な世帯は法外援護(輝け子ども夢希望募金)にて5件、50,000円を支給

(2)周知・配分方法等

1)見舞金の支給

調査期間:令和6年10月7日～11月8日(23自治会・民生委員児童委員・行政へ調査協力依頼)

申 請:200件(うち 決定:178件、対象外22件)

助成実績:178件

支 給 日:令和6年12月9日～12月13日

支給方法:自治会・民生委員児童委員・行政の協力により支給

2)新入学用品等準備支援助成事業の支給(令和5年度～キラキラ新入学基金)

広報期間:宜野湾市報11月号にて広報・市内幼稚園・保育所・認可保育園・私立保育園

障がい児施設などへ依頼ポスター掲示及び申請書の配布

募集期間:令和6年11月1日～12月20日

決 定:66名(申請者:103名)

※対象外世帯で、支援が必要な世帯は法外援護(輝け子ども夢希望基金)にて5名決定

審査結果通知:令和7年2月中旬

配布期間:2月26日に口座振込にて支給。決定通知書及び学用品は、2月中旬より順次
民生委員(顔合わせ及び今後の訪問依頼)の協力により配布

○ろうきん普天間地区推進委員会から寄贈の学用品・大同火災海上保険株式会社から寄付
の米3kgも併せて支給



ろうきん普天間地区推進委員会 様



カーブス宜野湾上原店 様



大同火災海上保険株式会社 様

(4)②)-(4)フードドライブ活動の普及

《令和6年度》

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (4)生活困窮者自立支援対策の推進 生活困窮者の自立支援に向けて、相談や住居の確保、一時生活の支援等を行います。</p> <p>2)生活に対する支援の実施 居住や生活が安定していない方への生活支援をはじめ、関係機関との連携により就労支援を行うなど、生活の安定に向けた支援を行います。</p> <p>④フードドライブ活動の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食べ物を持ち寄り、それらをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンク等に寄付するフードドライブ活動について、広く市民への周知を図り、活動への参加促進に努めます。 ・頂いた食べ物を困窮世帯等に対し一時的な生活支援として提供していきます 		
事業開始年度	平成22年度	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係	総務・相談支援係
-----	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. フードドライブ活動の広報、活動への参加促進 イ. フードドライブによる困窮世帯への一時的な食糧支援
---------	---

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
食料等寄付	55 件	59 件	69 件	67 件	64 件
食料支援	177 件	1,792 件	383 件	498 件	854 件

4. その他、実績等

(1)物品寄付

1)企業・団体等

企業名	寄付物品
沖縄ヤクルト株式会社	ヤクルト(ジョアMC・PL・NEWヤクルト・400W・カップ・豆乳も力)等 5月2日:416本 8月1日:2815本 8月22日:3500本 9月6日:1440本 9月24日:4252本 10月11日:6500本 11月20日:2440本 12月24日:440本 R7年1月6日:2100本 2月6日:2570本 2月27日:3000本
宜野湾ロータリクラブ	米、食料品(インスタント・缶詰)他 671個
ろうきん普天間地区推進委員会 ろうきん浦添支店・普天間支店	新入学生対象 学用品(ノート・鉛筆他) 小学生 60セット 中学生 40セット 店舗でのフードドライブの取り組み(年間) 3週間に1回

企業名	寄付物品
イオン琉球株式会社	イオンギフトカード(38,700円分)
	幸せの黄色いレシートキャンペーン
コーポおきなわ	10月2日:192個 R7年2月17日 205個 米、食料、飲料、日用品
津波古さん(農業家) 又吉さん(農業)	ジャガイモ90箱 キャベツ 等
沖縄プリンスホテルオーシャン 沖縄丸鶏製造所ブエノチキン	プリンスホテル ランチ招待券 4世帯20人参加
justhice★okinawa	弁当 30個 子供の居場所
kokua	月 米3キロ × 30袋 令和6年4月から令和7年2月まで
大同火災海上株式会社	米3キロ × 58袋
光南建設株式会社	クリスマスケーキ50個
カーブス宜野湾上. 原店 カーブス宜野湾コンベンションシティ店	食料品等各種1038点(レトルト食品・缶詰・調味料・米他)
市役所(福祉総務課)(生活支援係)	アルファー米 × 360袋(50×7箱)/シママース3g × 1000個
普天間中学校 ボランティア委員会	食料(米、缶詰、レトルト等) 80点
沖縄県生活安全課 県社協	沖縄県災害時備蓄品(飲料水 500ML × 50ケース) ぜんざい 5ケース(50個) ドリンク 192本
琉球うりづん物産	ジーマーミ豆腐
カトリック真栄原教会	食料・日用品 年数回
沖縄マラソン事務局	Tシャツ SS M L他 611枚
匿名	お米券

2) 食料品・日用品等の寄付 64件

- ①個人からの食料・日用品等の寄付 21件
- ②企業・団体等からの食料・日用等の寄付 43件

(2) 食糧・日用品等による生活支援(支給)

1) 食糧・日用品等の活用による生活支援 854件

- ①個人へ食料・日用品等の支給 491件
- ②団体・事業所等への食料・日用品等の支給 363件

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS



(3) みくに株式会社 バルナバフードバンクとの連携支援 1件

(4) その他活動等

- 1) 広報活動
 - ①ホームページによる広報活動
 - ②社協だよりによる広報活動
 - ③団体等へのポスター掲示、チラシ配布等

(5)子どもの貧困対策の充実 1)貧困の連鎖を断ち切るための包括的な支援

(5)1)-① 子どもの貧困対策に向けた行政との連携・体制の整備

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域共生社会づくり (5)子どもの貧困対策の充実 全ての子どもやその保護者が孤立せず、子ども達が夢と希望を持って成長していくことのできる地域社会を目指して、支援の整備に取り組みます。</p> <p>1)貧困の連鎖を断ち切るための包括的な支援 市民意識調査によると、経済的に厳しい子育て家庭への支援に対し、優先的に取り組んでいくことが求められています。 すべての子どもが生まれ育った環境に左右されず、将来に向かって夢や希望を持って成長していくける地域社会の実現をめざし、子どもの居場所支援や、学習支援等などの体制づくりに取り組みます。</p> <p>①子どもの貧困対策に向けた行政との連携・体制の整備 ・子どもの貧困対策の推進に向けた体制を整備し、各種取り組みの検討・実施を図っていくとともに、包括的な支援を進める中で生活困窮者への支援等への波及を図ります。</p>		
事業開始年度	令和4年	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係	総務・相談支援係
-----	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 子どもの貧困対策に向けて行政との連携・本会の役割について検討
---------	-----------------------------------

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
行政との調整会議等	- 件	- 件	- 件	- 件	0 件

4. その他、実績等

(1)子ども貧困対策協議会等への参加

※令和6年度 開催なしの為、担当係との調整、情報共有を行う。

(2)子どもの居場所へ食糧等の提供 延べ 34件(お米、レトルト食品、ヤクルト製品、おもちゃ等)

(3)その他

- ①新入学用品等準備支援事業による支援(キラキラ新入学基金、沖銀アプリ募金)
- ②輝け子ども夢希望応援助成金による新入学支援
- ③法外援護による子育て世帯の支援
- ④こどもごはんサポートによる食事支援



(6)その他(計画外) 1)児童発達支援事業所愛育園の運営

(6)1)-①児童発達支援事業所愛育園の運営

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	<p>目標1:みんなで支える地域づくり (6)その他 (計画外)</p> <p>1)児童発達支援事業所「愛育園」の運営 ①児童発達支援事業所「愛育園」の運営 ことば・発達の遅れや、行動・コミュニケーションが気になる子ども達へ、早期に集団保育(療育)及び個別指導を行い、楽しい遊びの中から、からだ、こころの発達を支える親子参加型の療育の場です。</p>		
事業開始年度	昭和54年~ (平成15年より支援事業)	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	保育係(愛育園)
----------	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア.親子通園による保育の実施 イ.発達年齢に合わせた小集団グループ療育等の実施 ウ.言語指導、発達に関する相談の実施 エ.保育所等訪問による訪問支援の実施
---------	--

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
親子通園	開所日数	241日	241日	232日	236日
	延べ利用人数	1,962名	2,221名	2,145名	2,260名
言語指導(月15~16回) ・グループ指導含む	実施日数	203日	248日	236日	209日
	利用人数	799名	1,016名	827名	799名
リハビリ訓練(月1回)	実施日数	5日	4日	実施なし	実施なし
	利用人数	15名	12名	0名	0名
発達相談(月1~2回)	実施日数	20日	24日	25日	24日
	利用人数	41名	56名	53名	51名
リトミック(月1回)	実施日数	8日	6日	10日	9日
	利用人数	71名	51名	83名	72名
保育所等訪問支援	実施回数	-	-	-	18回
	延べ利用人数	-	-	-	18名
虐待防止委員会・身体拘束等適正化検討委員会の開催	実施回数	-	-	1回	1回
	参加人数	-	-	4名	4名
感染対策委員会(研修)の開催	実施回数	-	-	1回	1回
	参加人数	-	-	4名	4名(6名)
災害対策委員会(研修)の開催	実施回数	-	-	1回	1回
	参加人数	-	-	4名	4名(4名)

※令和6年度利用者実数 50名 * 感染対策委員会、災害対策委員会は令和6年度より開催

4. その他、活動報告

- (1)療育部会(障害福祉課・児童家庭課・教育委員会指導課・幼稚園・保健相談センター):年2~3回
- (2)児童発達支援管理責任者連絡会
(障がい福祉課・放課後等デイサービス事業所・児童発達支援事業所):年4回
- (3)はばたきぐみ(卒園生母の会):毎月第2火曜日
- (4)沖縄県発達支援通園事業連絡協議会定例会(偶数月第3土曜日)
- (5)行事別園児参加状況

月日	行事名	参加(人数)	備考
4月3日	入園式	10組(20名)	
5月2日	こどもの日祝い	5組(10名)	
5月9日	母の日祝い(手作りプレゼントを渡す)	4組(8名)	
6月9日	日曜保育参観	11組(43名)	
7月3日	七夕まつり(製作)	10組(20名)	
8月21日	ミニお祭り会	10組(20名)	
10月18日	第45回運動会	14組(37名)	
11月13日	七五三祝い	10組(20名)	
11月20日	創立45周年記念カレーパーティー	11組(22名)	
12月25日	クリスマス会	10組(21名)	
2月3日	節分(豆まき)	5組(10名)	
2月13日	卒園ピクニック(こどもの国)	10組(21名)	
3月3日	ひなまつり	6組(12名)	
3月25日	令和6年度修了式	15組(33名)	
*避難訓練 ・10月28日(3組) ・2月25日(8組)			

(6)園外保育活動(6回)

月日	場所	参加(人数)	備考
4月11日	比屋良川公園	6組(12名)	
5月16日	いこいの市民パーク	9組(18名)	
6月13日	宜野湾市民図書館	8組(16名)	
7月11日	北谷公園水泳プール	7組(14名)	保育実習生も引率
9月12日	中城公園		雨天のため通常保育に変更
10月31日	中城公園		雨天のため通常保育に変更
11月28日	浦添大公園Cゾーン	7組(14名)	
12月12日	中城公園→赤道児童センター	7組(14名)	雨天のため赤道児童センターに変更
1月16日	県総合運動公園	13組(26名)	
2月13日	沖縄こどもの国(卒園ピクニック)	10組(21名)	

(7)母の会活動(19回)

月日	内容	参加人数	備考
5月9日	母の日祝い	4名	・自己紹介・ケーキでお祝い
6月6日	マンカラゲームで遊ぼう!	5名	
6月27日	ジェスチャーゲーム＆ビーチバレー	5名	
7月4日	勉強会「感覚について」	7名	講師:OT佐喜眞 あずさ

月日	内容	参加人数	備考
7月18日	樹脂粘土キー・ホルダー作り	6名	講師:宮本 恵子(中原区民生委員)
8月1日	勉強会「ことば・コミュニケーションを育む親子の関り」	11名	講師:ST名護 綾子
8月22日	運動会の保護者出番についての話し合い	7名	
9月5日	運動会準備(制作・練習)	8名	
9月12日	運動会準備(制作・練習)	7名	
9月19日	運動会準備(制作・練習)	10名	
9月26日	運動会準備(制作・練習)	7名	
10月3日	運動会準備(制作・練習)	9名	
10月10日	運動会準備(制作・練習)	13名	
10月24日	運動会慰労会	6名	
11月7日	勉強会「乳幼児の発達」	10名	講師:與那嶺 直子
11月21日	多肉植物寄せ植え	9名	講師:花城 優子
12月5日	ハンドマッサージ&お耳ほぐし	10名	講師:宮城 あき
12月19日	アイシングクッキー作り	8名	講師:伊志嶺 ちひろ
1月23日	ヨガ	8名	講師:大澤 ともみ(卒園児保護者)
1月30日	修了式について説明	7名	
2月6日	修了式準備(イラストカット作り)	9名	
2月27日	修了式準備(イラストカット作り)	7名	
3月6日	事業所アンケート記入	9名	

(8)活動の様子



✿ 愛育園集団遊び ✿



✿ 園外保育 ✿

✿ カレーパーティー ✿

✿ 母の会(多肉植物寄せ植え) ✿

(9)虐待防止委員会・身体拘束等適正化検討委員会の開催

日 時:令和7年3月27日 午後1時30分

場 所:宜野湾市社会福祉センター(会長室)

参加者:5名

内 容:令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画、情報交換

(10)感染対策委員会の開催

日 時:第1回 令和6年5月10日 午前10時

第2回 令和6年7月18日 午後4時

第3回 令和6年12月9日 午後1時30分

場 所:宜野湾市社会福祉センター(会長室)

参加者:各回4名

内 容:第1回 法人全体の健康状態の集約・感染症対策の課題

第2回 新型コロナ感染症の拡大状況について・法人全体の健康状態の集約

新型コロナ感染症拡大に伴う対応策について

第3回 感染症対策訓練について(訓練内容確認)

(11)感染症に関する研修

日 時:令和6年9月30日 午後1時30分～午後2時30分

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階ホール

講 師:医療法人タピック 沖縄リハビリテーション病院 感染管理認定看護師 宜野座 智光

内 容:感染症対策における保育受持者の役割・手洗いの実践

(12)感染症発生時対応訓練

日 時:令和6年12月16日 午後1時30分

場 所:愛育園職員室、保育室

内 容:新型感染症に罹患したと保護者から連絡が入り、その後、BCP計画に基づき初動対応を行う

(13)災害対策委員会の開催

日 時:第1回 令和6年5月10日 午前10時30分

第2回 令和7年2月27日 午後1時40分

第3回 令和7年3月27日 午後2時

場 所:宜野湾市社会福祉センター(会長室)

参加者:各回4名

内 容:第1回 災害発生時における業務継続計画(BCP)の委員の共通理解

今年度の研修、訓練について

第2回 災害対策研修会、訓練の実施について

第3回 災害対策研修会、訓練の報告、意見交換

(14)災害対策研修・訓練

日 時:令和7年3月25日 午後2時

場 所:愛育園職員室

内 容:災害発生時における業務継続計画(BCP)の読み合わせ

災害(台風、地震)が起こったことを想定し、BCP計画に基づいて初動捜査を行う

(15)支援を必要とする子の情報交換会・保護者交流会

1)就学情報交換会

日 時:令和6年5月22日(水) 10時～12時

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階ホール

協 力:教育委員会・子育て支援課 講 師:名護綾子 氏

対 象:宜野湾市内の年長児の保護者

内 容:特別支援教育の仕組み、申請手続きについて

2)幼稚園・保育園の情報交換会

日 時:令和6年7月8日(月) 10時～12時

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階ホール

協 力:子育て支援課・教育委員会 講 師:名護綾子 氏

対 象:次年度、宜野湾市立幼稚園や認可保育園での特別支援を考えている保護者

内 容:幼稚園や保育園の特別支援、申請手続きについて

3)特別支援学校の就学情報交流会(保護者同士)

日 時:令和6年6月4日(火) 10時～12時

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階ホール

参加者:支援学校に通っている、または以前通っていた保護者 講師:名護綾子 氏

対 象:次年度特別支援学校への就学を検討している保護者

内 容:具体的な学校の様子や支援の仕方や子どもの様子を、保護者の視点から話を聞く

4)宜野湾カラフル就学児保護者交流会(保護者同士)

日 時:令和6年6月26日(水) 10:00～12:00

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階ホール

参加者:小学校で支援を利用している、または以前利用していた保護者 講師:名護綾子 氏

内 容:具体的な学校の様子や支援の仕方や子供の様子を、保護者の視点から話を聞く

5)宜野湾カラフル中学校情報交換会(保護者同士)

日 時:令和6年9月25日(水) 10時～12時

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階ホール

対 象:宜野湾市内の小学校5～6年に在籍しており、市内公立中学校での支援を検討
されている児童の保護者

講 師:名護綾子 氏

内 容:中学校での支援の仕方や子供の様子について、保護者の視点からの話を聞く

(16)保育室 クーラー取替工事実施

目標 2

福祉を担う心豊かな人づくり

(1) 担い手の育成 1) 福祉教育の充実

(1)1)-① 福祉教育の推進

《令和6年度》

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標2: 福祉を担う心豊かな人づくり (1) 担い手の育成 1) 福祉教育の充実 認知症高齢者や多様な障がいへの理解を深め、学校教育や社会教育の中で福祉教育を推進します。また、地域での各活動を通じ市民の福祉意識を高めます。 ① 福祉教育の推進 ・子どもの時から他人に対する思いやりを育むため、多くの福祉事業所を巻き込み、小中学校における福祉教育を充実していくとともに、福祉教育推進校の指定に向けての活動の推進を図ります。 ・指導教員に向けた福祉教育学習プログラムの開催を検討し、併せて指導教員が参加しやすくなる工夫に努めます。 ・市内中学校を中心に、ボランティアパスポート事業を展開し、地域と子ども達がつながる場づくり、仕組みづくりを学校・自治会と協働連携しながら推進していきます。</p>		
事業開始年度	昭和61年～	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 福祉教育推進校の指定に向けた取り組みの充実 イ. ボランティアパスポート事業の充実に向けた検討
---------	---

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
福祉学習の支援	10回	24回	27回	32回	33回
福祉推進校の指定	4校	6校	7校	11校	11校
福祉教育における福祉事業所の協力	-	5回	8回	7回	9回
教員向け福祉学習プログラムの開催	0回	1回	0回	0回	0回
ボランティアパスポート事業の実施	-	調整・実施	1校	1校	1校

4. その他、実績等

(1) 福祉教育推進校の指定(11校指定)

1) 福祉教育推進校の指定状況

普天間第2小学校・大山小学校・大謝名小学校・志真志小学校・宜野湾小学校・はごろも小学校
沖縄カトリック小学校・長田小学校・普天間小学校・嘉数小学校・中部商業高等学校

(2)第41回 はごろもチャレンジ隊

1)8月5日(月)にはごろもキッズ隊と合同オリエンテーションを開催。

スライドや動画を使っての事前学習を行う。

各13自治会にてミニデイサービスボランティア体験を行う。

申込者数:中学生23名・高校生1名 合計:24名

(3)第10回 はごろも★わくわくキッズ隊

1)8月5日(月)にはごろもチャレンジ隊と合同オリエンテーションを開催。

各5自治会にてミニデイサービスボランティア体験を行う。

申込者数:6名

(4)はごろもパスポート

1)はごろもパスポート調整及び実施

①宜野湾中学校はごろもパスポート説明

開催回数:1回(1月)

*調整後は、令和7年度に学校及び自治会にて実施予定

(5)講師派遣

日 時:令和6年5月14日

内 容:ふくしつてなあに

講 師:社協職員

②普天間小学校(3クラス 78名)

日 時:令和6年5月15日

内 容:ふくしつてなあに

講 師:社協職員

③嘉数小学校(5クラス 160名)

日 時:令和6年6月14日

内 時:ふくしつてなあに

講 師:社協職員

④カトリック小学校(3クラス 108名)

日 時:令和6年6月19日

内 容:ふくしつてなあに

講 師:社協職員



◆◆今日お勉強すること◆◆

✿「ふくし」ってなんだろう?

✿「しあわせ」ってなんだろう?

✿みんな“しあわせ”にくらすためには?

✿「わたしができること」ってなんだろう?

✿宜野湾市の「ふくし」のまちづくり

「ふくし」のナビゲーター
サンダンくん



2

⑤普天間第二小学校(3クラス 101名)

日 時:令和6年6月21日

内 容:ふくしつてなあに

講 師:社協職員

⑥はごろも小学校(4クラス 140名)

日 時:令和6年6月25日

内 容:ふくしつてなあに

講 師:社協職員

⑦宜野湾小学校(5クラス 155名)

日 時:令和6年7月3日

内 容:ふくしつてなあに

講 師:社協職員

⑧長田小学校(4クラス 120名)

日 時:令和6年7月4日

内 容:ふくしつてなあに

講 師:社協職員

⑨大謝名小学校(3クラス 92名)

日 時:令和6年7月9日

内 容:ふくしつてなあに

講 師:社協職員

⑩大山小学校(3クラス 103名)

日 時:令和6年8月29日

内 容:ふくしつてなあに

講 師:社協職員

⑪志真志小学校(4クラス 140名)

日 時:令和6年9月13日

内 容:視覚障がい者の講話とアイマスク体験

講 師:社協職員、謝花良幸さん

⑫カトリック小学校(3クラス 108名)

日 時:令和6年9月18日

内 容:車いす体験

講 師:社協職員、介護事業所(若松ぎのわん)



⑬普天間小学校(3クラス 78名)

日 時:令和6年9月25日

内 容:視覚障がい者の講話とアイマスク体験

講 師:社協職員、謝花良幸さん

⑭嘉数小学校(5クラス 160名)

日 時:令和6年9月26日

内 容:手話ってなあに

講 師:手話サークル和(約20名)



⑮志真志小学校(4クラス 140名)

日 時:令和6年10月2日

内 容:車いす体験

講 師:社協職員、介護事業所(若松ぎのわん、愛誠園)

⑯大山小学校(3クラス 103名)

日 時:令和6年10月3日

内 容:視覚障がい者の講話とアイマスク体験

講 師:社協職員、謝花良幸さん

⑰中部商業高等学校(1~3学年 61名)

日 時:令和6年10月9日

内 容:手話ってなあに

講 師:手話サークル「和」(20名)

⑱大山小学校(3クラス 103名)

日 時:令和6年10月11日

内 容:車いす体験

講 師:社協職員、介護事業所(グループホームふれあい、愛誠園、さんだん花)

⑲普天間第二小学校(3クラス 101名)

日 時:令和6年10月25日

内 容:車いす体験

講 師:社協職員、介護事業所(グループホームふれあい、愛誠園、さんだん花)

⑳宜野湾小学校(5クラス 155名)

日 時:令和6年10月30日

内 容:車いす体験

講 師:社協職員、介護事業所(グループホームふれあい、愛誠園)、

協力: 民生委員5名、保護者ボランティア

㉑中部商業高等学校(1～3学年 61名)

日 時:令和6年11月6日

内 容:認知症ってなあに

講 師:社協職員



㉒嘉数小学校(5クラス 160名)

日 時:令和6年11月7日

内 容:車いす体験

講 師:社協職員、介護事業所(グループホームふれあい、愛誠園)

㉓普天間小学校(3クラス 78名)

日 時:令和6年11月13日

内 容:車いす体験

講 師:社協職員、介護事業所職員(グループホームふれあい、愛誠園)

㉔大謝名小学校(3クラス 104名)

日 時:令和6年11月14日

内 容:車いす体験

講 師:社協職員、介護事業所(グループホームふれあい、愛誠園)

㉕宜野湾小学校(5クラス 155名)

日 時:令和6年11月15日

内 容:視覚障がい者の講話とアイマスク体験

講 師:社協職員、謝花良幸さん

㉖はごろも学習センター(小学2年生～中学生 6名・保護者1名)

日 時:令和6年11月19日

内 容:ふくしってなあに・車いす体験

講 師:社協職員



㉗カトリック小学校(3クラス 108名)

日 時:令和6年11月20日

内 容:手話ってなあに

講 師:手話サークル「和」(24名)

㉘はごろも小学校(4クラス 140名)

日 時:令和6年11月21日

内 容:車いすユーザーの講話

講 師:NPO法人沖縄県自立生活センター・イルカさん(3名)

㉙大謝名小学校(3クラス 92名)

日 時:令和6年11月25日

内 容:視覚障がい者の講話とアイマスク体験

講 師:社協職員、田場上さん

㉚長田小学校(4クラス 120名)

日 時:令和6年11月27日

内 容:車いす体験

講 師:社協職員、介護事業所(グループホームふれあい、愛誠園)、民生委員5名

㉛長田小学校(4クラス 120名)

日 時:令和6年12月4日

内 容:手話ってなあに

講 師:手話サークル「和」(25名)



㉜普天間第二小学校(3クラス 101名)

日 時:令和7年1月31日

内 容:手話ってなあに?

講 師:社協職員、手話サークル「和」(20名)



(6)相談援助実習並びに職場体験プログラムの受入

1) 相談援助実習受入

学校名	期間	受入人数	備考
沖縄国際大学	令和6年8月13日～9月12日(23日間)	1名	計2名
日本総合研究所	令和6年8月13日～9月12日(23日間)	1名	

2) 職場体験プログラム受入

学校名	期間	受入人数	備考
受け入れなし			

3) その他学校受け入れ

学校名	期間	受入人数	備考
受け入れなし			

(1)(1)-② 地域での実践から学ぶ福祉意識づくり

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標2: 福祉を担う心豊かな人づくり (1) 担い手の育成 1) 福祉教育の充実 認知症高齢者や多様な障がいへの理解を深め、学校教育や社会教育の中で福祉教育を推進します。また、地域での各活動を通じ市民の福祉意識を高めます。 (2) 地域での実践から学ぶ福祉意識づくり ・引き続き、各種講座の開催を通して福祉意識を醸成していくとともに、地域活動への市民の参画を促進し、支え合いの活動の輪を広げるとともに、活動を通じて福祉意識を高めます。</p>		
事業開始年度	平成13年~	事業種別	受託事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 各種講座等を通して福祉意識の醸成
---------	---------------------

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
手話奉仕員養成講座(3課程)	1回	1回	2回	1回	1回
点訳講座	－回	1回	－回	1回	－回
音訳講座	－回	－回	1回	－回	1回
ふれあいサポーター養成講座	1回	1回	1回	1回	1回

4. その他、実績等

- (1) 手話奉仕員養成講座(基礎課程・ステップアップ課程)の開催 ※P98関連参照
- (2) 音訳ボランティア養成講座の開催 ※P98関連参照
- (3) ふれあいサポーター養成講座の開催 ※P89関連参照

(1) 担い手の育成 (2) 地域を担う人材・資源の掘り起こし・育成

(1)(2)-① 地域の担い手(キーパーソン)の発掘・育成

《令和6年度》

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標2: 福祉を担う心豊かな人づくり (1) 担い手の育成 (2) 地域を担う人材・資源の掘り起こし・育成</p> <p>地域支え合い活動委員会をはじめとした地域活動やボランティア活動に対し、できるだけ多くの市民や多様な地域資源に参加してもらえるよう、参加の機会を促進し、人材発掘・育成を図ります。</p> <p>また、地域で抱える問題に対し、市民が主体的に解決できるよう、研修会の実施や活動を通した実践の中で資質向上を図っていきます。</p> <p>①地域の担い手(キーパーソン)の発掘・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の各種養成講座や活動を通して、地域活動の担い手の発掘や育成、担い手を地域へとつなげていきます。 ・地域福祉コーディネーターと生活支援コーディネーター、ボランティアコーディネーター等が連携し、地域支え合い活動委員会の取り組みの中などでボランティアに関する勉強会や講座等を開催します。 ・若い世代のボランティア等への参画に向け、大学との連携・協働により、参加しやすい環境づくりを検討していきます。 		
事業開始年度	-	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 担い手の発掘に向けた取り組みの充実 イ. 大学や専門学校との連携を図りながら、ボランティア活動に参加しやすい環境や情報提供の充実
---------	--

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
学校・学生との情報交換の開催	3回	0回	0回	0回	1回

4. その他、実績等

(1) 大学との連携・協働

1) 地域支え合い活動委員会定例会/第2層協議体での大学生の受け入れ

内 容: 上大謝名地域支え合い活動委員会定例会で開催した第2層協議体

(地域の話し合いの場)での沖縄国際大学生の受け入れ。

地域課題解決・仕組みづくりに向けたワーク/話し合いの場への参加。

日 時: 令和6年8月20日(火)

場 所: 上大謝名自治会

受入数: 8名 ※沖国生7名、講師1名



2)ボランティアに関する勉強会、講座等

①中部商業高等学校(1~3学年 61名)

日 時:令和6年11月6日

内 容:認知症ってなあに

講 師:社協職員

(1)(2)-②企業等に対する働きかけの実施

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	<p>目標2: 福祉を担う心豊かな人づくり (1) 担い手の育成 2) 地域を担う人材・資源の掘り起こし・育成 地域支え合い活動委員会をはじめとした地域活動やボランティア活動に対し、できるだけ多くの市民や多様な地域資源に参加してもらえるよう、参加の機会を促進し、人材発掘・育成を図ります。 また、地域で抱える問題に対し、市民が主体的に解決できるよう、研修会の実施や活動を通した実践の中で資質向上を図っていきます。</p> <p>②企業等に対する働きかけの実施 ・企業の地域貢献活動を広めていくため、各種メディア等を通した情報発信や働きかけを行います。 ・企業の地域貢献活動と地域づくり活動を結び付けていくことができるよう、企業が求めていること・応えられること等について意見交換の実施に努めるとともに、「SDGsの推進」等といった企業が関心を寄せているテーマでのアプローチの検討を図ります。</p>		
事業開始年度	令和3年~	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係	総務相談支援係・地域福祉推進係
-----	-----------------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 企業アンケートを活用し地域貢献への参加促進 イ. 地域貢献活動と地域づくりを結び付けていけるよう意見交換等を検討
---------	--

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
地域貢献促進による企業参加	-	-	-	11企業	12企業

4. その他、実績等

- (1)沖銀スマートアプリ決済による寄付(社協×沖縄銀行)※P151関連参照
- (2)クレジットカード決済による寄付(社協×琉球銀行)※P145関連参照
- (3)こどもごはんサポート事業(タコライスラバース)への寄付及びみらいチケット購入による
地域住民による加盟店への寄付及び4加盟店による協力 ※P143関連参照
- (4)保健飲料給付事業による沖縄ヤクルトの見守り活動※P9関連参照
- (5)企業の見守り活動に対する物品提供(労金、ヤクルト、イオン、JA等)※P11関連参照
- (6)ミニデイサービス事業における看護師派遣等※P33関連参照
- (7)ぎのわんはごろもライオンズクラブとの災害ボランティアセンター支援に関する協定
※P82関連参照

(1) 担い手の育成 3) 民生委員・児童委員や健康福祉サポート人材の養成・支援

(1) (3)-① 民生委員・児童委員活動への支援・充実

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	<p>目標2: 福祉を担う心豊かな人づくり (1) 担い手の育成 3) 民生委員・児童委員や健康福祉サポート人材の養成・支援 地域では、民生委員・児童委員が市民の身近な相談相手として生活課題を拾い上げ、福祉活動を実践する存在として重要な役割を担っています。この他、各種健康福祉ボランティア人材が地域に存在しています。こうした健康福祉サポート人材の活動充実を図るため、市民への周知を図るとともに、研修会への参加を促進し、人材の育成を図ります。 ① 民生委員・児童委員活動への支援・充実 ・民生委員・児童委員の活動に対する支援をはじめ、研修会の協働企画運営や、円滑な事務局運営の推進を図るなど、民生委員・児童委員活動を支援します。 ・新たな人材の確保に向けて、民生委員・児童委員の役割・活動の周知を図ります。</p>		
事業開始年度	事務局運営: 平成21年~	事業種別	その他

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 民生委員・児童委員活動の充実に向けて、事務局運営の推進 イ. 効果的な研修会の企画等についての協力体制の構築 ウ. 団体助成による活動支援
---------	--

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
団体助成による活動支援	650,000 円	600,000 円	700,000 円	700,000 円	700,000 円

4. その他、実績等

(1) 活動への協力

1) 宜野湾市民生委員児童委員連絡協議会 第1回合同研修会

日 時: 令和6年8月26日

場 所: 宜野湾市社会福祉センター

内 容: ① 宜野湾市要保護児童対策地域協議会

「市要対協について」

② 講話

「宜野湾市の現状と課題」「当事者の声」

講師: ほしおかプロジェクト 山内由夏 氏、他2名

2)宜野湾市民生委員児童委員連絡協議会 第2回合同研修会
日 時:令和6年11月22日
場 所:宜野湾市社会福祉センター
内 容:副会長会県外(熊本県)視察研修報告
報告者:普天間中学校区(大城洋子) 真志喜中学校区(仲順悦子、伊佐恵子)
宜野湾中学校区(仲本光子) 宜野湾市社協(仲村渠満)

3)宜野湾市民生委員児童委員連絡協議会 第3回合同研修会
日 時:令和7年1月24日
場 所:宜野湾市社会福祉センター
内 容:①第93回全国民生委員児童委員大会報告
②個人情報と守秘義務について

(2)研修会への参加

1)県外視察研修
日 時:令和6年11月7日～9日(2泊3日)
場 所:熊本県(南阿蘇村、天草市)
内 容:①南阿蘇村/地震震災ミュージアムにて災害を学ぶ
②天草市/天草市社会福祉協議会
・被災地から学ぶ災害の備え・こども民生委員について
参加者:1名

(3)事務局支援

- 1)正副会長会及び会長会への参加
- 2)単位民児協定例会の対応
- 3)「民生委員の日」週間への活動支援
- 4)事務局運営にあたっての活動支援

(4)活動助成の実施

1)宜野湾市民生委員児童委員連絡協議会活動助成事業の実施
内 容:令和4年度 宜野湾市民生委員児童委員連絡協議会活動助成金
民生委員児童委員県外研修、民児連協だより、各専門部会活動
民生委員児童委員合同研修会
助成額:700,000円

(1)③-② 福祉団体や当事者団体の活動支援(母子寡婦福祉会・手をつなぐ育成会等)

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標2:福祉を担う心豊かな人づくり (1)担い手の育成 3)民生委員・児童委員や健康福祉サポート人材の養成・支援 地域では、民生委員・児童委員が市民の身近な相談相手として生活課題を拾い上げ、福祉活動を実践する存在として重要な役割を担っています。この他、各種健康福祉ボランティア人材が地域に存在しています。こうした健康福祉サポート人材の活動充実を図るため、市民への周知を図るとともに、研修会への参加を促進し、人材の育成を図ります。</p> <p>(2)福祉団体や当事者団体の活動支援(母子寡婦福祉会・手をつなぐ育成会等) ・福祉団体や当事者団体が自立した会活動を実践していくよう、母子寡婦福祉会や手をつなぐ育成会等の事務局運営を行い、活動を支援します。</p>		
事業開始年度	昭和49年~	事業種別	その他

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 母子寡婦福祉会の事務局運営協力及び団体助成金による活動支援 イ. 手をつなぐ育成会等の事務局運営協力及び団体助成金による活動支援 ウ. 老人クラブ連合会への活動助成
---------	---

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
母子寡婦福祉会 (昭和54年設立)	会員数	150 名	94 名	92 名	163 名
	助成金	130,000 円	130,000 円	130,000 円	130,000 円
手をつなぐ育成会 (昭和49年設立)	会員数	77 名	33 名	31 名	31 名
	助成金	130,000 円	130,000 円	130,000 円	130,000 円
老人クラブ連合会	助成金	130,000 円	130,000 円	130,000 円	130,000 円

※手をつなぐ親の会は、令和6年度から「手をつなぐ育成会」に団体名変更

4. その他、実績等

(1)手をつなぐ育成会の育成援助

1)助成による団体育成援助

①ピクニック

日 時:令和6年10月6日

場 所:DMMかりゆし水族館(豊見城市豊崎 イーアス沖縄豊崎内)

参加者:24世帯 71名

②クリスマス会「Xmas望年会」

日 時:令和6年12月15日

場 所:沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ

参加者:28世帯 78名

2) 行事等への役職員派遣・参加・協力

①沖縄県手をつなぐ育成会 令和6年度定期総会

日 時: 令和6年5月26日

場 所: 沖縄県総合福祉センター ゆいホール

②第58回沖縄県知的障がい者教育・福祉・就労研究大会

日 時: 令和7年2月22日

場 所: 沖縄県総合福祉センター ゆいホール

3) その他会議、行事への協力援助

団体室・2階ホールの貸し出し

4) 事務局の運営

(2) 母子寡婦福祉会の育成援助

1) 助成による団体育成援助

①母(父)と子の楽しい運動会

日 時: 令和6年6月29日

場 所: 沖縄県総合運動公園 体育館 参加者: 38人

②評議員研修

日 時: 令和7年2月23日

場 所: 読谷むら咲むら 参加者: 9人

③ピクニック

日 時: 令和7年3月2日

場 所: 沖縄こどもの国 参加者: 55人

2) 行事等への役職員派遣・参加・協力

①令和6年度沖縄県母子寡婦福祉連合会 定時総会

日 時: 令和6年6月15日

場 所: 沖縄県総合福祉センター

②第43回宜野湾市社会福祉大会

日 時: 令和6年10月31日

場 所: 宜野湾市社会福祉センター2階ホール

③令和6年度 中国・四国・九州地区母子寡婦福祉研修大会

日 時: 令和6年9月21日

場 所: 広島県 アゼリアおおたけ(大竹会館・アゼリアホール)

④第55回沖縄県母子寡婦福祉大会

日 時: 令和6年11月17日

場 所: 宜野座村立ふれあい交流センター

3) その他会議、行事への協力援助

団体室・2階ホール・福祉バスの貸し出し

4) 事務局の運営

(2)ボランティアの育成・活用 1)ボランティア活動の促進

(2)1)-① ボランティアセンター機能の活用促進及び今後のあり方の検討

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標2:福祉を担う心豊かな人づくり (2)ボランティアの育成・活用 ボランティア活動の充実に向け、情報発信や活動拠点の活用促進、ボランティア同士の連携充実を図るとともに、大学や企業等への働きかけを行うなど、市民ぐるみによるボランティアの育成・活用を図ります。</p> <p>1)ボランティア活動の促進 ボランティアに関する情報発信や活動の拠点である「ボランティアサロン」の活用を促進していくとともに、ボランティア団体間の交流・連携、学生ボランティアの活用、社会福祉法人、企業等の地域貢献の促進を図るなど、ボランティア活動の充実を促進します。</p> <p>①ボランティアセンター機能の活用促進及び今後のあり方の検討 ・本市におけるボランティア活動の振興を図るため、ボランティアセンター運営委員会の開催を継続し、地域課題への対応や、課題に対する開発的・先駆的な取り組みの検討・実施、ボランティア活動に参加しやすくするための体制整備を行います。 ・「交流施設」内にボランティアサロンを設置し、ボランティアに関する情報発信やボランティアを必要とする市民への紹介を行うボランティア活動の拠点として活用するとともに、市民やボランティア人材に対し、その周知を図ります。</p>		
事業開始年度	平成21年~	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. ボランティアセンター運営委員会の充実 イ. ボランティア活動の情報発信(SNS媒体等) ウ. 地域活動との連携のあり方について(地域共生社会の実現)
---------	---

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
ボランティアセンター運営委員会の開催	2回	3回	5回	4回	4回
ボランティアサロン利用数	106件	96件	231件	260件	221件

4. その他、実績等

(1)ボランティアセンター運営委員会の開催(委員10名)

1)ボランティアセンター運営委員会の開催状況

①第1回ボランティアセンター運営委員会

日 時:令和6年5月9日

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階ホール

参加者:7名

委嘱状交付式(委嘱状交付、社協会長挨拶、ボランティアセンター設置規則について、委員長及び副委員長選出について)

報 告:令和5年度事業実績報告について

議 事:・第41回はごろもチャレンジ隊について

・第10回はごろも★わくわくキッズ隊について

・情報交換、第2回ボランティアセンター運営委員会について

②第2回ボランティアセンター運営委員会

日 時:令和6年10月17日

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階ホール

参加者:6名

報 告:・第41回はごろもチャレンジ隊、第10回はごろも★わくわくキッズ隊について

議 事:・令和6年度 ボランティア団体活動状況把握について

③第3回ボランティアセンター運営委員会

日 時:令和6年12月26日

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階ホール

参加者:6名

報 告:・令和6年度福祉教育実施状況について

・令和6年度ボランティア団体助成事業の実施状況について

議 事:・「福祉教育推進校及びボランティア団体助成金交付要綱」の改正について

・令和7年度ボランティア団体助成事業について

⑤第4回ボランティアセンター運営委員会

日 時:令和7年3月7日

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階ホール

参加者:7名

議 事:・令和6年度課題解決型ボランティア活動団体助成審査

・令和6年度事業計画(案)について

報 告:・令和6年度福祉教育推進校 講師派遣事業について

(2)ボランティア団体助成

1)課題解決型ボランティア団体助成(5団体・360,000円)

①普天間1区地域支え合い活動委員会

事業メニュー:ゴミ出し支援活動・草刈り支援活動 助成金:100,000円

活動内容:個別宅ゴミ出し支援(2世帯)、草刈り支援(3世帯、地域3箇所)

②野嵩3区地域支え合い活動委員会

事業メニュー:ゴミ出し支援活動・草刈り支援活動 助成金:100,000円

活動内容:個人宅ゴミ出し支援(5世帯)、草刈り支援(7世帯)

③子ども食堂かなんとん家

活動:じの一んUP支援 助成金:100,000円

活動内容:助成金を活用し子どもにバランスの良い食事と居場所の提供。

④よみきかせくろうさぎ

事業メニュー:じの一んUP支援 助成金:30,000円

活動内容:市民図書館にて読み聞かせ活動(12回実施)

⑤困窮サポートゆくる

事業メニュー:じの一んUP支援 助成金:30,000円

活動内容:困窮家庭のこどもたちに軽食と居場所提供、年4回の自然体験

(3)ボランティア情報提供

1)社協だよりによる広報(1回)

2)ボランティアだよりの発行(手刷り)

発行回数:年1回

発行部数:A3 約190部 A4 約20部(1回の発行部数) 年間210部発行

配信先:Xへの投稿、LINEによる配信

配布先:登録個人・団体ボランティア、市役所、市民図書館、各自治会

青少協、市P連、青少年サポートセンター、SOLA沖縄学園

小中高等学校、活動推進校・団体、中央公民館、FMぎのわん

ユニオン(伊佐店・宇地泊店・上原店・普天間店・新城店)、

沖国大ボランティア支援室、コザ信用金庫、サンフティーマ、宮脇書店(伊佐店・大山店)

3)Xによるボランティア情報の提供(68回 ※個別リポスト以外に、2~3日に1回定期ポストを送信)

	ポスト数	リポスト	いいね
年間合計	46件	41件	171件

※ポスト数年間合計には定期ポストも含む

4)LINEによるボランティア情報の提供(17回)

(6月より料金プランの改訂に伴い無料プラン上限200通まで)

(2)1)-② ボランティア同士の連携促進

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	目標2:福祉を担う心豊かな人づくり (2)ボランティアの育成・活用 ボランティア活動の充実に向け、情報発信や活動拠点の活用促進、ボランティア同士の連携充実を図るとともに、大学や企業等への働きかけを行うなど、市民ぐるみによるボランティアの育成・活用を図ります。 1)ボランティア活動の促進 ボランティアに関する情報発信や活動の拠点である「ボランティアサロン」の活用を促進していくとともに、ボランティア団体間の交流・連携、学生ボランティアの活用、社会福祉法人、企業等の地域貢献の促進を図るなど、ボランティア活動の充実を促進します。 ②ボランティア同士の連携促進 ボランティア団体間の交流の場・交流機会の確保に努めるなど、ボランティア同士の横の連携・充実を促進します。		
事業開始年度	平成24年~	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. コロナ禍での、ボランティア団体間の交流機会の実施に向けた検討
---------	-----------------------------------

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
ボランティアの集いの開催	-	-	-	-	-
ボランティア連絡会の開催	-	-	-	-	-

4. その他、実績等

1)令和6年度 ボランティア団体活動状況把握について

①調査方法:市内団体へ活動状況シート記入による活動把握

②対象団体:市内でボランティア活動を行っている団体

③登録済団体数:12団体

- | | | |
|----------------------|---------------|---------------|
| ・沖縄動物愛護ネットワーク | ・宜野湾市民図書館 | ・チブガーラ保存会 |
| ・宜野湾市点訳友の会 | ・宜野湾市文化財ガイドの会 | ・困窮サポートゆくる |
| ・よみきかせくろうさぎ | ・美ら花会 | ・OGCS |
| ・チーム4 | ・かなどん家 | ・女性コーラス「スエール」 |
| ・特定非営利活動法人沖縄社会教育サポート | | |

(2)①-③ 大学・専門学校等との連携による学生ボランティアの活動の促進

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	目標2:福祉を担う心豊かな人づくり (2)ボランティアの育成・活用 ボランティア活動の充実に向け、情報発信や活動拠点の活用促進、ボランティア同士の連携充実を図るとともに、大学や企業等への働きかけを行うなど、市民ぐるみによるボランティアの育成・活用を図ります。 1)ボランティア活動の促進 ボランティアに関する情報発信や活動の拠点である「ボランティアサロン」の活用を促進していくとともに、ボランティア団体間の交流・連携、学生ボランティアの活用、社会福祉法人、企業等の地域貢献の促進を図るなど、ボランティア活動の充実を促進します。 ③大学・専門学校等との連携による学生ボランティアの活動の促進 市内大学の学生支援室や専門学校等との意見交換を実施し、大学生・専門学生等がボランティアに参画しやすい環境づくりや効果的な情報提供の方法について検討を行います。		
事業開始年度	-	事業種別	その他

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 市内大学・専門学校の学生が参加しやすい環境整備及び情報発信
---------	----------------------------------

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
学校・学生との情報交換の開催	3回	0回	0回	0回	1回

4. その他、実績等

(1)研修会及び講座の開催

1)沖縄国際大学 学生向け認知症サポーター養成講座

日 時:令和6年7月24日

場 所:沖縄国際大学

内 容:認知症ってなあに?(福祉教育)

講 師:保健師

参加者:9名

(2)①-④企業等の地域貢献の促進

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標2: 福祉を担う心豊かな人づくり (2)ボランティアの育成・活用 ボランティア活動の充実に向け、情報発信や活動拠点の活用促進、ボランティア同士の連携充実を図るとともに、大学や企業等への働きかけを行うなど、市民ぐるみによるボランティアの育成・活用を図ります。</p> <p>1)ボランティア活動の促進 ボランティアに関する情報発信や活動の拠点である「ボランティアサロン」の活用を促進していくとともに、ボランティア団体間の交流・連携、学生ボランティアの活用、社会福祉法人、企業等の地域貢献の促進を図るなど、ボランティア活動の充実を促進します。</p> <p>④企業等の地域貢献の促進 ・市内企業や商工会、社会福祉法人等に対し、地域福祉の各種取り組みについての周知を図り、地域活動への参加を促進していくとともに、今後とも寄付や活動への協賛を募っていくなど、地域貢献を仰ぎます。 ・社会福祉大会における企業等の表彰を継続するとともに、表彰のあり方について検討・充実を図ります。</p>		
事業開始年度	-	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係	総務相談支援係・地域福祉推進係
-----	-----------------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 社会福祉大会の開催 イ. 地域貢献活動と地域づくりを結び付けていくよう意見交換を検討
---------	--

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
社会福祉大会の開催	1回	1回	1回	1回	1回
市内企業へ社協活動の周知	-	-	-	-	-

4. その他、実績等

(1)第43回宜野湾市社会福祉大会の開催

1)第1回 準備委員会の開催

日 時:令和6年6月19日(水)午後2時
場 所:宜野湾市社会福祉協議会 2階ホール
内 容:第43回宜野湾市社会福祉大会開催要綱について
参加人数:9名

2)第1回 表彰委員会の開催

日 時:令和6年9月19日(水)午後2時
場 所:宜野湾市社会福祉協議会 2階ホール
内 容:第43回 宜野湾市社会福祉大会 表彰者推薦について
参加人数:9名

3)第1回 運営委員会の開催

日 時:令和6年9月30日(月)午後3時
場 所:宜野湾市社会福祉協議会 2階ホール
内 容:第43回 宜野湾市社会福祉大会 運営及び記念講演について
参加人数:9名

4)第43回宜野湾市社会福祉大会

日 時:令和6年10月31日(木)
場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階ホール
表彰者:感謝(6団体、13名)、特別功労者(36名)
永年勤続功労者(6名)



記念講演:「認知症になつても安心して暮らせるまちづくりを目指して」

講師 宜野湾市役所介護長寿課 主幹 志良堂 孝
宜野湾市役所介護長寿課 保健師 屋宜 美幸

参加人数:137名

(2)その他企業の地域貢献活動の促進

- ①社協活動の広報
- ②寄付・協賛等の地域貢献の依頼

(2)1)-⑤ 災害ボランティアの体制構築

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標2:福祉を担う心豊かな人づくり (2)ボランティアの育成・活用 ボランティア活動の充実に向け、情報発信や活動拠点の活用促進、ボランティア同士の連携充実を図るとともに、大学や企業等への働きかけを行うなど、市民ぐるみによるボランティアの育成・活用を図ります。</p> <p>1)ボランティア活動の促進 ボランティアに関する情報発信や活動の拠点である「ボランティアサロン」の活用を促進していくとともに、ボランティア団体間の交流・連携、学生ボランティアの活用、社会福祉法人、企業等の地域貢献の促進を図るなど、ボランティア活動の充実を促進します。</p> <p>⑤災害ボランティアの体制構築 ・自然災害や大規模災害、ウィルス等の疫病蔓延による緊急事態宣言等の他、市民の生命・身体及び財産に重大な被害に生じる事態が発生した場合において、早急に支援体制が構築出来るよう宜野湾市と災害ボランティアの受け入れのあり方について検討していきます。 ・災害ボランティアセンター機能のあり方や実施方法、宜野湾市との協定のあり方等について検討を行います。</p>		
事業開始年度	-	事業種別	その他

1. 事業実施体制

担当係	総務相談支援係・地域福祉推進係

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 宜野湾青年会議所との災害時における協力体制の構築及び情報共有 イ. 災害ボランティアセンター機能及び宜野湾市と協定のあり方について検討
---------	---

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
宜野湾青年会議所等との災害ボランティアセンター支援に関する協定	-	締結	継続	継続	継続

4. その他、実績等

(1)宜野湾はごろもライオンズクラブとの「災害ボランティア活動に関する協定書」締結式

日 時:令和6年4月17日(金)午後2時

場 所:宜野湾市役社会福祉協議会 2階ホール

内 容:宜野湾市役所との災害ボランティアセンターに関する協定について

参加者:4名

(2)宜野湾市役所との「災害ボランティアセンターの設置運営に関する協定書」調印式

日 時:令和6年11月1日(金)午前9時30分

場 所:宜野湾市役所庁議室

内 容:宜野湾市役所との災害ボランティアセンターに関する協定について

参加者:4名



(2)1)-⑥ NPO法人や市民活動団体との連携・協働の充実

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標2:福祉を担う心豊かな人づくり (2)ボランティアの育成・活用 ボランティア活動の充実に向け、情報発信や活動拠点の活用促進、ボランティア同士の連携充実を図るとともに、大学や企業等への働きかけを行うなど、市民ぐるみによるボランティアの育成・活用を図ります。</p> <p>1)ボランティア活動の促進 ボランティアに関する情報発信や活動の拠点である「ボランティアサロン」の活用を促進していくとともに、ボランティア団体間の交流・連携、学生ボランティアの活用、社会福祉法人、企業等の地域貢献の促進を図るなど、ボランティア活動の充実を促進します。</p> <p>⑥NPO法人や市民活動団体との連携・協働の充実 ・宜野湾市における福祉課題解決に向けて市民協働推進課とも連携を図りながら、NPO法人や市民活動団体と連携・協働を図ります。</p>		
事業開始年度	—	事業種別	その他

1. 事業実施体制

担当係	総務相談支援係・地域福祉推進係

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 市民協働推進課との連携を図り、NPO法人や市民活動団体の支援のあり方検討
---------	---

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	—	—	—	—	—

4. その他、実績等

- 1)宜野湾市地域づくり塾(宜野湾市地域リーダー等養成講座)
 - ①主催:宜野湾市／市教育委員会
 - ②協力:宜野湾市社会福祉協議会
 - ③企画・運営:NPO法人まちなか研究所わくわく
 - ④企画・運営会議参加:3回会議(職員1名)
 - ⑤講座参加:全7回開催(期間:8月12日～11月2日までの期間)(職員1名)

(2)1)-⑦ 社会福祉法人等による多様な福祉課題・生活課題への対応

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	<p>目標2: 福祉を担う心豊かな人づくり (2)ボランティアの育成・活用 ボランティア活動の充実に向け、情報発信や活動拠点の活用促進、ボランティア同士の連携充実を図るとともに、大学や企業等への働きかけを行うなど、市民ぐるみによるボランティアの育成・活用を図ります。</p> <p>1)ボランティア活動の促進 ボランティアに関する情報発信や活動の拠点である「ボランティアサロン」の活用を促進していくとともに、ボランティア団体間の交流・連携、学生ボランティアの活用、社会福祉法人、企業等の地域貢献の促進を図るなど、ボランティア活動の充実を促進します。</p> <p>⑦社会福祉法人等による多様な福祉課題・生活課題への対応 ・多様な福祉課題・生活課題へ対応していくよう社会福祉法人等による地域貢献を含め、課題解決に向けた仕組み等について検討・実施していきます。</p>		
事業開始年度	平成28年～	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係	総務相談支援係・地域福祉推進係
-----	-----------------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 社会福祉法人等による地域貢献に向けた取り組みの検討 イ. 社会福祉協議会でのSDGs取り組みに向けた活動の展開、SDGsの推進を図る企業との連携
---------	--

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
おきなわSDGsパートナーとの協力事業	-	-	加盟初年度 4件	協力企業 6件	協力企業 7件
社会福祉法人地域貢献活動に向けた会議	-	-	-	2回	4回

●おきなわSDGsパートナーとの協力事業

- ・(株)沖縄銀行
- ・(株)琉球銀行
- ・沖縄ヤクルト(株)
- ・沖縄県労働金庫
- ・(一社)タコライスラバーズ
- ・イオン琉球(株)
- ・丸正印刷(株)

4. その他、実績等

(1)コザ信金(宜野湾支店)パネル展

内 容: 本会の事業について、コザ信金(宜野湾支店)

に来店された方への広報周知

日 程: 令和7年6月10日～28日



(2)社会福祉協議会でのSDGs取り組みに向けた活動の展開、SDGsの推進を図る企業との連携

1)「おきなわSDGsパートナー」への加盟

内 容:SDGsの達成に向けた取り組み、SDGsの普及活動を行う企業団体とし沖縄県に登録。
本会では、「3すべての人に健康と福祉を」目標としてSDGsパートナーとして推進。

登録期間:令和4年8月22日～令和7年3月31日(3年間)



2)企業との連携による取り組み

①沖縄銀行との連携による取り組み

内容:ネットによる沖銀スマートアプリを活用したテーマ型募金の取り組み
(キラキラ新入学募金・歳末たすけあい困窮世帯を応援しよう募金)



②タコライスラバーズと市内加盟店促進活動に関する協定を締結し、

「こどもごはんサポート事業」の実施を行う。

協定締結期間 令和5年6月27日～令和8年3月31日

締結企業 一般社団法人 タコライスラバーズ 代表 山川宗徳

【令和6年度 新規加盟店】

タコライスラバーズ宜野湾本店



(3)運営推進会議への参加

①小規模ホームこすもす運営推進会議への参加 参加回数:3回

②グループホームさくら運営推進会議への参加 参加回数:3回

③グループホームふれあい我如古・デイサービスふれあい我如古運営推進会議への参加
参加回数:3回

④小規模多機能ホームわかまつ運営会議への参加 参加回数:2回

(4)医療法人等評議員会への参加

①アガペ会評議員会への参加 参加回数:2回

(5)特定非営利団体法人

①地域自立支援センター法人後見運営委員会への参加 参加回数:1回



(6)社会福祉法人地域貢献活動に向けた会議

- ①第3回会議:令和6年6月17日
参加法人:喜寿会・はごろも福祉会・本会
- ②第4回会議:令和6年8月23日
参加法人:喜寿会・蒼生の会・本会
- ③第5回会議:令和6年10月15日
参加法人:喜寿会・蒼生の会・本会
- ④第6回会議:令和7年2月4日
参加法人:喜寿会・蒼生の会・本会

(7)令和6年度 福祉の人材の魅力を知る講演会

- ①開催日:令和6年11月29日(金)午後2時～午後3時40分
- ②場所:宜野湾市社会福祉センター2階ホール
- ③参加者:40名
- ④内容:
 - ・沖縄県における介護・障害分野の福祉職の今
　　沖縄県社会福祉協議会 福祉人材研修センター 主任 沢紙 彩乃 氏
 - ・市内社会福祉法人施設による福祉の職場の現状と仕事の魅力について
　　社会福祉法人 喜寿会 福寿園 事務長 比嘉 義隆 氏
　　社会福祉法人 蒼生の会 蒼生学園 支援係長 澤嶼 竜巳 氏
 - ・参加者による質疑応答



(2)ボランティアの育成・活用 2)ボランティアコーディネート機能の充実

(2)2)-①ボランティア育成・活用の充実

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標2:福祉を担う心豊かな人づくり (2)ボランティアの育成・活用 ボランティア活動の充実に向け、情報発信や活動拠点の活用促進、ボランティア同士の連携充実を図るとともに、大学や企業等への働きかけを行うなど、市民ぐるみによるボランティアの育成・活用を図ります。 2)ボランティアコーディネート機能の充実 社会福祉協議会にボランティアコーディネーターを配置し、ボランティアに関心がある人に、ボランティアに関する講座や研修会を紹介するとともに、多様なボランティアの依頼に対し、ボランティア人材の紹介を行うなど、ボランティア活動の調整・紹介を行う機能の充実に向けた取り組みを行います。 ①ボランティア育成・活用の充実 ・ボランティアコーディネーターの配置を継続します。ボランティアコーディネーターは、育成したボランティア人材の登録を図るとともに、ボランティアを行いたい人、お願いした人とのマッチングを含めボランティアに関するコーディネートに努めるなど、積極的に人材の活用を行います。 ・各種ボランティア養成講座や研修会などへ市民参加を促進し、ボランティアの育成を図ります。</p>		
事業開始年度	昭和50年~	事業種別	自主事業・受託事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. ボランティアコーディネーターによるボランティアコーディネートの実施 イ. ボランティア活動に対するコーディネート機能の充実 ウ. 市民参加促進に向けた研修会のあり方等について検討
---------	--

3. 活動結果

活動名	年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
ボランティア登録者 数(個人)	結 果	10名	42名	24名	25名	31名
ボランティア登録者 数(団体)	結 果	8団体	12団体	14団体	18団体	26団体
ボランティア保険	活動保険 加入人員	1,072名	992名	512名	685名	603名
	行事保険 加入件数	39件	56件	74件	84件	78件
	行事保険 加入人員	5,432名	5,738名	8,084名	14,252名	7,718名
	在宅補償 サービス加入 件数	0件	0件	0件	0件	0件
	送迎サービ ス加入件数	0件	1件	0件	0件	0件

活動名	年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
ボランティア保険	ふれあいサロン加入件数	7件	5件	8件	7件	6件
	ふれあいサロン加入人員	13,234名	9,330名	16,745名	43,239名	16,186名
	福祉サービス総合補償加入件数	6件	5件	6件	3件	3件
	福祉サービス総合補償加入人員	1,391名	111名	121名	102名	107名

4. その他、実績等

(1) ふれあいサポートー養成講座の開催

日 時: 令和7年2月13日～2月21日 全4回講座

場 所: 宜野湾市社会福祉センター 2階ホール

: 宜野湾市地域活動支援センター タピック

: 障がい福祉サービス事業所はごろも

受講者数: 15名

修了者数: 10名

内 容:

2月13日 第1回講座「高齢者福祉・障がい福祉の理解について」受講生14名

2月14日 第2回講座「施設見学及び交流/宜野湾市地域活動支援センター タピック」受講生12名

2月20日 第3回講座「施設見学及び交流/障害福祉サービス事業所はごろも」受講生11名

2月21日 第4回講座「権利擁護・ボランティア活動について」受講生10名

目標 3

すべての人にやさしい福祉のまちづくり

(1)包括的な相談支援・情報提供体制の強化 1)包括的な相談支援体制の充実

(1)1)-①相談窓口の設置・充実

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標3:すべての人にやさしい福祉のまちづくり</p> <p>(1)包括的な相談支援・情報提供体制の強化</p> <p>市民の抱える複雑な問題に適切に対応し、最適なサービスを選択できるよう、福祉や健康に関する各種相談支援体制の充実をはじめ、包括的な支援体制の充実を図ります。</p> <p>1)包括的な相談支援体制の充実</p> <p>市民意識調査では、悩み等を相談しない理由として「どこに相談してよいか分からない」が最も多く、「どんな相談でも断らず対応してくれる相談窓口」が最も多く求められています。</p> <p>市役所内外の相談支援体制の充実の他、子育て、介護、生活困窮、抱える課題が複合的である場合や、制度のはざまにある場合など、対応が難しい世帯に適切な支援ができるよう、重層的な支援体制整備に取り組みます。</p> <p>①相談窓口の設置・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の各種相談窓口(地域包括支援センター、地域子育て支援拠点事業、障がい者相談支援事業所等)との連携体制の構築に努めます。 ・市民の各種相談に対応できる総合的な相談窓口としての体制の充実に努めます。 ・誰もが気軽に相談できる窓口として「ふれあい相談所」を設置し、関係機関との連携を深めながら相談支援の充実に努めます。また、無料法律相談等を実施し、法律の専門家等との連携のもと、多様な相談への対応を図ります。 		
事業開始年度	平成3年～	事業種別	受託事業

1. 事業実施体制

担当係	総務・相談支援係/地域福祉推進係
-----	------------------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア.「ふれあい相談所」等相談窓口の充実 イ.「無料法律相談」の実施(月2回)
---------	---

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
「ふれあい相談所」の設置	1 力所				
無料法律相談の実施	11 日	21 日	22 日	19 日	22 日

4. その他、実績等

(1)ふれあい相談対応状況

項目	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
電話相談	5,068 件	826 件	1,462 件	2,037 件	1,822 件
来所相談	3,723 件	308 件	926 件	979 件	1,011 件
訪問相談	1 件	7 件	33 件	65 件	661 件
ケース会議	0 回	0 回	1 回	11 回	40 回

(2)ふれあい相談内容

項目	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
生計のこと(貸付相談含)	－ 件	763 件	1,786 件	1,552 件	1,008 件
仕事(失業、就職活動等)	－ 件	245 件	404 件	525 件	359 件
住宅(家賃・ローン)	－ 件	132 件	153 件	223 件	191 件
家族関係(結婚、離婚、親子関係)	－ 件	68 件	80 件	90 件	91 件
地域との関係	－ 件	13 件	17 件	21 件	11 件
人権問題	－ 件	4 件	7 件	11 件	7 件
年金	－ 件	0 件	14 件	2 件	4 件
医療・介護(病気、障がい)	－ 件	170 件	163 件	169 件	158 件
事故	－ 件	4 件	12 件	1 件	6 件
虐待(DV)	－ 件	14 件	14 件	8 件	15 件
ひきこもり、不登校	－ 件	4 件	10 件	4 件	14 件
育て(発達等)	－ 件	9 件	18 件	12 件	33 件
教育(教育費含)に関する事	－ 件	130 件	155 件	231 件	405 件
財産に関する事	－ 件	8 件	8 件	15 件	16 件
債務に関する事	－ 件	34 件	139 件	122 件	57 件
食べる物がない	－ 件	104 件	134 件	130 件	157 件
苦情	－ 件	6 件	3 件	5 件	5 件
その他	－ 件	173 件	292 件	1,338 件	件
合計	0 件	1,881 件	3,409 件	4,459 件	2,130 件

※令和2年度は、コロナ特例貸付相談対応の為、相談集計実績は除きます。

(3) 無料法律相談実績

項目	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
開所日数	11 日	21 日	22 日	19 日	22 日
相談件数	14 件	30 件	38 件	29 件	40 件

(4) 研修会の参加

1) 令和6年度中部地区ひきこもり支援地域連絡協議会

日 時: 令和6年7月26日(金)13時～16時

場 所: 沖縄県中部合同庁舎

参加者: 1名

2) ひきこもり相談窓口周知研修会

日 時: 令和6年11月26日(火)

場 所: 宜野湾市役所

参加者: 1名

3) 令和6年度 沖縄県ひとり親家庭相談関係職員研修会

日 時: 令和7年1月17日(金) 14時~16時

場 所: うるま市健康福祉センター うるみん

参加者: 1名

4) 令和6年度 生活困窮者自立支援研究協議会

日 時: 令和7年2月13日(木) 13時20分~17時

場 所: 沖縄県総合福祉センター

参加者: 2名

(1)①-②民生委員・児童委員の相談機能の充実

《令和6年度》

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画	
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標3:すべての人にやさしい福祉のまちづくり (1)包括的な相談支援・情報提供体制の強化 市民の抱える複雑な問題に適切に対応し、最適なサービスを選択できるよう、 福祉や健康に関する各種相談支援体制の充実をはじめ、包括的な支援体制 の充実を図ります。</p> <p>1)包括的な相談支援体制の充実 市民意識調査では、悩み等を相談しない理由として「どこに相談してよいか分 からない」が最も多く、「どんな相談でも断らず対応してくれる相談窓口」が最も 多く求められています。 市役所内外の相談支援体制の充実の他、子育て、介護、生活困窮、抱える課 題が複合的である場合や、制度のはざまにある場合など、対応が難しい世帯 に適切な支援ができるよう、重層的な支援体制整備に取り組みます。</p> <p>②民生委員・児童委員の相談機能の充実 ・民生委員・児童委員が訪問活動から得た新たなニーズの発掘支援が行える 体制づくりやアウトリーチが行えるように宜野湾市担当課と連携協働しながら、 支援体制を構築していきます。</p>	
事業開始年度	事業種別	受託/自主事業
—	事業種別	受託/自主事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 民生委員・児童委員の活動充実に向けた支援体制の構築
---------	------------------------------

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
—	—	—	—	—	—

4. その他、実績等

(1)保健飲料給付事業における民生委員同行訪問 16件

- (1)包括的な相談支援・情報提供体制の強化
 2)誰もが必要な情報を入手できる仕組みづくり・サービスの質の向上
 (1)(2)-①情報提供の充実

《令和6年度》

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	<p>目標3:すべての人にやさしい福祉のまちづくり (1)包括的な相談支援・情報提供体制の強化 市民の抱える複雑な問題に適切に対応し、最適なサービスを選択できるよう、福祉や健康に関する各種相談支援体制の充実をはじめ、包括的な支援体制の充実を図ります。</p> <p>2)誰もが必要な情報を入手できる仕組みづくり・サービスの質の向上 広報誌やホームページといった市民に身近な媒体を用い、行政サービスや保健福祉に関する各種制度、地域支え合い活動委員会の取り組みに関する情報提供の充実を図ります。</p> <p>また、情報提供にあたっては、障がい者や外国人など、様々な市民の視点に立ち、情報バリアフリー化を進めていきます。</p> <p>また、サービスに対する苦情等が寄せられた場合には、適切に対応を図り、サービスの向上を図ります。</p> <p>①情報提供の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本会の認知度を高めていくために、市のホームページとの連携やコミュニティFMといった各種の広報媒体を用い、事業や活動の取り組みについての周知を図ります。 ・必要とする情報がいつでも入手できるよう、福祉サービスや地域に関する情報提供の充実を図ります。広報誌・ホームページに掲載する内容の充実を図るとともに、マスコミを活用し、多様な情報提供に努めます。 ・地域の取り組み等をタイムリーに発信するとともに、若者世代への情報発信の強化等を図るため、SNS等を利用した情報発信について検討していきます。 		
事業開始年度	昭和50年～	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係	総務・相談支援係
-----	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 社協だよりの発行(年4回) イ. 社協ホームページの活用(最新情報の更新の強化) ウ. コミュニティFM等のマスコミを活用した情報提供 エ. 市ホームページ広報誌等を活用した情報提供
---------	---

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
社協だよりの発行	4回	4回	4回	4回	4回
社協ホームページの閲覧	10,873回	10,872回	8,014回	11,897回	23,662回
社協ラジオによる地域活動紹介	51回	51回	43回	終了	終了
ブログの閲覧	729回	30,944回	0回	0回	0回
SNS等の情報発信	－回	－回	0回	132回	45回

4. その他、実績等

(1) 社協だよりによる広報活動(年4回発行) ※P124関連参照

(2) 市報・マスコミ広報掲載

- ①宜野湾市報掲載記事数 9件
- ②宜野湾市LINE掲載 27件
- ③新聞掲載(沖縄タイムス・琉球新報 28件

(1)(2)-②視覚障がい者・聴覚障がい者への情報提供・意思疎通支援

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
事業項目及び内容	目標3:すべての人にやさしい福祉のまちづくり (1)包括的な相談支援・情報提供体制の強化 市民の抱える複雑な問題に適切に対応し、最適なサービスを選択できるよう、福祉や健康に関する各種相談支援体制の充実をはじめ、包括的な支援体制の充実を図ります。 (2)誰もが必要な情報を入手できる仕組みづくり・サービスの質の向上 広報誌やホームページといった市民に身近な媒体を用い、行政サービスや保健福祉に関する各種制度、地域支え合い活動委員会の取り組みに関する情報提供の充実を図ります。 また、情報提供にあたっては、障がい者や外国人など、様々な市民の視点に立ち、情報バリアフリー化を進めていきます。 また、サービスに対する苦情等が寄せられた場合には、適切に対応を図り、サービスの向上を図ります。 (2)視覚障がい者・聴覚障がい者への情報提供・意思疎通支援 ・情報不足になりがちな視覚障がい者等に対し、市報、社協だより等の広報誌や、当事者に必要な情報等を点訳・音訳し、日常生活に必要な情報を提供します。 ・声の広報発行において、音訳ボランティアの育成につなげるための養成講座を実施します。 ・視覚障がい者に対し、幅広く情報を提供するため、点訳ボランティアの養成を図ります。 ・聴覚障がい者の社会参加や日常生活の支援に資するよう、手話奉仕員養成講座の実施を図ります。		
事業開始年度	平成13年~	事業種別	受託事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 手話奉仕員養成講座(基礎講座／ステップアップ講座)の開催 イ. 音訳ボランティア養成講座の開催 ウ. 点訳・音訳ボランティア団体への活動助成
---------	---

3. 活動結果

(1)手話奉仕員養成講座の開催

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入門課程	参加者	23名	23名	-名	23名
	修了者	-名	8名	-名	13名
基礎課程	参加者	-名	-名	10名	-名
	修了者	-名	-名	10名	-名
ステップアップ課程	参加者	-名	-名	10名	-名
	修了者	-名	-名	10名	-名

(2) 点訳・音訳ボランティア養成講座の開催

活動名		年度				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
点訳ボランティア講座	参加者	- 回	9 回	- 回	6 回	- 回
	修了者	- 名	9 名	- 名	4 名	- 名
音訳ボランティア講座	参加者	- 回	- 回	13 回	- 回	23 回
	修了者	- 名	- 名	10 名	- 名	17 名

(3) 点訳・音訳ボランティア団体への活動助成

活動名		年度				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
宜野湾市点訳友の会		66,000 円	100,000 円	100,000 円	120,000 円	90,000 円
かたぐるまの会		40,000 円	- 円	40,000 円	40,000 円	40,000 円
音訳朗読グループブーゲンビリア		40,000 円	40,000 円	- 円	- 円	- 円

4. その他、実績等

(1) 手話奉仕員養成講座の開催

1) 令和6年度手話奉仕員養成講座 基礎編・ステップアップ編

日 時: 令和6年4月15日～令和7年3月3日(毎週月曜日)

基礎編: 全25回/ステップアップ編: 全10回

場 所: 宜野湾市社会福祉センター 2階ホール

内 容: 聴覚障がい者の社会参加促進に役立てるため、登録手話奉仕員の養成を目的

受講者: 基礎編 9名(修了者9名)、ステップアップ編9名(修了者6名)

講 師: 神田朋子 氏(沖縄県聴覚障害者協会)/大濱美和 氏(手話通訳)

(2) 音訳ボランティア養成講座の開催

1) 令和6年度音訳ボランティア養成講座

日 時: 令和6年9月3日～11月19日(毎週火曜日) 全10回講座

場 所: 宜野湾市社会福祉センター 2階ホール

内 容: 視覚障がい者に対して、幅広く情報を提供するための音訳者の養成並びに
障がい福祉の啓発を図ることを目的とする

受講者: 23名(修了者17名)

講 師: 吉澤 直美 氏

(3) 点字・声の広報等発行事業

1) 点訳サービス

- ①市報(12回)・市議会だより(4回)・社協だより(4回)を点訳・発送
- ②選挙開票作業補助(市より依頼)
- ③県盲学校図書室より絵本などの点訳
- ④身体障がい者福祉協会視覚部会員からの点訳依頼対応
- ⑤点字カレンダー作成・発送
- ⑥視覚障がい者の方(個人)からの点訳依頼の対応(卓球ルールブックマニュアル本の点訳)
- ⑦ボランティアグループ「点訳友の会」活動支援(活動助成含)
- ⑧宜野湾市図書館へ絵本の寄贈
- ⑨選挙管理委員会との話し合い
- ⑩広報パンフレット作成(障がい福祉課・宜社協・宜身協へ配布)

2) 音訳サービス

- ①市報(12回)・市議会だより(2回)・社協だより(4回)・まち未来だより(2回)
沖視協だより(2回)・消費者トラブルに注意△(1回)
琉球新報の記事と写真(1回)を音訳・発送
・宜野湾市田場副会長のボーリングの記事と写真を紹介
・カセットテープ録音からソフトを使用してのCD録音へ移行
- ②ボランティアグループ「かたぐるま会」活動支援(活動助成含)

(1)(2)-③第三者委員会の設置

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標3:すべての人にやさしい福祉のまちづくり</p> <p>(1)包括的な相談支援・情報提供体制の強化</p> <p>市民の抱える複雑な問題に適切に対応し、最適なサービスを選択できるよう、福祉や健康に関する各種相談支援体制の充実をはじめ、包括的な支援体制の充実を図ります。</p> <p>2)誰もが必要な情報を入手できる仕組みづくり・サービスの質の向上</p> <p>広報誌やホームページといった市民に身近な媒体を用い、行政サービスや保健福祉に関する各種制度、地域支え合い活動委員会の取り組みに関する情報提供の充実を図ります。</p> <p>また、情報提供にあたっては、障がい者や外国人など、様々な市民の視点に立ち、情報バリアフリー化を進めていきます。</p> <p>また、サービスに対する苦情等が寄せられた場合には、適切に対応を図り、サービスの向上を図ります。</p> <p>③第三者委員会の設置</p> <p>・福祉サービス利用者からの苦情の適切な解決に努めるとともに、利用者へ適切に対応していくため、第三者委員会を設置し、福祉サービスの充実・強化を図ります。</p>		
事業開始年度	平成13年～	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係	総務・相談支援係
-----	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 第三者委員会の開催
---------	--------------

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
第三者委員会の開催	1回	1回	1回	2回	0回

4. その他、実績等

第三者委員会開催のため、令和7年3月1日～3月14日の間に、職員にアンケートを行い集計

(2)バリアフリーのまちづくり 1)外出・移動支援の推進

(2)1)-①重度身体障害者移動支援の推進

《令和6年度》

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	<p>目標3:すべての人にやさしい福祉のまちづくり (2)バリアフリーのまちづくり 移動が困難な高齢者、障がい者等の自立と社会参加が促進されるよう、移動支援を行います。また、市民が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、生活環境のバリアフリー化を図ります。</p> <p>1)外出・移動支援の推進 移動の困難な市民の外出・移動支援を図るため、リフト付き車両の貸し出しの継続・充実等を図ります。</p> <p>①重度身体障害者移動支援の推進 ・重度身体障害者移動支援事業によりリフト付き車両の貸し出しを行い、車いす使用者及び重度肢体不自由者の移動支援を行います。 ・より多くの方に利用していただけるよう、広報の強化を図ります。</p>		
事業開始年度	昭和57年~	事業種別	受託事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. リフト付き車両の運行(貸出) イ. 利用促進に向けた広報の強化
---------	---------------------------------------

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
リフト付き車両の貸し出し	70回	99回	79回	72回	69回
リフト付き車両の広報	－回	－回	1回	1回	1回

4. その他、実績等

(1)リフト付き車両の運行(貸出)

1)美太陽号の運行 69回

※乗車定員4名(内車いす1名)

(2)利用促進に向けた広報の強化

1)車いす貸出の際に利用者へ広報

2)社協だより 掲載

(2)①-②身体障がい者自動車運転免許取得事業・身体障がい者用自動車改造費助成事業

《令和6年度》

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	<p>目標3:すべての人にやさしい福祉のまちづくり (2)バリアフリーのまちづくり 移動が困難な高齢者、障がい者等の自立と社会参加が促進されるよう、移動支援を行います。また、市民が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、生活環境のバリアフリー化を図ります。</p> <p>1)外出・移動支援の推進 移動の困難な市民の外出・移動支援を図るため、リフト付き車両の貸し出しの継続・充実等を図ります。</p> <p>②身体障がい者自動車運転免許取得事業・身体障がい者用自動車改造費助成事業 ・自動車免許の取得や、運転装置取付等の自動車改造に係る費用の一部を助成することにより、障がい者の社会参加と自立促進を図ります。</p>		
事業開始年度	平成15年～	事業種別	受託事業

1. 事業実施体制

担当係	地域福祉推進係
-----	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 身体障がい者自動車運転免許取得事業の実施 イ. 身体障がい者用自動車改造費助成事業の実施 ウ. 相談時の対応、申請募集等に関する取り組み
---------	---

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
身体障がい者自動車運転免許取得事業	4 件	4 件	3 件	0 件	4 件
	400,000 円	400,000 円	300,000 円	0 円	400,000 円
身体障がい者用自動車改造費助成事業	4 件	3 件	2 件	2 件	4 件
	325,469 円	240,000 円	200,000 円	196,000 円	400,000 円

4. その他、実績等

(1)自動車運転免許取得事業

項目	申請	決定	取り下げ	相談	備考
件数	7 件	7 件	1 件	12 件	

(2)自動車改造助成事業

項目	申請	決定	取り下げ	相談	備考
件数	4 件	4 件	0 件	4 件	

(2)①-③車いす貸し出し

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画 事業項目及び内容	目標3:すべての人にやさしい福祉のまちづくり (2)バリアフリーのまちづくり 移動が困難な高齢者、障がい者等の自立と社会参加が促進されるよう、移動支援を行います。また、市民が住み慣れた地域で暮らし続けていくことができるよう、生活環境のバリアフリー化を図ります。 1)外出・移動支援の推進 移動の困難な市民の外出・移動支援を図るため、リフト付き車両の貸し出しの継続・充実等を図ります。 ③車いす貸し出し ・外出や福祉サービスの手続きの間に車いすが必要な方に対し、短期的(最長3ヶ月)な車いすの貸し出しを行います。		
事業開始年度	平成15年	事業種別	受託事業

1. 事業実施体制

担当係	総務・相談支援係

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 車いすの貸出 イ. 相談者の状況を確認し、必要に応じた福祉サービスの案内、利用促進 ウ. 地域包括支援センター及び指定相談事業所等、他機関からの紹介(相談)による対応及び関係機関との連携
---------	--

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
車いすの貸し出し	31回	75回	72回	92回	87回

4. その他、実績等

(2)①-④福祉バスの貸し出し

《令和6年度》

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市 地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標3:すべての人にやさしい福祉のまちづくり (2)バリアフリーのまちづくり 移動が困難な高齢者、障がい者等の自立と社会参加が促進されるよう、移動支援を行います。また、市民が住み慣れた地域で暮らし続けていくことができるよう、生活環境のバリアフリー化を図ります。</p> <p>1)外出・移動支援の推進 移動の困難な市民の外出・移動支援を図るため、リフト付き車両の貸し出しの継続・充実等を図ります。</p> <p>④福祉バスの貸し出し ・自治会、福祉団体等へ研修・交流を目的に、福祉バスの貸し出しを行います。</p>		
事業開始年度	昭和57年～	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係	総務・相談支援係
-----	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	<p>ア. 市内福祉関係団体の活動支援を目的とした福祉バスの貸し出し イ. 安心・安全な福祉バス貸し出しに向けた車両維持・管理及び協力金呼びかけ</p>
---------	--

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
福祉バス貸出回数	31回	31回	74回	97回	103回
福祉バス協力金 ※令和2年より実施	40,000円	62,000円	148,000円	194,000円	206,000円

4. その他、実績等

(1)福祉バス利用状況

年 度	自治会	障害	保育園	老人	福祉団体	ホーランティア	計
令和6年度	44	1	29	3	21	5	103

(3)権利擁護の仕組みの充実 1)成年後見制度の利用促進

(3)1)-①成年後見制度の普及・利用促進等に向けた関係機関との連携

《令和6年度》

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	目標3:すべての人にやさしい福祉のまちづくり (3)権利擁護の仕組みの充実 認知症や、知的障がいその他の精神上の障がいにより財産の管理や日常生活などに支障がある市民を支える権利擁護の仕組みを整えます。 1)成年後見制度の利用促進 契約等の法律行為等をする上で意思決定が困難な認知症高齢者や知的・精神障がい者の権利や財産を保護し、支援するため、成年後見制度等の利用促進を図ります。親族による成年後見申立てが出できない場合、市長による申し立て等の支援を図る他、これらの方々を地域で支えるための連携ネットワークの体制整備に努めます。 ①成年後見制度の普及・利用促進等に向けた関係機関との連携 ・成年後見制度の利用促進に向けた地域連携の中核となる機関について、宜野湾市が設置する検討の場に参加し、望ましい中核機関のあり方を検討していきます。 ・法人後見を実施している社協や福祉事業所等、県内外の法人後見の実施事例について調査・研究に努めます。		
事業開始年度	—	事業種別	受託事業

1. 事業実施体制

担当係	総務・相談支援係
-----	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 行政が設置する検討会への参加 イ. 法人後見実施の先進地の調査・研究
---------	--

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
成年後見制度の利用促進に向けた検討の場への参加	-	-	-	-	-

4. その他、実績等

- (1)地域自立支援協議会 1回
- (2)地域自立支援会議(権利擁護部会) 3回

(3)権利擁護の仕組みの充実 2)福祉サービス利用援助事業等の充実促進

(3)2)-①福祉サービス利用援助事業等の普及・利用促進

《令和6年度》

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画 事業項目及び内容	<p>目標3:すべての人にやさしい福祉のまちづくり (3)権利擁護の仕組みの充実 認知症や、知的障がいその他の精神上の障がいにより財産の管理や日常生活などに支障がある市民を支える権利擁護の仕組みを整えます。</p> <p>2)福祉サービス利用援助事業等の充実促進 福祉サービスの手続きの援助や日常的金銭管理及び書類の管理に支援が必要な認知症高齢者や知的・精神障がい者に対し、社会福祉協議会との連携のもと、福祉サービス利用援助事業の普及促進を行います。また、権利擁護に関する支援拠点である「宜野湾市権利擁護支援センターうるる」について、専門員の充実や機能・運営面の充実を図ります。</p> <p>①福祉サービス利用援助事業等の普及・利用促進 ・利用者の利益の保護を図る仕組みの整備の一環として、第二種社会福祉事業に規定されている『福祉サービス利用援助事業』の普及を図るため、多様な広報媒体(広報誌やホームページへの掲載、パンフレット設置等)を利用し、広く周知を行うとともに、事業説明会等を実施します。 ・『日常生活自立支援事業』を沖縄県社会福祉協議会から受託し、事業の継続を図るとともに、利用者の支援に向けた体制づくり並びに支援に努めます。</p>		
事業開始年度	平成31年～	事業種別	受託事業

1. 事業実施体制

担当係	総務・相談支援係
-----	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 沖縄県社会福祉協議会との連携の充実 イ. 利用者(新規含)の支援体制の充実 ウ. パンフレットの設置、ホームページを活用した広報
---------	---

3. 活動結果

(1)日常生活自立支援事業の実績

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者総数	12名	20名	22名	27名	38名
生活支援員	7名	6名	7名	12名	24名

(2)広報活動

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
社協だよりによる広報	-回	-回	1回	1回	1回
社協ホームページによる広報	-回	-回	1回	1回	1回
パンフレット等の設置	-回	-回	-回	-回	-回

4. その他、実績等

(1) 訪問及びモリタリング実績件数

- ①支援延べ件数 627回(生保世帯471回、一般世帯156回)
- ②モニタリング延べ件数 17回

(2) 研修会、会議の参加

①令和6年度 日常生活自立支援事業研究協議会

日 時:令和6年12月12日 13時30分～16時50分
場 所:沖縄県総合福祉センター 東棟1階 ゆいほーる
主 催:沖縄県社会福祉協議会 地域福祉部/福祉サービス利用支援センター
内 容:「日常生活自立支援事業・成年後見制度に関する社協の取り組みと今後の課題」
「日常生活自立支援事業の取り組み内容及びあり方検討報告」

【グループ討議】

「日常生活自立支援事業の実施について」
・事務局長等の管理職同士、専門員等同士でのグループに分かれて研究協議
「全体共有・まとめ」
参加者:1名

②令和6年度 日常生活自立支援事業 専門員研修会

日 時:令和6年8月27日 13時30分～16時50分
場 所:沖縄県総合福祉センター 東棟4階 403研究室
主 催:沖縄県社会福祉協議会 地域福祉部/福祉サービス利用支援センター
内 容:「日常生活自立支援事業における意思決定支援に基づく利用者の支援のために」
「豊見城市社協での自己決定への支援～利用者の特性を考える～」
講話「法律専門職と福祉専門職の連携をめざしたミニ法律相談
～特定援助対象法律相談援助制度等の活用～」
グループ討議、全体共有・まとめ

(3) 研修会の開催等

①生活支援員研修会・交流会

日 時:令和6年6月13日 14時～16時
場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階ホール
主 催:宜野湾市社会福祉協議会
内 容:①講話(40分)「利用者支援の手法」
説明者:総務・相談支援係長 與儀 常貴
②生活支援員 交流会(40分)
③生活支援員研修会 (動画視聴研修会)

日 時:令和7年2月20日 14時～15時30分
場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階ホール
主 催:宜野湾市社会福祉協議会
内 容:講義 「生活支援員の基本姿勢・役割を学ぶ」
事例検討・意見交換会

③ふれあいサポーター養成講座(市民向け講座)

日 時:令和7年2月21日 10時～11時
場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階ホール
主 催:宜野湾市社会福祉協議会
内 容:権利擁護事業について
講 師:1名

(3)2)-②「宜野湾市権利擁護支援センターうるる」の充実

«令和6年度»

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	<p>目標3:すべての人にやさしい福祉のまちづくり (3)権利擁護の仕組みの充実 認知症や、知的障がいその他の精神上の障がいにより財産の管理や日常生活などに支障がある市民を支える権利擁護の仕組みを整えます。</p> <p>2)福祉サービス利用援助事業等の充実促進 福祉サービスの手続きの援助や日常的金銭管理及び書類の管理に支援が必要な認知症高齢者や知的・精神障がい者に対し、社会福祉協議会との連携のもと、福祉サービス利用援助事業の普及促進を行います。また、権利擁護に関する支援拠点である「宜野湾市権利擁護支援センターうるる」について、専門員の充実や機能・運営面の充実を図ります。</p> <p>②「宜野湾市権利擁護支援センターうるる」の充実 ・「宜野湾市権利擁護支援センターうるる」の充実に努めるとともに、成年後見制度の中核機関としての役割を宜野湾市と調整・検討を図る中で機能の拡充や運営のあり方等を検討していきます。</p>		
事業開始年度	平成25年~	事業種別	受託事業

1. 事業実施体制

担当係	総務・相談支援係
-----	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 宜野湾市担当課との連携の充実 イ. 権利擁護支援センターの在り方の検討 ウ. 利用者の支援体制の検討
---------	---

3. 活動結果

(1)権利擁護センター「うるる」の実績

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者総数	43名	36名	30名	27名	17名
生活支援員	21名	16名	13名	13名	23名

(2)専門員の会議、研修会への参加

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
「うるる」担当課との調整会議	-	-	3回	9回	11回
成年後見制度等の研修会の参加	-	-	2回	1回	3回

4. その他、実績等

(1) 訪問及びモリタニング実績件数

①訪問延べ件数 547回(生保世帯343回、一般世帯156回、臨時支援48回)

(2)「うるる」担当課との調整会議

①福祉総務課との定例調整会議

開催:11回 ※月1回開催を計画

内容:うるるの機能、運営、成年後見制度等についての情報交換

(3) 福祉サービス利用援助事業(宜野湾市)から日常生活自立支援事業(沖縄県社協)へ再契約

①契約数:12件(うるる利用者から日自へ)

(4) ケース会議への参加 57回

(5) 社協内部での判断調整会議の実施 9回

(6) 研修会、会議の参加

①令和6年度 地域における権利擁護推進会議

日 時:令和7年2月10日 10時30分～16時40分

場 所:沖縄県総合福祉センター 東棟4階 402研修室

主 催:沖縄県社会福祉協議会 地域福祉部/福祉サービス利用支援センター

内 容:午前の部「法人後見事業実施社協情報交換会」

午後の部「地域における権利擁護推進会議」

説明① 成年後見制度利用促進に向けた市町村社協の現状・課題

説明② 本県における成年後見制度利用促進に係る取り組み状況

実践報告 高知県黒潮町社会福祉協議会、黒潮町健康福祉課

「権利譲渡センターくろしおの取り組み～権利擁護支援モデル事業を通して～」

質疑応答・情報交換

参加者:2名

②令和6年度沖縄県地域包括・在宅介護支援センター協議会

第3回研修会(多機関・多職種連携)/在宅福祉サービス研修会

日 時:令和7年3月3日 13時30分～16時30分

場 所:沖縄県総合福祉センター 501教室

主 催:沖縄県社会福祉協議会 沖縄県地域包括・在宅介護支援センター協議会

内 容:講義「意思決定支援とは何か」

講師 高山 直樹氏(東洋大学 福祉社会デザイン学部社会福祉科 教授)

グループワーク

参加者:1名

(7) 県外視察研修

日 時: 令和7年3月6日～3月7日

3月6日 ①9時30分～11時30分 横浜市社会福祉協議会(神奈川県)

②14時30分～16時30分 横須賀市社会福祉協議会(神奈川県)

3月7日 13時～17時 令和6年度権利擁護支援シンポジウム(東京都)

内 容: ●神奈川県の社会福祉協議会(2か所)

・日常生活自立支援事業の運営状況(職員体制、予算)

・中核機関設置までの経緯(委員会設置の過程、構成メンバー、行政との役割分担)

・中核機関の現状・課題等

●令和6年と権利擁護支援シンポジウム チームによる権利擁護支援を考える

～権利擁護支援チームの役割と今後の方向性・課題～

場 所: AP東京八重洲11階K+L+Mルーム

主 催: 公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート

①「中核機関に期待される『権利擁護支援チームの形成支援・自立支援』

機能と専門職との連携」

講 師 稲吉 江美 氏 (厚生労働省社会・援護局地域福祉課)

成年後見制度利用促進室 成年後見制度利用促進専門官)

②「中核機関による受任者調整と適切な後見人等の選任・交代-権利擁護支援チーム

の形成支援の視点から」

講 師 遠藤 圭一郎氏(最高裁判所事務総局家庭局 第二課長)

③「上尾市社協における『権利擁護支援チームの形成支援・自立支援』の実践」

講 師 丸山 広子氏(社会福祉法人上尾市社会福祉協議会上尾市成年後

上尾市成年後見センター専門相談員)

④「権利擁護支援チームにおける後見人の役割」

講 師 中野 篤子氏(公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート常任理事)

参加者: 1名

(3)②-③「通帳等一時預かり事業」の実施

《令和6年度》

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	<p>目標3:すべての人にやさしい福祉のまちづくり (3)権利擁護の仕組みの充実 認知症や、知的障がいその他の精神上の障がいにより財産の管理や日常生活などに支障がある市民を支える権利擁護の仕組みを整えます。</p> <p>2)福祉サービス利用援助事業等の充実促進 福祉サービスの手続きの援助や日常的金銭管理及び書類の管理に支援が必要な認知症高齢者や知的・精神障がい者に対し、社会福祉協議会との連携のもと、福祉サービス利用援助事業の普及促進を行います。また、権利擁護に関する支援拠点である「宜野湾市権利擁護支援センターうるる」について、専門員の充実や機能・運営面の充実を図ります。</p> <p>③「通帳等一時預かり事業」の実施 ・福祉サービス利用援助事業や成年後見人制度の利用が必要な方で、それらの契約が締結されるまでの間に権利が侵害される恐れがある場合、または虐待等の理由で緊急的に通帳や印鑑の保管が必要と判断された場合、行政の依頼を受け、関係機関と連携して「通帳等一時預かり事業」の実施を行い、制度の狭間にある要支援者の権利を擁護します。</p>		
事業開始年度	平成25年～	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係	総務・相談支援係
-----	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア.「通帳等一時預かり事業」の実施による支援
---------	------------------------

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
「通帳等一時預かり事業」	4名	2名	1名	4名	6名

4. その他、実績等

(1)契約状況等

- 1)新規契約 4件
- 2)継続契約 2件
- 3)解 約 2件

(2)ケース会議等

- 1)ケース会議 15回

※但し、役所担当課、計画相談員等と隨時来所、電話にて状況確認を行い対応

- 2)支援、訪問等 29件

(3)権利擁護の仕組みの充実 3)擁護を必要としている市民の発見・支援

(3)3)-①権利侵害や虐待防止に向けた連携

《令和6年度》

根拠計画及び法律	第4次宜野湾市地域福祉活動計画		
第4次宜野湾市地域福祉活動計画事業項目及び内容	<p>目標3:すべての人にやさしい福祉のまちづくり (3)権利擁護の仕組みの充実 認知症や、知的障がいその他の精神上の障がいにより財産の管理や日常生活などに支障がある市民を支える権利擁護の仕組みを整えます。 3)擁護を必要としている市民の発見・支援 人権相談等の周知を図り、擁護を必要とする市民の早期発見・早期解決に努めます。 また、虐待防止に向けて、要保護児童対策地域協議会等の充実により、迅速かつ適切な対応をします。 ①権利侵害や虐待防止に向けた連携 ・子どもから高齢者といった全ての方への権利侵害や虐待防止に向けて宜野湾市福祉推進部・健康推進部担当課と連携していくものとし、住民からの虐待に関する通報、事業所等から虐待情報を把握した場合、関係機関との連携により対応を図ります。</p>		
事業開始年度	-	事業種別	その他

1. 事業実施体制

担当係	総務・相談支援係・地域福祉推進係
-----	------------------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 宜野湾市要保護児童対策地域協議会(じのーんキッズ安心ネット)への参加・協力 イ. 地域包括支援センター及び社会福祉協議会相談窓口連絡会への参加・協力 ウ. 宜野湾市福祉推進部・健康推進部担当課との連携
---------	---

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
要保護児童対策地域協議会の参加	-回	-回	2回	2回	1回
地域包括支援センター及び社会福祉協議会相談窓口連絡会への参加	0回	0回	0回	0回	0回

4. その他、実績等

①第1回 児童虐待・養護部会 実務者会議

日 時:令和6年12月10日

場 所:宜野湾市役所 多目的会議室

内 容:社協の地域支援について

保健師による若年妊婦への支援と現状について

児童家庭課での若年妊婦への取り組みについて

情報交換会

参加者:1名

②第1回権利擁護部会

日 時:令和6年10月18日
場 所:宜野湾市役所介護認定審査室
内 容:昨年度の振り返りと課題について
アンケート調査結果報告
参加者:1名

③第2回権利擁護部会

日 時:令和7年1月9日
場 所:宜野湾市役所第二会議室
内 容:今年度の取り組みについて
参加者:1名

④第3回権利擁護部会

日 時:令和7年2月19日
場 所:宜野湾市役所第二会議室
内 容:次年度の取り組みについて
参加者:1名

目標 4

組織強化に努めます

(1) 宜野湾市社会福祉協議会 組織体制強化 1) 理事・評議員会の体制強化

(1) 1)-① 理事会及び評議員会の委員選任について

《令和6年度》

根拠計画及び法律	社協発展プラン		
社協発展プラン 事業項目及び内容	目標4:組織強化に努めます (1)宜野湾市社会福祉協議会 組織体制強化 1)理事・評議員会の体制強化 ①理事会及び評議員会の委員選任について 社会福祉法等の一部改正に伴う、現制度からの移行が行われるにあたり、本会における理事選任規程・評議員選任規程の見直しを実施し、執行機関としての責務、議決機関としての責務をはたしていく委員選任を行っていきます。		
事業開始年度	平成29年度	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	総務・相談支援係
----------	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 執行機関としての責務、議決機関としての責務を果たしていく委員選任 イ. 規程や法令を遵守した、役員改選の実施
---------	--

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
評議員選任解任委員会	2回	1回	2回	3回	1回

4. その他、実績等

(1) 評議員選任解任委員会

日 時: 令和6年6月14日 午後2時~

内 容: 人事異動等に基づき、評議員の選任について

委 員: 4名

(1)(1)-②法人事業への参画が実施しやすい会運営及び説明について

«令和6年度»

根拠計画及び法律	社協発展プラン		
社協発展プラン 事業項目及び内容	<p>目標4:組織強化に努めます (1)宜野湾市社会福祉協議会 組織強化 1)理事・評議員会の体制強化 2)法人事業への参画が実施しやすい会運営及び説明について 理事・評議員が法人事業運営に参画しやすくするための事業説明及び説明責任、全体研修会を実施すると共に、執行機関・議決機関としての機能を果たしていけるよう体制整備を図ります。また、法人会計が複雑化している中で、一つ一つの事業への理解や法人会計の理解がしやすいよう事務局として説明責任を果たしていく仕組みづくりを行います。</p>		
事業開始年度	昭和47年~	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	総務・相談支援係
----------	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 理事・評議員が法人事業運営に参画しやすいよう事業説明及び説明責任、全体研修会の実施 イ. 執行機関・議決機関としての機能を果たしていける体制整備 ウ. 事業への理解や法人会計の理解がしやすいよう事務局として説明責任を果たしていく仕組みづくり
---------	---

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
理事評議員研修会	0回	0回	0回	1回	0回

4. その他、実績等

(2)理事会の開催

1)令和6年第1回理事会

日 時:令和6年6月6日 午前10時~

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階

出席者:理事(8名)、監事(2名)

議 事:第1号報告 社協会長職務執行状況報告(令和6年1月~5月)

第1号議案 令和5年度 事業報告(案)について

第2号議案 令和5年度 決算報告(案)について

第3号議案 社会福祉法人 宜野湾市社会福祉協議会 嘱託職員及び臨時職員就業規則の
一部改正について

- 第4号議案 社会福祉法人 宜野湾市社会福祉協議会 児童発達法に基づく児童発達支援事業所愛育園(児童発達支援)運営規程の一部改正について
- 第5号議案 社会福祉法人 宜野湾市社会福祉協議会 児童発達法に基づく児童発達支援事業所愛育園(保育所等訪問支援)運営規程の一部改正について
- 第6号議案 令和6年度 一般会計資金収支第1次補正予算(案)について
- 第7号議案 社会福祉法人 宜野湾市社会福祉協議会 次期役員候補者(案)について
- 第8号議案 社会福祉法人 宜野湾市社会福祉協議会 次期評議員候補者(案)について
- 第9号議案 令和6年度 評議員選任解任委員会の日程(案)について
- 第10号議案 令和6年度 第1回 定時評議員会の日程(案)について

2)令和6年第2回理事会

日 時:令和6年8月1日 午後3時30分～

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階

出席者:理事(8名)、監事(2名)

議 事:第1号議案 社会福祉法人 宜野湾市社会福祉協議会 嘱託職員及び臨時職員就業規則の一部改正について

第2号議案 社会福祉法人 宜野湾市社会福祉協議会 パートタイマー就業規則の一部改正について

第3号議案 令和6年度 一般会計資金収支第2次補正予算(案)について

第4号議案 令和6年度 第2回 評議員会の開催日及び議案について

3)令和6年第3回理事会

日 時:令和7年2月18日(火)

理 由:決議の省略による開催

同 意:全会一致にて決議

議 事:第1号議案 社会福祉法人 宜野湾市社会福祉協議会 嘱託職員及び臨時職員就業規則別表第4(給与表)の変更について

第2号議案 令和6年度 一般会計資金収支第3次補正予算(案)について

第3号議案 令和6年度 第3回 評議員会の開催及び議案について

4)令和6年第4回理事会

日 時:令和7年3月17日 午後2時～

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階

出席者:理事(9名)、監事(1名)

議 事:第1号報告 会長職務執行状況報告

第2号報告 社会福祉法人指導監査指摘事項に係る是正又は改善状況報告

第1号議案 令和6年度 一般会計資金収支第4次補正予算(案)について

第2号議案 社会福祉法人 宜野湾市社会福祉協議会 嘱託職員及び就業規則一部改正(案)について

- 第3号議案 社会福祉法人 宜野湾市社会福祉協議会 パートタイマー就業規則及び別表1
の一部改正(案)について
- 第4号議案 社会福祉法人 宜野湾市社会福祉協議会 紹介規程一部改正(案)について
- 第5号議案 社会福祉法人 宜野湾市社会福祉協議会 福祉バス使用規程及び様式1の
一部改正(案)について
- 第6号議案 社会福祉法人 宜野湾市社会福祉協議会 第1次中期経営計画(案)について
- 第7号議案 令和7年度 事業計画(案)について
- 第8号議案 令和7年度 一般会計資金収支予算(案)について
- 第9号議案 令和7年度 第4回評議員会の開催日及び議案について

(3)評議員会の開催

1)令和6年第1回評議員会

日 時:令和6年6月21日 午前10時~

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階

出席者:評議員(10名)、監事(1名)

議 事:第1号議案 令和5年度 事業報告(案)について

第2号議案 令和5年度 決算報告(案)について

第3号議案 令和6年度 一般会計資金収支第1次補正予算(案)について

第4号議案 宜野湾市社会福祉協議会 次期役員候補者(案)について

2)令和6年第2回評議員会

日 時:令和6年8月9日 午前10時~

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階

出席者:評議員(12名)、監事(1名)

議 事:第1号議案 令和6年度 一般会計資金収支第2次補正予算(案)について

3)令和6年第3回評議員会

日 時:令和7年2月28日

理 由:決議の省略による開催

同 意:全会一致にて決議

議 事:第1号議案 令和6年度 一般会計資金収支第3次補正予算(案)について

4)令和6年第4回評議員会

日 時:令和7年3月27日 午前10時~

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階

出席者:評議員(14名)、監事(0名)

議 事:第1号議案 令和6年度 一般会計資金収支第4次補正予算(案)について

第2号議案 社会福祉法人 宜野湾市社会福祉協議会 第1次中期経営計画(案)について

第3号議案 令和7年度 事業計画(案)について

第4号議案 令和7年度 一般会計資金収支予算(案)について

(1)宜野湾市社会福祉協議会 組織体制強化 2)監査体制強化

(1)(2)-①監査体制における指摘事項の徹底

《令和6年度》

根拠計画及び法律			
社協発展プラン 事業項目及び内容	目標4:組織強化に努めます (1)宜野湾市社会福祉協議会 組織体制強化 2)監査体制強化 ①監査体制における指摘事項の徹底 平成24年の社会福祉法人会計改正(宜野湾社協は、平成26年度から新会計基準へ移行)により複雑化した法人会計において、宜野湾市並びに監事による指摘事項に対し、法人運営が適切に運営していくよう速やかに対応し、法令順守並びに規則遵守を徹底していきます。		
事業開始年度	平成24年~	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	総務・相談支援係
----------	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 監査の実施、対応 イ. 監査体制における指摘事項の徹底
---------	-----------------------------------

3. 活動結果

監 査 (指摘内容)	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
内部監査	1回	1回	1回	1回	1回
法人監査 (中部広域市町村圏事務組合)	-	1回	-	-	1回

4. その他、実績等

(1)法人監査の実施について

日 時:令和6年5月22日 午前10時~
場 所:宜野湾市社会福祉センター 団体室
参加者:山之上監事、大屋監事

(2)中部広域監査の実施について

日 時:令和6年10月10日 午前10時~
場 所:宜野湾市社会福祉センター 团体室
対応者:中部広域市町村圏事務組合職員

(1)(2)-②経営管理(ガバナンス)の強化

《令和6年度》

根拠計画及び法律	社協発展プラン		
社協発展プラン 事業項目及び内容	目標4:組織強化に努めます (1)宜野湾市社会福祉協議会 組織体制強化 2)監査体制強化 ②経営管理(ガバナンス)の強化 福祉サービスの質を高める事や情報開示を積極的に行い、説明責任を果たし市民から信頼される組織運営に努めます。併せて、経営管理の強化を行い、合意形成、組織決定がスムーズに行える経営に努めます。		
事業開始年度	平成28年~	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	総務・相談支援係
----------	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 運営の透明性を図るため、現況報告書、税務状況等を広報紙、ホームページを活用した情報開示 イ. 経営管理の強化を行い、合意形成、組織決定がスムーズに行える経営に努める
---------	--

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
ホームページでの広報	-	-	1回	1回	1回
社協だよりでの広報	-	-	1回	1回	1回
財政委員会の開催 *中期経営計画策定委員会	実施出来ず	実施出来ず	実施出来ず	-	3回
中期経営計画調整会議の開催	-	-	-	3回	10回

4. その他、実績等

(1)第1次宜野湾市社会福祉協議会中期経営計画

1)法人内(正職)による検討会議

開催回数:10回

内 容:策定に向けた法人内課題の共有並びに中期経営計画(案)の内容精査

2)中期経営計画策定委員会開催

①第1回委員会(委嘱者10名)

日 時:令和6年12月13日 午前10時~

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階

内 容:①委嘱状交付 ②諮問 ③中期経営計画策定に向けた取り組み説明 ④意見交換

参加人数:8名

②第2回委員会

日 時:令和7年1月31日 午前10時～

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階

内 容:①第1次中期経営計画(案)について ②意見交換

参加人数:10名

③第3回委員会

日 時:令和7年3月11日 午前10時～

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階

内 容:①第2回委員会会議録および変更点について ②意見交換

参加人数:5名

④答申について

日 に ち:令和7年3月13日

場 所:宜野湾市社会福祉センター 会長室

(2)宜野湾市及び関係機関との情報交換等

1)福祉推進部と社協役職員との情報交換会等の開催 3回

2)市長表敬(情報交換) 1回

3)行政各種委員会等への参加(正副会長5回、事務局長21回) 合計:26回

(1) 宜野湾市社会福祉協議会 組織体制強化 3) 事務局運営の強化

(1)3)-①係体制の見直し並びに適正な組織運営

《令和6年度》

根拠計画及び法律	社協発展プラン		
社協発展プラン 事業項目及び内容	目標4:組織強化に努めます (1)宜野湾市社会福祉協議会 組織体制強化 3)事務局運営の強化 ①係体制の見直し並びに適正な組織運営 適正な係運営並びに職員人数を検討し、一人一人の業務が過重にならないよう職員間の連携を図りながら支援していく体制を構築します。 また、適正な組織運営に向けて検討していきます。		
事業開始年度	平成28年度	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	総務・相談支援係

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 適正な係運営並びに職員人数を検討し、一人一人の業務が過重にならないよう職員間の連携を図りながら支援していく体制を構築 イ. 適正な組織運営に向けての検討

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
正副会長会議	10回	10回	13回	11回	13回
係長会議	0回	0回	7回	7回	12回
正職員会議	9回	45回	51回	52回	50回

4. その他、実績等

(1)長期専門職員採用試験(嘱託)の実施について

募集期間: 令和6年8月1日～8月15日

対象者: 1名 応募者: 1名

採用試験: 令和6年10月17日

結果発表: 令和6年10月21日 * 令和7年度中に長期専門職員として1名採用

(1)③-②受託・委託事業等の精査

«令和6年度»

根拠計画及び法律	社協発展プラン		
社協発展プラン 事業項目及び内容	目標4:組織強化に努めます (1)宜野湾市社会福祉協議会 組織体制強化 3)事務局運営の強化 ②受託・委託事業等の精査 受託・委託事業等を精査しながら、今後の法人運営の展望や本市における地域福祉推進のあり方について役員との議論を重ねながら検討していきます。		
事業開始年度	-	事業種別	補助/受託事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	総務・相談支援係
----------	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 受託・委託事業等の精査 イ. 法人運営の展望、地域福祉推進のあり方等について役員との議論を重ねながら検討
---------	--

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
受託・委託事業等の精査	-	-	0回	1回	0回
事業運営等について三役との検討	-	-	2回	2回	0回

4. その他、実績等

(1)補助、受託事業の状況

補助・受託事業名	区分	交付金額	利用料・共募 配分金収入	交付金額合計	返還金額
社会福祉協議会法人運営事業	補助	67,508,990円	-	67,508,990円	1,349,240円
社会福祉センター設置経営事業	補助	20,675,000円	1,211,150円	21,886,150円	2,429,334円
高齢者地域生活支援事業	補助	15,189,000円	-	15,189,000円	3,612,630円
生きがい対応型デイサービス事業	補助	22,007,000円	1,722,200円	23,729,200円	4,392,130円
歳末たすけあい配分事業(市)	補助	942,000円	1,885,220円	2,827,220円	0円
障害者社会参加促進事業	受託	7,180,000円	-	7,180,000円	578,812円
地域福祉ネットワーク事業	受託	31,578,000円	-	31,578,000円	907,989円
権利擁護支援センター運営事業	受託	5,675,958円	353,990円	6,029,948円	348,426円
生活支援体制整備事業	受託	8,930,218円	-	8,930,218円	2,769,357円
日常生活自立支援事業(県)	受託	3,558,000円	447,590円	4,005,590円	0円
生活福祉資金貸付事業(県)	受託	3,564,200円	-	3,564,200円	0円
生活福祉資金特例貸付事業(県)	受託	22,989,983円	-	22,989,983円	0円

※(県)は、沖縄県社会福祉協議会が受託元となります。それ以外は、宜野湾市補助・受託授業となります。

(1)③広報の充実に向けた検討について

«令和6年度»

根拠計画及び法律	社協発展プラン		
社協発展プラン 事業項目及び内容	目標4:組織強化に努めます (1)宜野湾市社会福祉協議会 組織体制強化 3)事務局運営の強化 ③広報の充実に向けた検討について 多くの方に社会福祉協議会の活動を理解していただき、市民参画で事業推進が図れるよう、多様な広報媒体を用いながら広報活動を充実していきます。		
事業開始年度	平成29年~	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	地域福祉推進係・総務・相談支援係
----------	------------------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 社協だよりの発行(年4回) イ. 社協ホームページの活用(最新情報の更新強化) ウ. 新聞社等マスコミを活用した情報提供 エ. SNS(市及び社協ライン、X(旧ツイッター))の活用
---------	--

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
社協だよりの発行	4 回	4 回	4 回	4 回	4 回
	- 部	- 部	181,086 部	172,935 部	175,763 部
社協ホームページの閲覧	10,873 回	10,872 回	8,014 回	11,897 回	23,662 回
	42 回	43 回	43 回	43 回	26 回
ブログの閲覧	729 回	30,944 回	0 回	0 回	0 回
	- 回	- 回	0 回	0 回	0 回
SNS更新回数	- 回	- 回	- 回	- 回	45 回

4. その他、実績等

(1)社協だよりによる広報活動(年4回発行(6月・7月・11月・3月))

1)令和6年6月号(内容)

- ①”ルーラーズタコライス宜野湾本店”
タコライスラバーズ加盟店になりました
- ②”キラキラ新入学募金”への御協力
ありがとうございます
- ③”生活福祉資金特例貸付”の返済について
- ④令和6年度事業計画
- ⑤令和6年度一般会計資金収支予算書
- ⑥リフト付福祉車両”ちゅらさん号”貸出
- ⑦”自動車免許所得”又は”自動車改造費用”
一部助成します
- ⑧令和6年度社協会員募集中
- ⑨寄付者ご芳名(令和6年2月1日～5月17日)
- ⑩暮らしイキイキぎのわん資源マップ第2版できました

2)令和6年7月号(内容)

- ①”災害ボランティア活動”の協定締結
- ②コザ信用金庫”宜野湾社協活動パネル展”開催
- ③令和5年度事業報告
- ④令和5年度決算報告
- ⑤令和5年度赤い羽根共同募金報告
- ⑥赤い羽根共同募金寄付者ご芳名
- ⑦令和5年度歳末たすけあい運動報告
- ⑧歳末たすけあい募金寄付者ご芳名
- ⑨令和5年度歳末たすけあい配分金事業報告
- ⑩資金造成”チャリティボウリング大会”
- ⑪カラオケ機器を寄贈いただきました
- ⑫寄付者ご芳名(令和6年5月20日～6月21日)
- ⑬”音訳ボランティア養成講座”受講生募集
- ⑭新型コロナウイルス感染症の影響に伴う
緊急小口資金・特例貸付の返済について

3)令和6年10月号(内容)

- ①令和5年度 赤い羽根共同募金開始
- ②”キラキラ新入学”おきぎんスマート
アプリ募金開始
- ③歳末たすけあい運動開始
- ④チャリティー芸能公演の中止について
- ⑤令和6年度日常生活自立支援事業
生活支援員大募集中
- ⑥新型コロナウイルス感染症の影響に伴う
緊急小口資金・特例貸付の返済について
- ⑦第43回宜野湾市社会福祉大会実施について
- ⑧第41回はごろもチャレンジ隊・第10回はごろも
わくわくキッズ隊(報告)
- ⑨”ミニデイサービス”に参加してみませんか
- ⑩”ヤクルト飲料”見守り活動について
- ⑪”新入学を迎える子どもたち”への助成金のお知らせ
- ⑫寄付者ご芳名(令和6年6月24日～8月7日)

4)令和7年3月号(内容)

- ①令和6年度こどもごはんサポート事業
”目標1,000食達成”(報告)
- ②歳末たすけあい運動おきぎんスマートアプリ
ご協力ありがとうございました
- ③令和6年度赤い羽根共同募金
ご協力ありがとうございました
- ④フードドライブへのご協力感謝
- ⑤令和6年度キラキラ新入学基金寄付感謝
- ⑥”新城区ゆんたくまちやぐわー”
グランドオープン
- ⑦”地域のお宝発見”講座開催(報告)
- ⑧令和6年度社協会費報告
- ⑨令和6年度”福祉の人材の魅力を知る講演会”
開催(報告)
- ⑩令和6年度福祉教育推進事業(報告)
- ⑪令和7年度ボランティア活動保険受付開始
- ⑫地域支え合い報告会開催しました
- ⑬ミニデイサービス参加してみませんか
- ⑭”ヤクルト飲料”見守り活動行っています
- ⑮寄付者ご芳名(令和6年8月27日～令和7年1月15日)
- ⑯令和7年度児童発達支援事業所愛育園園児募集

(2)市報・マスコミ広報掲載

- ①宜野湾市報掲載記事数 9件
- ②宜野湾市LINE掲載 27件
- ③新聞掲載(沖縄タイムス・琉球新報) 28件

(1)③-④新職員・中堅職員・管理職の研修会の創出について

《令和6年度》

根拠計画及び法律	第社協発展プラン		
社協発展プラン 事業項目及び内容	目標4:組織強化に努めます (1)宜野湾市社会福祉協議会 組織体制強化 3)事務局運営の強化 ④新職員・中堅職員・管理職の研修会の創出について 福祉サービス充実に向け法改正が各分野ごとに行われ、法人としての役割や地域福祉推進に向けた職員一人一人の学習の機会が求められています。職員階層ごとの役割や業務により求められる内容の理解に向けた研修会への参加を行います。		
事業開始年度	平成28年～	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	総務・相談支援係
----------	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 職員階層ごとの役割や業務により求められる内容の理解に向けた研修会への参加 イ. 全職員が資質向上が図れるよう研修への参加体制を整える
---------	--

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
各種研修会の参加	6回	24回	24回	38回	31回
社協職員研修の開催	1回	2回	3回	5回	1回

4. その他、実績等

(1)職員研修会の開催

1)令和6年度 職員研修会

日 時:令和5年4月3日 9時～11時

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階ホール

内 容:令和5年度の社協活動の方針、活動計画、事業計画等について

(2)研修会への参加

1)令和6年度社会福祉協議会中堅職員研修～組織の強化に必要なリーダーシップの発揮に向けて～

日 時:令和6年5月31日

場 所:沖縄県社会福祉センター

主 催:沖縄県社会福祉協議会

内 容:中堅職員におけるリーダーシップ及び法人運営について

参加者:3名

2)令和6年度 生活福祉資金貸付事業 担当職員研修会

「やさしい日本語」で話そう

日 時:令和6年6月11日 14時～16時40分

場 所:沖縄県総合福祉センター 東棟1階 ゆいホール

参加者:1名

3)令和6年度沖縄県生活支援コーディネーター養成研修

日 時:令和6年6月14日

場 所:沖縄コンベンションセンター会議棟B

主 催:沖縄県

内 容:基礎研修「生活支援コーディネーター初任研修」

参加者:3名

4)市町村社協会長・事務局長連絡会

日 時:令和6年7月11日

場 所:ゆがふいんおきなわ

主 催:沖縄県社会福祉協議会、沖縄県市町村社協連絡協議会

内 容:基調報告「令和6年度県社協事業の重点課題について」

講 演:「地域共生社会の構築に向けた施策の深化と社会福祉協議会への期待」

参加者:2名

5)令和6年度中部地区ひきこもり支援地域連絡協議会

日 時:令和6年7月26日 13時～16時

場 所:沖縄県中部合同庁舎 4階 第3.4会議室

参加者:1名

6)2024年接遇講習会

日 時:令和6年7月26日 13時～16時30分

場 所:オンライン研修

主 催:ソウェルクラブ

内 容:利用者満足の向上のために、電話応対・接客方法等職場で必要な接遇マナーやクレームの対応方

参加者:1名

7)2024年ハラスメント防止講習会

日 時:令和6年8月5日 13時～16時30分

場 所:オンライン研修

主 催:ソウェルクラブ

内 容:ハラスメント防止の基礎知識とセクハラ・パワハラ等多様化するハラスメントについて幅広く学び

ハラスメント防止対策の習得

参加者:1名

- 8) 令和6年度 市町村地域福祉計画・活動計画策定(改定)推進セミナー
日 時:令和6年8月22日 13時30分～16時30分
場 所:オンライン研修(県社協主催)
主 催:宜野湾市/宜野湾市教育委員会
内 容:「地域福祉(活動)計画策定の必要性と包括的な支援体制づくりに向けた課題」
実践報告「第3次八重瀬町地域福祉(活動)統合計画の策定について」
実践報告「第5次北中城村地域福祉計画・活動計画の策定までの取り組み」
参加者:2名
- 9) 生活支援コーディネーター養成オンライン研修
日 時:令和6年8月23日
場 所:オンライン研修
主 催:特定非営利活動法人 全国ミニティライフサポートセンター(CLC)
内 容:【応用研修3】住民とともにつくる～地域が元気になる協議体の進め方～
参加者:3名
- 10) 令和6年度沖縄県委託「地域包括ケアシステム深化・推進支援事業」
『地域ケアシステム総論セミナー』
日 時:令和6年8月26日(月)
場 所:オンライン研修
主 催:沖縄県(受託事業業者:三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社)
内 容:地域ケアシステム総論/在宅医療・介護連携推進事業/包括ケアと地域づくり
参加者:1名
- 11) 令和6年度 日常生活自立支援事業・専門員研修会
日 時:令和6年8月27日 13時30分～16時50分
場 所:沖縄県総合福祉センター 東棟4階 403研究室
主 催:沖縄県社会福祉協議会 地域福祉部/福祉サービス利用センター
内 容:「日常生活自立支援事業における意思決定支援に基づく利用者の支援のために」
「豊見城市社協での自己決定への支援～利用者の特性を考える～」
講話「法律専門職と福祉専門職の連携をめざしたミニ法律相談
～特定援助対象法律相談援助制度等の活用～」
グループ討議、全体共有・まとめ
参加者:2名

12) 2024年度 コンプライアンス講習会

日 時: 令和6年9月11日 13時～16時30分

場 所: オンライン

主 催: ソウェルクラブ

内 容: 情報セキュリティにおけるコンプライアンス研修

参加者: 1名

13) 生活支援コーディネーター養成オンライン研修

日 時: 令和6年9月20日

場 所: オンライン研修

主 催: 特定非営利活動法人 全国ミニティライフサポートセンター(CLC)

内 容: 【応用研修6】地域活動をより良く魅せる記録の書き方について

参加者: 1名

14) 令和6年度社会福祉法人会計実務講座 初級コース

日 時: 令和6年10月17日～19日

場 所: 中央福祉学院

内 容: 社会福祉法人会計に関する初級講座

参加者: 1名

15) 令和6年度 生活福祉資金特例貸付

「償還開始のお知らせ」及び「償還業務等に関するオンライン説明会」

日 時: 令和6年10月22日 14時～15時30分

場 所: オンライン

参加者: 4名

16) 中社連庶務部会研修

日 時: 令和6年10月22日 13時30分～14時45分

場 所: 沖縄市総合福祉センター

内 容: ①育児・介護休業等の規則の改正 ②育児助成金申請手続きについて

参加者: 2名

17) 2024年度 メンタルヘルス講習会

日 時: 令和6年10月25日 13時～16時30分

場 所: オンライン

主 催: ソウェルクラブ

内 容: 職場におけるメンタルヘルス対策の重要性を認識し、メンタルヘルス問題への対応能力を習得

参加者: 1名

18)県外研修

日 時:令和6年11月7~9日

場 所:熊本県天草市社会福祉協議会、熊本地震ミュージアム

主 催:宜野湾市民生委員児童委員連絡協議会

内 容:こども民生委員について、災害ボランティアセンターについて視察研修

参加者:1名 * 民生委員4名

19)中部地区社会福祉協議会地域福祉推進部会研修会

日 時:令和6年11月20日

場 所:宜野湾市社会福祉センター2階ホール

主 催:中部地区社会福祉協議会地域福祉推進部会

内 容:ファシリテーション技術と板書の技術

参加者:1名

20)誰ひとり取り残されない社会を目指して～障害者支援の課題とインクルーシブル社会～

日 時:令和6年11月22日 13時30~16時30分

場 所:読谷文化センター 中ホール

主 催:社会福祉法人恩賜財団済生会

内 容:障がい者支援の取組み及び児童発達支援センター取り組み紹介

参加者:1名

21)ひきこもり相談窓口周知研修会

日 時:令和6年11月26日

場 所:宜野湾市役所 多目的会議室A・B

参加者:1名

22)令和6年度 日常生活自立支援事業研究協議会

日 時:令和6年12月12日 13時30分~16時50分

場 所:沖縄県総合福祉センター 東棟1階 ゆいほーる

主 催:沖縄県社会福祉協議会 地域福祉部/福祉サービス利用支援センター

内 容:「日常生活自立支援事業・成年後見制度に関する社協の取り組みと今後の課題」

全国社会福祉協議会 地域福祉部 副部長 水谷詩帆氏

「日常生活自立支援事業の取組み内容及びあり方検討報告」

【グループ討議】

「日常生活自立支援事業の実施について」

事務局長等の管理職同士、専門員等同士でのグループに分かれて研究協議を行います。

「日常生活自立支援事業の実施について」

「全体共有・まとめ」

参加者:2名

23)中部地区社協正副会長・事務局長研修

日 時:令和6年12月20日

場 所:沖縄市社会福祉センター

主 催:中部地区社協会長・事務局長研修

内 容:社会福祉協議会基本要項について

24)令和6年度 健康まちづくり宿泊セミナー

日 時:令和7年1月9日

場 所:南城市 ユインチホテル

主 催:沖縄県社会福祉協議会

内 容:ぎのわな健康プロジェクトの取組み※新城買い物支援事例発表

参加者:5名

25)令和6年度 沖縄県ひとり親家庭相談関係職員研修会

日 時:令和7年1月17日 14時～16時

場 所:うるま市健康福祉センターうるみん3F視聴覚室

参加者:1名

26)企業全体の地域貢献活動推進セミナー

日 時:令和7年2月10日

場 所:沖縄県産業支援センター 展示場

主 催:沖縄県社会福祉協議会

内 容:企業団体と地域が連携した活動の事例発表等

参加者:4名

27)令和6年度 地域における権利擁護推進会議

日 時:令和7年2月10日 10時30分～16時40分

場 所:沖縄県総合福祉センター 東棟4階 402研修室

主 催:沖縄県社会福祉協議会 地域福祉部/福祉サービス利用支援センター

内 容:午前の部「法人後見事業実施社協情報交換会」

午後の部「地域における権利擁護推進会議」

説明①成年後見制度利用促進に向けた市町村社協の現状・課題

説明②本県における成年後見制度利用促進に係る取り組み状況

実践報告 高知県黒潮町社会福祉協議会、黒潮町健康福祉課

「権利譲渡センターくろしおの取組み～権利擁護支援モデル事業を通して～」

質疑応答・情報交換

参加者:2名

28)令和6年度 生活困窮者自立支援研究協議会

日 時:令和7年2月13日 13時20分～17時

場 所:沖縄県総合福祉センター 東棟1階ゆいホール

参加者:2名

29)令和6年度 ゲートキーパー養成講座

日 時:令和7年2月25日 14時～16時

場 所:宜野湾市男女共同参画支援センターふくふく講堂

参加者:1名

30)令和6年度沖縄県地域包括・在宅介護支援センター協議会

第3回研修会(多機関・多職種連携)/在宅福祉サービス研修会

日 時:令和7年3月3日 13時30分～16時30分

場 所:沖縄県総合福祉センター 501号室

主 催:沖縄県社会福祉協議会 沖縄県地域包括・在宅介護支援センター協議会

内 容:講義「意思決定支援とは何か」

講師 高山 直樹氏(東洋大学 福祉社会デザイン学部社会福祉課過 教授)

グループワーク

参加者:1名

31) 県外視察研修

日 時: 令和7年3月6日～3月7日

3月6日 ①9時半～11時半 横浜市社会福祉協議会(神奈川県)

②14時半～16時半 横須賀市社会福祉協議会(神奈川県)

3月7日 13時～17時 令和6年度権利擁護支援シンポジウム(東京都)

内 容: 神奈川県の社会福祉協議会(2か所)

・日常生活自立支援事業の運営状況(職員体制、予算)

・中核機関設置までの経緯(委員会設置の過程、構成メンバー、行政との役割分担)

・中核機関の現状・課題等

令和6年と権利擁護支援シンポジウム チームによる権利擁護支援を考える

～権利擁護支援チームの役割と今後の方向性・課題～

場 所: AP東京八重洲11階K+L+Mルーム

主 催: 公共社団法人成年後見センター・リーガルサポート

①「中核機関に期待される『権利擁護支援チームの形成支援・自立支援』

機能と専門職との連携」

講 師: 稲吉 江美氏(厚生労働省・援護局地域福祉課)

成年後見制度利用促進室 成年後見制度利用促進専門官)

②「中核機関による受任者調整と適切な後見人等の選任・交代-権利擁護支援チームの形成支援の視点から-」

講 師: 遠藤 佳一郎氏(最高裁判所事務総局家庭局 第二課長)

③「上雄市社協における『権利擁護支援チームの形成支援・自立支援』の実践」

講 師: 丸山 広子氏(社会福祉法人上尾市社会福祉協議会上尾市青年後見センター専門相)

④「権利擁護支援チームにおける後見人の役割」

講 師: 中野 篤子氏(公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート常任理事)

参加者: 1名

(3) 中部地区社会福祉協議会連絡協議会

①事務局長部会(情報交換・研修) 開催回数: 3回

(1)③-⑤ワークライフバランスの充実

《令和6年度》

根拠計画及び法律	社協発展プラン		
社協発展プラン 事業項目及び内容	<p>目標4:組織強化に努めます (1)宜野湾市社会福祉協議会 組織体制強化 3)事務局運営の強化 ⑤ワークライフバランスの充実 人の役に立ちたいという意欲ややりがいを常に感じながら個々のライフステージやワークライフバランスを考慮し、働き甲斐のある職場としての環境づくりに努めていきます。その為の体制整備や職員配置についても議論します。</p>		
事業開始年度	-	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	総務・相談支援係
----------	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. ノー残業デイの実施(毎週水曜日) イ. 労働環境改善に関する規程整備
---------	--

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
体制整備や職員配置の議論	-回	-回	3回	0回	0回

4. その他、実績等

(1)ノー残業デイの実施

(2)労働環境改善に関する規程整備

1)就業規則

①職務等級の訂正(令和7年4月1日施行)

2)嘱託及び臨時職員就業規則

- ①経験年数加算の整備(令和6年6月21日施行、令和6年4月1日適用)
- ②病気休暇の取り扱いについて(令和6年8月1日施行、令和6年7月1日適用)
- ③給与改定(令和7年2月14日施行、令和6年4月1日適用)
- ④労働時間に関する明確化(令和7年4月1日施行)
- ⑤待遇改善手当の廃止(令和7年4月1日施行)
- ⑥愛育園における長期専門職員の給与改定(令和7年4月1日施行)

3)パートタイマー就業規則

- ①病気休暇の取り扱いについて(令和6年8月1日施行、令和6年7月1日適用)
- ②日常生活自立支援事業 専門員補助賃金表新設(令和7年4月1日施行)

(3)労働環境改善に関する取り組み

1)労働環境改善にむけた面談の実施

内 容:職務・業務に関すること、人間関係に関すること、健康に関することなどについて

労働環境改善に向けた取り組み対応(休職、退職等含)

①事務局長による面談 67回(年2回全職員面接) ②3係係長による面談 32回

2)労働環境改善にむけた調整会議(都度開催)

(1)③-⑥人事評価制度の実施(職員理想像到達度評価制度)

《令和6年度》

根拠計画及び法律	社協発展プラン		
社協発展プラン 事業項目及び内容	目標4:組織強化に努めます (1)宜野湾市社会福祉協議会 組織体制強化 3)事務局運営の強化 ⑥人事評価制度の実施(職員理想像到達度評価制度) 法人の基本理念を実現するために、職員行動指針ひとつひとつを意識し、職員理想像により近づけるための職員育成、評価制度を実施します。		
事業開始年度	—	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	総務・相談支援係
----------	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 職員理想像達成度評価表の活用
---------	-------------------

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和5年度
人事評価制度の実施	— 回	— 回	1 回	1 回	1 回
個別面談の実施	— 回	— 回	31 回	100 回	98 回

4. その他、実績等

(1)人事評価制度の実施(自己評価、係長評価、事務局長評価)

日 時:令和6年12月5日～令和7年2月25日

人 数:33名

(2)個別面接の実施

1)事務局長による中間面接

日 時:令和6年9月19日～10月11日

場 所:宜野湾市社会福祉センター

人 数:35名

2)事務局長等による個別面接の実施

日 時:令和7年2月5日～2月25日

場 所:宜野湾市社会福祉センター

人 数:33名

3)各係長による個別面接の実施

日 時:令和7年1月9日～1月31日

人 数:30名

目標 5

財政基盤強化に努めます

(1)宜野湾市社会福祉協議会 財政基盤強化 1)自主財源の確保について

(1)1)-①社会福祉法人資金造成運営委員会の取り組み

«令和6年度»

根拠計画及び法律	社協発展プラン		
社協発展プラン 事業項目及び内容	<p>目標5:財政基盤強化に努めます (1)宜野湾市社会福祉協議会 財政基盤強化 1)自主財源の確保について ①社会福祉法人資金造成運営委員会の取り組み ・財政基盤強化計画に基づき、各種事業を推進し主財源確保に努めていきます。 ・現在実施している「自動販売機設置」事業の継続と、「チャリティーボウリング事業」等を開催し、自主財源の確保に向けた取り組みを行っていきます。また、既存の自動販売機を活用し、多くの企業へ協力を求めます。</p>		
事業開始年度	平成28年~	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	総務・相談支援係
----------	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	<p>ア. 寄付型自動販売機の新規設置促進(2カ所) イ. おつり募金自販機の新規設置促進(1カ所) ウ. 福祉資金造成事業(チャリティーボウリング事業等実施)の実施 エ. 福祉活動応援事業(企業広告看板貸出事業)の実施 オ. 福祉活動応援事業(福祉バス広告事業)の実施</p>
---------	---

3. 活動結果

(1)寄付型自動販売機の新規設置促進の実施 (事業収益)

活動内容	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
社協寄付型自動販売機の設置数	3 力所	3 力所	4 力所	4 力所	5 カ所
沖縄県労働金庫(浦添支店)	-	-	42,177 円	34,078 円	31,519 円
海風クリニック	5,611円	3,903円	3,752 円	2,951 円	3,062 円
FMぎのわん	-	15,311円	13,612 円	15,711 円	11,485 円
個人宅(1件)	19,810円	17,521円	17,374 円	15,855 円	18,417 円
おつり募金自販機※R6.8 月開始	金額	-	-	-	3,750 円
	件数	-	-	-	107 件
収入計	25,421 円	36,735 円	76,915 円	68,595 円	68,233 円
共募寄付型自動販売機の設置	2 力所	0 力所	0 力所	0 力所	0 力所

(2)福祉資金造成事業の実施 (事業収益)

活動内容	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
チャリティー ボウリング大会	-	-	609,000円	-	543,664円
チャリティー じの～んLOVEフェス	-	25,000円	16,710円	-	-
チャリティー「芸能公演」	-	-	913,193円	-	-
収入計	-	25,000円	1,538,903円	-	543,664円

(3) 福祉活動応援事業の実施（事業収入）

活動内容	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
企業看板広告掲出事業	-	90,000円	470,000円	470,000円	528,000円
福祉バス広告事業	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
宜野湾市民福祉まつり協賛金	-	-	-	-	-
社会福祉大会の協賛広告	360,000円	320,000円	-	330,000円	280,000円
収入計	560,000円	610,000円	670,000円	1,000,000円	1,008,000円

4. その他、実績等

(1) 福祉活動応援事業の実施

1) 企業看板広告掲出事業の実施

設置期間: 令和6年1月1日～令和7年12月31日(24ヶ月)

協力企業: 宜野湾ガス(株)、長浜モーター(有)、みくに(株)(2社契約)

事業収入: 528,000円(12ヶ月×4社)月11,000円(消費税込み)

2) 福祉資金造成事業(福祉バス車両応援企業)

令和元年1月～令和10年12月末(10年間)

広告企業: (医)アガペ会、サトウ(株)

事業収入: 200,000円(100,000円×2社)

3) 封筒企業広告事業(角2号封筒2箱、長3封筒2箱)

応援企業: 大同火災海上保険(株)、宜野湾スポーツセンター、

(株)宜野湾電設、合同会社 あさひプラン

応援額: 9,350円×4社=36,300円(角2:1000枚)

応援企業: (同)あさひプラン、大同火災海上保険(株)、

(有)宜野湾スポーツセンター、(株)宜野湾電設

応援額: 9,900円×4社=39,600円(長3:2,000枚)

4) 社会福祉大会冊子広告企業(25社)

広告料: 20,000円×3社=60,000円

10,000円×22社=220,000円 合計280,000円

広告企業: (株)宜野湾自動車学校、JAおきなわ宜野湾支店、普天満宮、(株)葬儀社新心花

みどり屋食堂、日商事務機、宜野湾金融協会、宜野湾ガス(株)、

宜野湾ロータリークラブ、(株)ティ・エム・オ普天間、(株)おきでんCplusC、

沖縄ホーチキ(株)、宜野湾共同無線タクシー、(同)あさひプラン、宜野湾市役所、

宜野湾市議会、長浜モーター(有)、みみとはなの和クリニック、

サトウ(株)、(株)加島事務機、宜野湾整形外科医院、宜野湾はごろもライオンズクラブ

宜野湾市飲食業協会、(有)シルバー館、New Frontier、

(1)(1)-②寄付金の推進

«令和6年度»

根拠計画及び法律	社協発展プラン		
社協発展プラン 事業項目及び内容	目標5:財政基盤強化に努めます (1)宜野湾市社会福祉協議会 財政基盤強化 1)自主財源の確保について ②寄付金の推進 ・財政基盤強化計画に基づき、テーマ型寄付金の電子決済等を実施します。		
事業開始年度	平成28年~	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	総務・相談支援係
----------	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア.民間企業と提携したネットによる新入学の子どもへの支援を目的とした (新入学のこどもたちを応援しよう)テーマ型アプリ募金の実施 イ.歳末たすけあい運動の一環として、歳末見舞金への支援を目的とした (困窮世帯を応援しよう)テーマ型アプリ募金の実施 ウ.寄付金の新たな決済方法として、クレジットカードや電子マネー等による 決済の導入
---------	--

3. 活動結果

(1)福祉活動応援事業の実施 ※おきぎんスマートアプリ募金の導入(協力:(株)沖縄銀行)

活動内容	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
輝けこども夢希望募金	- 円 - 件	167,953 円 189 件	115,955 円 185 件	- 円 - 件	- 円 - 件
ぎのわんにじいろ募金	- 円 - 件	160,842 円 207 件	107,218 円 166 件	- 円 - 件	- 円 - 件
新入学のこどもたちを応援しよう (キラキラ新入学募金)	70,171 円 67 件	- 円 - 件	- 円 - 件	49,250 円 72 件	76,152 円 113 件
困窮世帯を応援しよう (歳末たすけあい運動)	- 円 - 件	74,893 円 102 件	37,950 円 39 件	10,550 円 23 件	65,052 円 36 件

(2)福祉活動応援事業の実施 ※クレジットカードの導入による寄付(協力:(株)琉球銀行)

活動内容	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
クレジットカードによる寄付 (延べ件数)	- 円 - 件	- 円 - 件	50,000 円 5 件	122,000 円 8 件	105,000 円 2 件

4. その他、実績等

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

(1) おきぎんスマートアプリ募金の導入(協力:(株)沖縄銀行)

1) キラキラ新入学募金

募金期間: 令和6年8月19日～令和7年3月25日

新入学の子どもたちへ新入学用品の購入を応援する募金

募金総額: 76,152円

募金人数: 113件(延べ人数)

開所式: 令和6年9月2日(月)14時～14時30分

参加者: 沖縄銀行 普天間支店長、宜野湾支店兼我如古支店長、大謝名支店支店長



(2) クレジット決済の導入(協力:(株)琉球銀行)

加盟日: 令和4年7月19日(火)～

加盟会社: (株)琉球銀行

加盟理由: キャッシュレスによる寄付の対応に向け、

クレジット加盟店となる。

寄付総額: 105,000円(R6年度)

寄付件数(延べ): 2件

タッチ決済対応!
※Visa,Mastercard,UnionPay(銀聯)の
非接触決済に対応しています。



(1)(1)-③基金の運用並びに積み立てのあり方について

«令和6年度»

根拠計画及び法律	社協発展プラン		
社協発展プラン 事業項目及び内容	目標5:財政基盤強化に努めます (1)宜野湾市社会福祉協議会 財政基盤強化 1)自主財源の確保 ③基金の運用並びに積み立てのあり方について 現在、「備品等購入積立金」「福祉基金積立金」「福祉車両購入積立金」「財政調整積立金」「福祉車両積立金」の5つの基金があります。積立金について運用のあり方について検討します。		
事業開始年度	平成28年~	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	総務・相談支援係
----------	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 財政委員会にて福祉基金特定基金の運用並びにあり方について検討 イ. 法人運営事業資金確保するため、財政調整基積立金を積立し、事業推進に必要な資金の活用
---------	---

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
財政委員会の開催・検討	実施出来ず	実施出来ず	実施出来ず	実施出来ず	
中期策定委員会の開催	-	-	-	-	3回

4. その他、実績等

(1)基金の積立状況

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
備品等購入積立金	281円	281円	281円	281円	281円
福祉基金積立金	35,220,024円	35,220,024円	35,220,024円	35,220,024円	35,220,024円
財政調整積立金 (法人運営事業資金)	5,919,000円	3,506,194円	12,597,186円	14,595,557円	23,953,704円
財政調整積立金 (社会福祉事業資金)	3,799,660円	5,009,812円	21,233,293円	11,691,983円	14,040,055円
福祉車両購入積立金	76,670円	115,656円	174,215円	265,124円	359,124円
福祉車両積立金	40,000円	100,000円	240,000円	340,000円	340,000円

(1)宜野湾市社会福祉協議会 財政基盤強化 2)社協会費について

(1)2)-①社協会費の有効的な活用について検討

«令和6年度»

根拠計画及び法律	社協発展プラン		
社協発展プラン 事業項目及び内容	目標5:財政基盤強化に努めます (1)宜野湾市社会福祉協議会 財政基盤強化 2)社協会費について ①社協会費の有効的な活用について検討 戸別会費・団体会費等市民の皆様からご協力をいただく社協会費を市民福祉・地域福祉に還元していく事を目的に宜野湾市における福祉課題を明確化し、課題解決に向け会費の有効的な活用について検討していきます。		
事業開始年度	平成28年~	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	地域福祉推進係
----------	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 本市の福祉課題を明確化し、課題解決に向け会費の有効的な活用について検討
---------	--

3. 活動結果

(1)有効活用に向けた検討

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
社協会費の有効的活用に向けた検討	-	-	-	-	-

(2)会費実績

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
社協会費	目標	5,850,000円	6,275,000円	6,275,000円	6,275,000円
	結果	4,977,408円	4,516,259円	4,566,611円	4,652,281円
	達成率	85.1%	72.0%	72.8%	74.1%
社協会費種別実績	戸別会費	2,492,018円 4,894世帯	2,055,800円 4,112世帯	2,135,061円 4,271世帯	2,068,381円 4,137世帯
	賛助会費	615,390円 1,231名	630,459円 1,261名	599,550円 1,200名	558,900円 1,118名
	団体会費	265,000円 53世帯	245,000円 49団体	335,000円 65団体	340,000円 65団体
	特別会費	1,605,000円 255事業所	1,585,000円 236事業所	1,497,000円 226事業所	1,685,000円 254事業所
					1,560,000円 244事業所

4. その他、実績等

(1)広報活動

1)戸別世帯への会費広報(チラシ) 発行枚数:9,900枚(各自治会により配布)

2)社協だよりによる会費広報(7月号)・会員報告(3月号) 対象者:市内全世帯

(1)②企業への協力依頼強化について

«令和6年度»

根拠計画及び法律	社協発展プラン		
社協発展プラン 事業項目及び内容	目標5:財政基盤強化に努めます (1)宜野湾市社会福祉協議会 財政基盤強化 2)社協会費について ②企業への協力依頼強化について 企業への働きかけについて役職員が市内企業へ出向き、社協活動について丁寧に説明し、理解をいただきながら、協力を求めていきます。		
事業開始年度	平成28年~	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	地域福祉推進係
----------	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 依頼文の送付、電話、口座振込にて依頼を行った後、役員と訪問にて再依頼を行った。
---------	--

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
役職員による企業への協力依頼	-	-	-	16件	-

4. その他、実績など

(1)広報周知(協力依頼文書・社協だより)

- 1)特別会費:企業及び個人特別会員への協力依頼 (299件)
- 2)賛助会費:官公庁職員への協力依頼 (64件)
- 3)賛助会費:教育関係(学校等)職員への協力依頼 (27件)
- 4)賛助会費・団体会費:民児協・福祉関係団体職員への協力依頼 (43件)

(1)(2)-③広報並びに使途の透明性について

《令和6年度》

根拠計画及び法律	社協発展プラン		
社協発展プラン 事業項目及び内容	目標5:財政基盤強化に努めます (1)宜野湾市社会福祉協議会 財政基盤強化 2)社協会費について ③広報並びに使途の透明性について 社協活動会費の使途について市民の皆様へ分かりやすい広報の工夫を行なながら、使途の透明性についてもチェック体制を強化していきます。		
事業開始年度	昭和47年	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	地域福祉推進係
----------	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 社協活動、会費の使途について市民への広報周知及び使途の透明性強化
---------	-------------------------------------

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
社協だよりでの広報	-	-	2回	2回	2回
ホームページへの掲載	-	-	1回	1回	1回
社協ラジオでの広報	-	-	2回	0回	0回

4. その他、実績等

(1)市民への広報周知

- 1)社協だよりによる会費募集広報(令和6年7月号 掲載)
- 2)社協だよりによる会費加入お礼(令和7年3月号 掲載)
- 3)ホームページへの掲載
- 4)自治会を通した増強運動の取り組み周知 (令和6年7月～8月)

(1)(2)-④クレジットカード決済の導入

《令和6年度》

根拠計画及び法律	社協発展プラン		
社協発展プラン 事業項目及び内容	目標5:財政基盤強化に努めます (1)宜野湾市社会福祉協議会 財政基盤強化 2)社協会費について ④クレジットカード決済の導入 戸別会員は、自治会の協力により実施しているが、自治会未加入世帯のPRや市民の皆様がより気軽に会員になれる仕組みづくりとして、クレジットカードでの決済を取り入れていきます。		
事業開始年度	昭和47年	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	総務・相談支援係
----------	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. クレジットカード端末機の導入による新規加入に向けた取り組み
---------	----------------------------------

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
クレジットカードを 利用した寄付	金額	-	-	20,000	122,000
	件数	-	-	5	8
					2

4. その他、実績等

(1)(株)琉球銀行×宜野湾社協クレジット加盟店の開始

加盟日:令和4年7月19日(火)~

内容:現在寄付決済として使用を実施しているが、次年度は、

会費等へも使用を広げていきたい。

実績額:105,000円(R6年度) ※目標5(1)1)-②関連参照

タッチ決済対応!
※Visa Mastercard UnionPay(銀聯)の
非接触決済に対応しています。



(1) 宜野湾市社会福祉協議会 財政基盤強化

3) 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動について

(1) (3)-① 宜野湾市共同募金運営委員会の効果的な会運営について

《令和6年度》

根拠計画及び法律	社協発展プラン		
社協発展プラン 事業項目及び内容	目標5:財政基盤強化に努めます (1)宜野湾市社会福祉協議会 財政基盤強化 3)赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動について ①宜野湾市共同募金運営委員会の効果的な会運営について 宜野湾市共同募金運営委員会の機能や役割について再確認し、効果的な会運営に向けた検討を行っていきます。		
事業開始年度	平成28年～	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	地域福祉推進係
----------	---------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 宜野湾市共同募金運営委員会の開催(年2回) イ. 委員との情報を共有し、目標募金額達成に向けての取り組み
---------	--

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
運営委員会の開催	1回	1回	1回	4回	3回
企業訪問・学校訪問等	0回	0回	0回	50回	53回

4. その他、実績等

(1) 赤い羽根共同募金運動

1) 運動期間: 令和6年10月1日～令和7年3月31日



2) 出発式・第1号募金贈呈式の開催

日 時: 令和6年9月29日(日)午後4時30分～午後5時30分

場 所: はごろも祭りステージ



3) 街頭募金の実施(宜野湾市産業まつり)

日 時: 令和6年11月23日(土)午後1時～午後3時

日 時: 令和6年11月24日(日)午前10時～12時

場 所: 宜野湾海浜公園 産業まつり会場

参加者: 令和6年11月23日(土)運営委員9名 職員2名

令和6年11月24日(日)

宜野湾はごろもライオンズクラブ5名 職員2名



4) 企業訪問

期 間: 令和6年11月25日～11月29日 (102件訪問)

参加者: 13名

5)会議等の開催

①第1回 沖縄県共同募金会 宜野湾市共同募金委員会

日 時：令和6年7月30日(火)午後2時

場 所：宜野湾市社会福祉センター(2階ホール)

参加者：委員13名、監事1名

内 容：

(1)議 事：

第1号議案 宜野湾市共同募金委員会運営委員の選任について

第2号議案 令和5年度事業実績報告について

第3号議案 令和5年度決算報告・監査報告について

第4号議案 令和6年度事業計画(案)について

第5号議案 令和6年度予算書(案)について

愛ちゃん と 希望くん



②第2回 沖縄県共同募金会 宜野湾市共同募金委員会

日 時：令和6年11月11日(月)午後2時

場 所：宜野湾市社会福祉センター 2階ホール

参加者：運営委員12名、監事1名出席

内 容：

(1)赤い羽根共同募金実績報告(経過)



③第3回 沖縄県共同募金会 宜野湾市共同募金委員会

日 時：令和6年12月26日(木)

場 所：書面評決による決議

参加者：運営委員15名、監事2名

議 事：第1号議案 宜野湾市共同募金委員会運営委員の選任について

第2号議案 宜野湾市共同募金委員会副会長の選任について

6) 募金活動実績

活動名		年 度				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
赤い羽根共同募金 (全体)	目標	11,317,000円	11,335,000円	11,353,000円	11,346,000円	11,346,000円
	結果	8,413,719円	8,561,296円	8,246,532円	8,812,417円	7,796,670円
	達成率	74.35%	75.53%	72.64%	77.67%	67.12%
赤い羽根共同募金 (募金別実績)	戸別募金	2,454,500円	2,186,091円	2,159,319円	2,068,165円	1,945,997円
		4,909世帯	4,372世帯	4,319世帯	4,353世帯	3,892世帯
	職域募金	1,023,309円	1,218,349円	1,115,243円	951,250円	859,811円
		2,047名	2,437名	2,230名	1,903名	1,720名
	大口募金	2,716,140円	3,023,741円	2,640,145円	3,462,198円	2,681,054円
		242事業所	232事業所	200事業所	228事業所	232事業所
		個人13名	個人9名	個人16名	個人18名	個人8名
	学校募金	797,501円	766,855円	757,511円	578,681円	577,211円
		19校	14校	21校	13校	13校
	街頭募金	10,292円	16,507円	12,318円	593,020円	429,929円
		1回実施	1回実施	1回実施	19回実施	17回実施
	興行その他	687,811円	584,287円	740,169円	296,348円	482,660円
		151件	120件	28件	49件	50件
	県共同募 金配分	724,166円	765,466円	821,827円	862,755円	820,008円
		1件	1件	1件	1件	1件

7) 学校募金の取り組み状況及び委員による贈呈式

NO	学校名	贈呈式日時	学童募金額
1	普天間小学校	令和7年1月9日	27,430 円
2	普天間第二小学校	令和6年12月19日	50,445 円
3	大山小学校	令和6年12月20日	62,788 円
4	大謝名小学校	令和6年12月10日	52,922 円
5	嘉数小学校	令和6年12月18日	72,619 円
6	志真志小学校	令和7年2月7日	50,117 円
7	宜野湾小学校	令和6年12月11日	49,584 円
8	長田小学校	令和6年12月11日	41,889 円
9	はごろも小学校	令和6年12月12日	66,673 円
10	カトリック小学校	令和6年11月19日	72,508 円
11	嘉数中学校	令和7年1月6日	23,811 円
12	真志喜中学校	令和7年2月10日	6,425 円



(2)歳末たすけあい募金運動

(1)歳末たすけあい募金

1)運動期間:令和6年12月1日～12月31日

2)歳末たすけあい運動募金実績

活動名		年 度				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
歳末たすけあい運動 (全体)	目標	3,600,000円	3,000,000円	3,000,000円	3,000,000円	3,000,000円
	結果	2,459,545円	2,308,222円	2,234,740円	1,750,813円	1,790,692円
	達成率	68%	77%	74%	58%	60%
	戸別募金	976,221円 4,881世帯	882,418円 4,413世帯	899,793円 4,499世帯	857,155円 4,286世帯	803,809円 4,019世帯
	職域募金	733,353円 1,467名	677,988円 1,356名	656,872円 1,314名	689,108円 1,378名	615,804円 1,232名
	法人募金	976,221円 4事業所 個人11名	346,885円 8事業所 個人10名	220,000円 4事業所 個人4名	194,000円 8事業所 個人3名	331,000円 8事業所 個人5名
	興行募金	- -	- -	- -	- -	- -
	学童募金	- -	- -	- -	- -	- -
	アプリ募金	70,171円 66件	74,893円 56件	37,950円 39件	10,550円 13件	34,052円 24件
	その他	312,800円 28件	326,038円 38件	420,125円 4件	0円 0件	6,027円 3件

(3)災害義援金募金活動

(1)令和6年能登半島地震災害義援金

1)運動期間:令和6年1月5日～令和6年12月20日

2)募金実績:21,025円(3件)

(2)沖縄県令和6年11月本島北部豪雨災害義援金

1)運動期間:令和6年12月5日～令和7年1月31日

2)募金実績:25,000円(2件)

(1)③-②企業への協力依頼強化について

«令和6年度»

根拠計画及び法律	社協発展プラン		
社協発展プラン 事業項目及び内容	<p>目標5:財政基盤強化に努めます (1)宜野湾市社会福祉協議会 財政基盤強化 3)赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動について ②企業への協力依頼強化について 市内企業へ社協配分事業(地域福祉活動の財源)並びに、共同募金に関する取り組みの周知、理解が得られるよう、新型コロナウイルスの対策を踏まえて、電話での丁寧な説明を行いながらできるだけ振り込みでの対応を協力を求めていきます。</p>		
事業開始年度	平成28年~	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	総務・相談支援係
----------	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 赤い羽根共同募金の企業新規加入に向けた取り組み(新規10社目標) イ. 民間企業と連携したネットによる困窮世帯の支援を目標とした(困窮世帯を応援しよう募金)テーマ型指定寄付の実施
---------	---

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
企業訪問等	新型コロナにより実施なし	新型コロナにより実施なし	新型コロナにより実施なし	50件	102件
アプリ募金 歳末たすけあい運動 (新入学のこどもたちを応援しよう)	70,171円	-	-	-	-
	66件	-	-	-	-
アプリ募金 歳末たすけあい運動 (困窮世帯を応援しよう)	-	74,893円	37,950円	10,550円	66,052円
	-	56件	39件	23件	37件
ツイキヤス配信チャリティー事業 (テーマ:困窮世帯を応援しよう)	-	チャリティーのーんROCKフェス	チャリティーのーんLOVEフェス	-	-
	-	25,000円	17,800円	-	-
キラキラ新入学基金 (テーマ:新入学のこどもたちを応援しよう)	アプリ募金	-	-	49,250円	76,152円
	指定寄付	-	-	218,000円	465,000円
	おつり募金	-	-	-	3,275円
こどもごはん サポート事業 (テーマ:はらぺこなこどもたちを無くそう)	寄付額	-	-	537,690円	235,380円
	新規加盟店	-	-	新規4店舗	新規1店舗
	社協購入			475枚	1,140枚
	市民直接寄付	-	-	151枚	1,108枚
	こども利用枚	-	-	551枚	2,166枚

※直接寄付は、各店舗で「みらいチケット」を直接購入した枚数になります。

※利用枚数は、みらいチケットをこどもたちが利用した枚数になります。

4. その他、実績等

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



(1) テーマ型募金の実施

1) キラキラ新入学募金の実施

① 寄付金社協だより及びホームページによる寄付の広報

寄付総額: 465,000円 (6件)



② 沖縄銀行スマートアプリによる募金の実施

募金テーマ: アプリ募金を活用し“新入学のこどもたちを応援しよう” (歌謡友の会による寄付)

募金期間: 令和6年8月19日～令和7年3月25日

開所式: 令和6年9月2日(月)14時～ 参加者: 5名

寄付総額: 76,152円

募金件数: 113件(延べ人数)

広報: 沖縄銀行 宜野湾支店兼我如古支店、大謝名支店、普天間支店へのポスター掲示
社協だより(10月号)、ホームページ、宜野湾市LINE、社協LINEへの掲載

③ 自販機おつり募金

募金テーマ: 自販機を活用し“新入学のこどもたちを応援しよう！”

募金期間: 令和6年8月1日～

寄付総額: 3,750円



2) 歳末たすけあい募金沖銀スマートアプリ募金の実施

募金期間: 令和6年12月1日～令和7年2月28日

開所式: 令和6年12月12日(木)

募金テーマ: 困窮世帯を応援しよう！

参加者: 5名

募金内容: 歳末たすけあい運動 「困窮世帯を応援しよう」

募金総額: 66,052円

募金人数: 37件(延べ人数)

広報: 沖縄銀行 宜野湾支店兼我如古支店、大謝名支店、普天間支店へのポスター掲示
社協だより(3月号)、ホームページ、「赤い羽根グッズ抽選」の実施



(沖縄銀行による協力)

3) こどもごはんサポート事業の実施

実施期間: 令和5年7月1日～令和8年3月31日

寄付金総額: 235,380円 (令和6年度)

食事提供数: 2,116個 (社協提供数1,140個、市民直接寄付1,108個)

※市民寄付の残132個は各加盟店で令和7年度に直接繰越します。

加盟店: いすの木惣菜店、オイナリアン愛知店、おやつランド、

ルーラーズタコライス宜野湾本店(令和6年5月～新規加盟)

広報: 各加盟店舗へのポスター及びチラシ掲示、

社協だより、ホームページ、宜野湾市LINE、社協LINEへの掲載



(1)(3)-③歳末たすけあい募金の効果的な活用方法について

《令和6年度》

根拠計画及び法律	社協発展プラン		
社協発展プラン 事業項目及び内容	<p>目標5:財政基盤強化に努めます (1)宜野湾市社会福祉協議会 財政基盤強化 3)赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動について ③歳末たすけあい募金の効果的な活用方法について 困窮世帯見舞金支給事業においては、明るい正月を皆で迎えていけるよう困窮世帯に対し見舞金を支給し支援を実施していきます。新入学用品等準備支援事業においては、新1年生(小・中)を対象に学商品準備事業に係る一部助成を行っており、今後も継続して実施していくよう検討していきます。 小地域ふれあい事業においては、23自治会にて世代交流・住民参画、絆づくりを目的に開催し、今後も小地域ふれあい事業を通して活動を支援していきます。</p>		
事業開始年度	昭和47年~	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	総務・相談支援係
----------	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 困窮世帯見舞金支給事業の実施 イ. 新入学用品等準備支援事業の実施及び継続のための検討
---------	---

3. 活動結果

(1)歳末たすけあい運動配分事業

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
困窮世帯見舞金支給事業	217世帯	201世帯	191世帯	210世帯	178世帯
	2,393,000円	2,141,000円	2,475,000円	2,718,000円	2,827,000円
新入学用品等準備支援事業	43名	100名	86名	76名	66名
	371,654円	1,000,000円	860,000円	760,000円	660,000円
輝け夢希望応援事業	-	-	23名	9名	5名
	156,000円	160,000円	230,000円	90,000円	50,000円

※困窮世帯見舞金支給事業は、行政補助金も含まれています。

※新入学用品等準備支援事業は、令和5年度より共同募金配分事業として実施。

※輝け夢希望応援事業は、令和2年度の新入学用品等準備支援事業人数実績に含めている。

4. その他、実績等

(1) 困窮世帯見舞金支給事業

1) 募金配分内容

支給世帯: 178世帯

※歳末たすけあい募金配分178世帯分(2,827,000円)

2) 周知・配分方法等

調査期間: 令和6年10月7日～11月8日

(23自治会・民生委員児童委員・行政へ調査協力依頼)

申 請: 200件(うち 決定: 178件、却下15件、返金7件)

助成実績: 178件

支 給 日: 令和6年12月9日～12月13日

支給方法: 自治会・民生委員児童委員・行政の協力により支給



困窮世帯を応援しよう！



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

(2) 新入学用品等準備支援助成事業 (キラキラ新入学基金配分)

1) 募金配分内容

支 給 数: 66名(60世帯) ※小・中学校入学対象(非課税世帯)

支給方法: 助成金は口座振込により支給

決定通知書・学用品・米は民生委員が訪問し支給

※ろうきん普天間地区推進委員会から寄贈の学用品も併せて支給

(小学生: 鉛筆2箱・こくごノート2冊・消しゴム1個)

(中学生: シャーペン1本・蛍光ペンセット1・消しゴム1個)

※大同火災より寄贈の米3kg支給(1人1袋)

2) 周知方法・配分方法

広報期間: 宜野湾市報11月号にて広報・市内幼稚園・保育所・認可保育園・私立保育園

障がい児施設などへ依頼ポスター掲示及び申請書の配布

募集期間: 令和6年11月1日～12月20日

申請者: 103名(うち決定: 65名、輝け夢希望(法外)対応5名、非該当32名)

(1)③-④使途を明確にし、可視化出来る仕組みづくりについて

《令和6年度》

根拠計画及び法律	社協発展プラン		
社協発展プラン 事業項目及び内容	目標5:財政基盤強化に努めます (1)財政基盤強化 3)赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動について ④使途を明確にし、可視化出来る仕組みづくりについて 沖縄県共同募金会と協働しながら、募金の使途について市民に対し可視化していくける仕組みづくりを行っていきます。 また、宜野湾市における赤い羽根共同募金の使い道について市民に分かりやすい様工夫していきます。		
事業開始年度	平成28年~	事業種別	その他

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	地域福祉推進係

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 社協だよりの広報充実 イ. ホームページでの取り組み広報
---------	------------------------------------

3. 活動結果

活動名	年 度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
赤い羽根共同募金データベース(全国版)「はねっと」での使途広報	1回	1回	1回	1回	1回
市社協ホームページでの広報	-	1回	1回	2回	3回
市社協だよりでの広報	-	1回	2回	3回	3回
市社協ラジオ番組での広報	-	1回	4回	中止	中止

4. その他、実績等

(1)赤い羽根共同募金法人出発式及び大口募金(第1号)贈呈式

1)日 時:令和6年9月30日

2)場 所:宜野湾はごろも祭り会場ステージ

(2)社協だより及び赤い羽根広報

1)社協だよりによる広報(令和5年7月号、10月号、令和6年3月号掲載※P124関連参照)

2)市LINEによる広報(5回)

3)県内マスコミによる広報

・赤い羽根共同募金出発式及び大口募金(第1号)贈呈式

・宜野湾電友会寄付金贈呈式

(3)産業まつり会場での街頭募金活動

※P146 関連参照(1)③-①宜野湾市共同募金運営委員会の効果的な会運営を参照

(1)宜野湾市社会福祉協議会 財政基盤強化 4)中期財政プランについて

(1)4)-①財政基盤強化計画の推進

«令和6年度»

根拠計画及び法律	社協発展プラン		
社協発展プラン 事業項目及び内容	目標5:財政基盤強化に努めます (1)財政基盤強化 4)中期財政プランについて ①財政基盤強化計画の推進 本会の法人運営が円滑に推進していくよう「財政基盤強化計画」に基づき各種事業を推進します。		
事業開始年度	平成27年~	事業種別	自主事業

1. 事業実施体制

担当係(責任係)	総務・相談支援係
----------	----------

2. 活動目標

具体的取り組み	ア. 社協活動の広報強化 イ. 新規社協会員の獲得 ウ. 寄付収入の拡充 エ. 共同募金収入の確保 オ. チャリティー資金造成事業等の実施 カ. 中期経営計画策定に向けての委員会の開催
---------	---

3. 活動結果

活動名	年度				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
クレジット決済による寄付 (株)琉球銀行×宜野湾社協	-	-	50,000円 (5件)	122,000円 (8件)	105,000円 (2件)
新車を買って指定寄付をしよう オールスター(株)×宜野湾社協×西原社協	-	-	13,000円 (2件)	0円 (0件)	0円 (0件)
”HAPPY BRIDGE”の開設 (株)琉球銀行(YUIモール)×宜野湾社協	-	-	- (0件)	- (0件)	- (0件)
中期経営計画(調整会議)	-	-	-	3回	10回
中期経営計画委員会の開催	-	-	-	3回	3回

4.その他、実績等

(1)社協活動の広報強化

1)おきなわSDG'Sパートナー×宜野湾社協への加盟

登録期間:令和4年8月22日～令和7年3月31日

目的:SDG'Sパートナー加盟により、民間加盟企業との
協力と社協の広報活動に繋げていく

広報:ポスター、ホームページへの掲載、職員バッヂの着用、社協だよりによる広報

SUSTAINABLE GOALS



(2)第1次宜野湾市社会福祉協議会中期経営計画

1)法人内(正職)による検討会議

開催回数:10回

内 容:策定に向けた法人内課題の共有並びに中期経営計画(案)の内容精査

2)中期経営計画策定委員会開催

①第1回委員会(委嘱者10名)

日 時:令和6年12月13日 午前10時

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階ホール

内 容:①委嘱状交付 ②諮問 ③中期経営計画策定に向けた取り組み説明 ④意見交換

参加人数:8名

②第2回委員会

日 時:令和7年1月31日 午前10時

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階ホール

内 容:①第1次中期経営計画(案)について ②意見交換 参加人数:10名

③第3回委員会

日 時:令和7年3月11日 午前10時

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階ホール

内 容:①第2回委員会会議録および変更点について ②意見交換 参加人数:5名

④答申について

日にち:令和7年3月13日

場 所:宜野湾市社会福祉センター 会長室

(3)チャリティーボウリング大会の開催

1)福祉活動資金造成運営委員会の開催

日 時:令和6年6月19日 午後2時30分

場 所:宜野湾市社会福祉センター 2階ホール

内 容:令和6年度チャリティーボウリング大会実施要項(案)について 参加人数:9名

2)「職場・団体対抗戦」の開催

日 時:令和6年8月10日 午後5時

場 所:ギノワンボウル

参加団体:沖縄国際大学、沖縄銀行、大同火災、宜野湾ガス、宜野湾はごろもライオンズクラブ

宜野湾はごろもライオンズクラブ、宜野湾市民児協、地活TAPIO

一般社団法人ごやすけ、沖縄総合警備保障、宜野湾市社協

3)事業報告

開催期間:令和6年8月1日～10月31日

収 益:543,664円(社会福祉センター移転等への費用として基金へ積立)